

奈良県内消費実態調査  
報 告 書

平成 24 年 3 月

奈 良 県

# 目 次

第1章 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査項目	1
3 調査対象	2
4 調査時期	2
5 調査方法	2
6 回収結果	2
7 図表の見方	3
8 報告書の構成	4
9 消費対象品目分類表	5
第2章 調査結果のまとめ	6
消費金額結果と試算	6
1ヶ月間の1世帯あたりの消費額（小分類）の内訳	7
1ヶ月間の1世帯あたりの県内消費額（小分類）	9
1ヶ月間の1世帯あたりの県外消費額（小分類）	10
消費金額（総合計）中分類の内訳	11
商品・サービス別の購入・支出額（中分類）の内訳（県内・県外別）	12
商品購入額（小分類）の内訳（県内・県外別）	13
サービス支出額（小分類）の内訳（県内・県外別）	14
県内消費額・県外消費額それぞれの内訳	15
県内消費額で割合の高い3品目の詳細	16
県外消費額で割合の高い3品目の詳細	17
回答者の属性	18
第3章 調査結果	22
I 消費金額（総合計）について	22
消費金額（総合計）の内訳[県内・県外]	22
(1) 県内消費額について	27
県内消費額の内訳[商品購入額・サービス支出額]	27
県内商品購入額の状況[商品中分類]	32
県内サービス支出額の状況[サービス中分類]	37
(2) 県外消費額について	42
県外消費額の内訳[商品購入額・サービス支出額]	42
県外商品購入額の状況[商品中分類]	47
県外サービス支出額の状況[サービス中分類]	52
II 消費金額（総合計）について	57
消費金額（総合計）の内訳[商品購入額・サービス支出額]	57
(1) 商品購入額について	62
商品購入額の内訳[県内・県外]	62

商品購入額の状況[商品中分類]	67
(2) サービス支出額について	93
サービス支出額の内訳[県内・県外]	93
サービス支出額の状況[サービス中分類]	98
<b>Ⅲ 商品購入状況について</b>	<b>121</b>
県内、県外の商品購入状況	121
県内商品購入額	122
県外商品購入額	124
県内商品購入地	126
県外商品購入地	128
県内商品購入店舗	129
県外商品購入店舗	130
県内商品購入店舗選択理由	131
県外商品購入店舗選択理由	132
<b>Ⅳ サービス支出状況について</b>	<b>133</b>
県内、県外の商品購入状況	133
県内サービス支出額	134
県外サービス支出額	135
県内サービス支出地	136
県外サービス支出地	137
県内サービス支出地選択理由	138
県外サービス支出地選択理由	139
県内サービス利用回数	140
県外サービス利用回数	141
<b>Ⅴ 消費に関する行動・意識について</b>	<b>142</b>
消費（効果）についての認知度	142
「①奈良県民の県外消費の割合は全国で1位である」について	143
「②昨年度、「プレミアム商品券」を発行している」について	147
「③県内消費の1%が地方消費税となり、奈良県に還元される」について	151
「④県内の売上げが増えるので、県税収入が増える」について	155
「⑤商業、サービス業が活性化する」について	159
「⑥波及的に雇用拡大につながる」について	163
県内消費を意識して消費行動をとったことの有無	167
県内消費を意識したきっかけ	173
県内消費を意識した消費行動継続の有無	177
県内消費を増やすために有効だと思われること	182
<b>Ⅵ 奈良県の産品について</b>	<b>186</b>
贈り物をする際の、奈良県の産品の購入実態	186
奈良県の産品を購入した理由	191

これまでどのような奈良県の産品を購入したことがあるか	195
奈良県の産品を購入しない理由	197
<b>第4章 地元購買率と消費実態</b>	<b>201</b>
商品購入地 ー地元購入率及び市町村間・他府県購入率の実態ー	201
サービス支出地 ー地元支出率及び市町村間・他府県支出率の実態ー	203
<b>資 料</b>	<b>205</b>
試算（世帯）	205
試算（属性別）	206
属性別にみる県外消費	207
就業・就学者の特徴	211
県外消費額の高かった品目の県外と県内の店舗・支出地選択理由	212
県外消費額の高かった商品の購入店舗	220
県外消費額の高かった品目（小分類）の属性別合計・平均額	229
属性別・県民が消費拡大のために有効だと考える施策	234
県内消費の恩恵や消費拡大施策に関する認知度と県外消費額	235
消費実態調査へのご協力のお願ひ/記入の手引き	236
調査票	242

# 第1章 調査概要

## 1 調査目的

---

総務省が実施した「平成 21 年度全国消費実態調査」において、奈良県が県外での購入割合が全国第 1 位との結果を踏まえて、その原因と奈良県の消費実態を明らかにするため、前記の実態調査を詳細に分析すると共に、県内消費実態調査をアンケート方式で行い、その結果から県外に流出している消費に対する対策と県内消費拡大に向けた事業提案を策定すること。

## 2 調査項目

---

### (1) 回答者の属性

- ・性別、年齢、居住地、就業等形態、就業・就学地

### (2) 消費金額（総合計）について

- ・世帯の状況および世帯員（個人）の状況

### (3) 県内消費額について

- ・県内商品購入額および県内サービス支出額の状況

### (4) 県外消費額について

- ・県外商品購入額および県外サービス支出額の状況

### (5) 商品購入状況について

- ・商品購入額、商品購入地、商品購入店舗とその選択理由

### (6) サービス支出状況について

- ・サービス支出額、サービス支出地とその選択理由
- ・サービス利用回数

### (7) 奈良県の産品について

- ・贈り物に奈良県の産品を購入した経験とその購入理由、購入しない理由
- ・これまでに購入した奈良県の産品

### (8) 消費に関する行動・意識について

- ・消費（効果）についての認知度
- ・県内消費を意識して消費行動をとったことの有無
- ・県内消費を意識したきっかけ、県内消費を意識した消費行動継続の有無
- ・県内消費を増やすために有効だと思われること

### 3 調査対象

平成 22 年度国勢調査における県内市町村の世帯構成比に準じて、合計 6,300 件の 20 歳以上の個人を無作為抽出し、当該個人の世帯を対象とした。したがって、当該個人の世帯に同居家族が居る場合は、中学生以上の家族全員を個人票の対象者とした。なお、抽出は各市町村の住民基本台帳からあらかじめ定めた抽出数に応じて調査員が出向いて抽出した。

### 4 調査時期

抽出作業：平成 23 年 8 月 16 日（火）から 8 月 31 日（水）

発送・回収期間：平成 23 年 9 月 6 日（火）から 10 月 7 日（金）

### 5 調査方法

郵送調査法（郵送配布・郵送回収）

### 6 回収結果

対象市町村	H22国調 構成比	抽出・発送		有効回収		
		件数	構成比	件数	構成比	回収率
奈良市	28.2%	1,775	28.2%	382	29.5%	21.5%
大和高田市	4.9%	311	4.9%	48	3.7%	15.4%
大和郡山市	6.3%	399	6.3%	100	7.7%	25.1%
天理市	4.9%	306	4.9%	62	4.8%	20.3%
橿原市	9.3%	586	9.3%	122	9.4%	20.8%
桜井市	4.1%	258	4.1%	41	3.2%	15.9%
五條市	2.2%	141	2.2%	20	1.5%	14.2%
御所市	2.0%	127	2.0%	31	2.4%	24.4%
生駒市	8.5%	535	8.5%	116	8.9%	21.7%
香芝市	5.0%	315	5.0%	57	4.4%	18.1%
葛城市	2.3%	143	2.3%	30	2.3%	21.0%
宇陀市	2.2%	139	2.2%	29	2.2%	20.9%
山添村	0.2%	14	0.2%	5	0.4%	35.7%
平群町	1.4%	85	1.3%	18	1.4%	21.2%
三郷町	1.7%	108	1.7%	22	1.7%	20.4%
斑鳩町	1.9%	123	2.0%	33	2.5%	26.8%
安堵町	0.6%	35	0.6%	6	0.5%	17.1%
川西町	0.6%	38	0.6%	7	0.5%	18.4%
三宅町	0.5%	32	0.5%	7	0.5%	21.9%
田原本町	2.1%	132	2.1%	28	2.2%	21.2%

対象市町村	H22国調 構成比	抽出・発送		有効回収		
		件数	構成比	件数	構成比	回収率
曾爾村	0.1%	8	0.1%	1	0.1%	12.5%
御杖村	0.2%	10	0.2%	1	0.1%	10.0%
高取町	0.5%	29	0.5%	8	0.6%	27.6%
明日香村	0.3%	22	0.3%	4	0.3%	18.2%
上牧町	1.6%	101	1.6%	21	1.6%	20.8%
王寺町	1.7%	105	1.7%	24	1.9%	22.9%
広陵町	2.0%	127	2.0%	21	1.6%	16.5%
河合町	1.3%	80	1.3%	17	1.3%	21.3%
吉野町	0.6%	38	0.6%	6	0.5%	15.8%
大淀町	1.3%	80	1.3%	11	0.8%	13.8%
下市町	0.5%	29	0.5%	5	0.4%	17.2%
黒滝村	0.1%	4	0.1%	1	0.1%	25.0%
天川村	0.1%	9	0.1%	1	0.1%	11.1%
野迫川村	0.0%	3	0.0%	0	0.0%	0.0%
十津川村	0.3%	22	0.3%	5	0.4%	22.7%
下北山村	0.1%	7	0.1%	1	0.1%	14.3%
上北山村	0.1%	4	0.1%	1	0.1%	25.0%
川上村	0.2%	9	0.1%	1	0.1%	11.1%
東吉野村	0.2%	11	0.2%	3	0.2%	27.3%
市町村不明	-	-	-	1	0.1%	-
合計	100%	6,300	100%	1,297	100%	20.6%

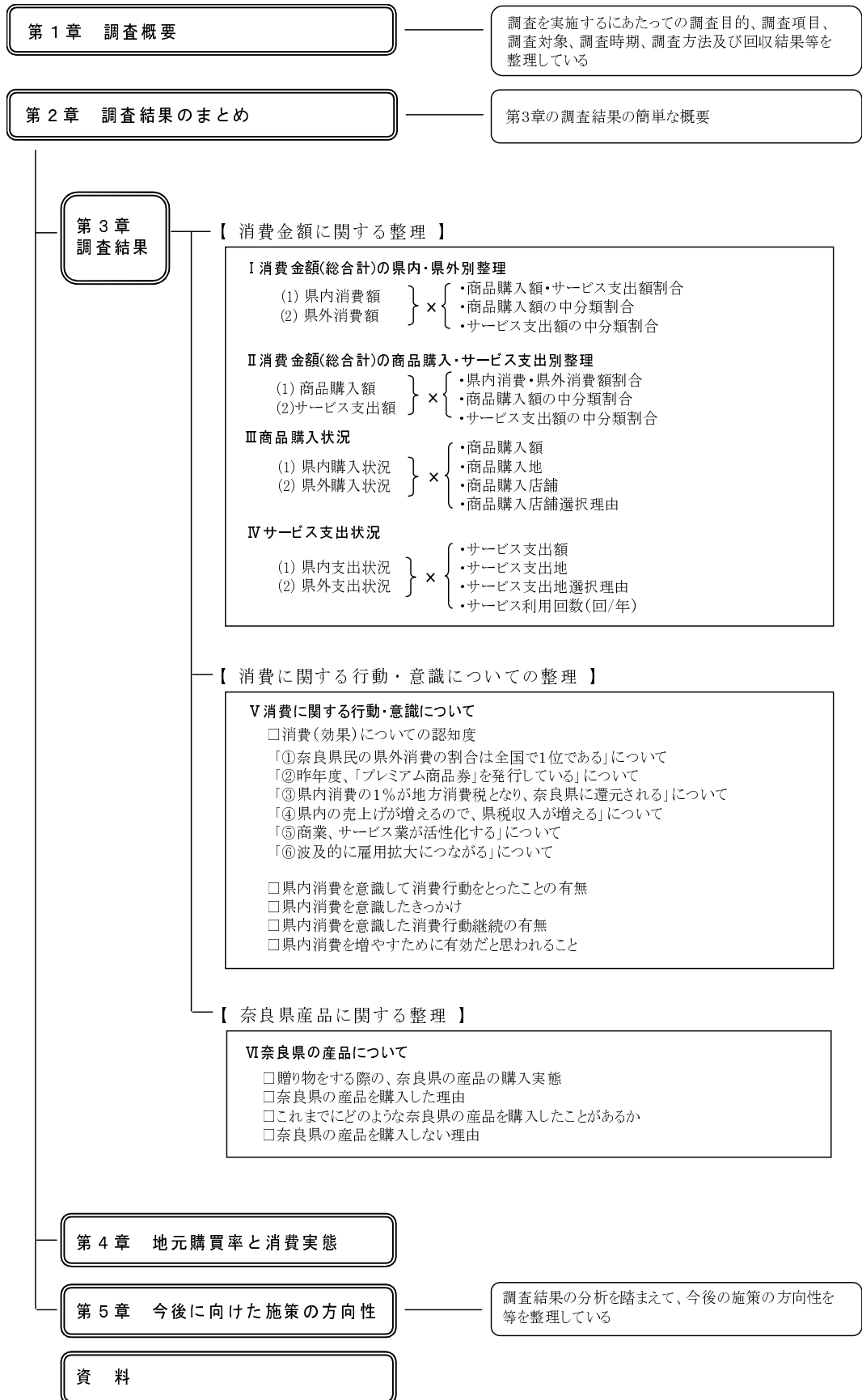
## 7 図表の見方

- (1) 集計結果はすべて、小数点第2位を四捨五入しており、比率の合計が100%にならないことがある。
- (2) 回答比率(%)は、その質問の回答者数を基数(n=number of case)として算出した。ただし金額に関連する図表のパーセンテージに関しては、調査結果で得られた総額を基数とし算出した。
- (3) 図表では、回答の選択肢の表記を短縮している場合がある。また棒グラフにおいては選択肢順に並べている。
- (4) グラフにMA%という表示がある場合は、複数回答を依頼した質問である。  
MA%(Multiple Answer) = 回答選択肢の中から当てはまるものをすべて選択する場合
- (5) 表中の数字は上段が実数、下段が比率を表す。
- (6) 表中、比率が最も高い選択肢には ■、二番目に比率が高い選択肢には ■ の色付けをしている。設問によっては最も比率が高い選択肢のみ色付けをしていることがある。
- (7) 地域区分について

地域区分	市 町 村						
奈良市・生駒市等ブロック	奈良市	生駒市	山添村				
大和郡山市・天理市ブロック	大和郡山市	天理市					
大和高田市・香芝市等ブロック	大和高田市	御所市	香芝市	葛城市	平群町	三郷町	
	斑鳩町	安堵町	上牧町	王寺町	広陵町	河合町	
橿原市等ブロック	橿原市	明日香村	高取町	川西町	三宅町	田原本町	
桜井市・宇陀市等ブロック	桜井市	宇陀市	曾爾村	御杖村			
五條市・吉野郡ブロック	五條市	吉野町	大淀町	下市町	黒滝村	天川村	
	野迫川村	十津川村	下北山村	上北山村	川上村	東吉野村	



## 8 報告書の構成



## 9 消費対象品目分類表

大分類	中分類		小分類	摘要	
商品	食料品類		生鮮食品類	肉・鮮魚・野菜・果物等	
			一般食品類	米、めん類、牛乳、乳製品、卵、油脂・調味料、加工・保存食品等	
			調理食品	弁当・惣菜類	
			パン・菓子・飲料類	－	
			酒類	－	
	身廻雑貨類		靴・履物類	紳士・婦人・子ども用	
			服飾雑貨・アクセサリー	指輪・ヘアバンド等	
			化粧品類	－	
			医薬品類	医薬・サプリメント等	
	衣料品類		紳士服 外出着・おしやれ着	スーツ等	
			婦人服・子ども服 外出・おしやれ着	－	
			紳士服 普段着・下着・肌着・靴下他	－	
			婦人服・子ども服 普段着・下着・肌着他	－	
			呉服・着物類	－	
			教養娯楽 ・文化品類	書籍(本・雑誌) ・CD・DVD・ゲームソフト類	－
		家電製品類	－		
		時計・メガネ類	－		
		スポーツ・レジャー用品	－		
		家具・インテリア製品	－		
		日曜大工・園芸用品	－		
	家庭用品		日用品類	台所用品、掃除用品等	
			贈答品	－	
	サービス	外食		外食	家族との外食
				外食	同僚・友人との外食
		旅行・娯楽	旅行・レジャー	旅行・レジャー 日帰り・パック旅行他	－
				旅行・レジャー 宿泊・パック旅行他	－
			スポーツ施設利用・娯楽	スポーツ施設利用	フィットネス・ポーリング・ゴルフ等
		娯楽	カラオケ・パチンコ・映画等		
教養・医療他		教養・技能・資格	塾・英会話・料理等		
		保健・医療サービス	医療・介護・社会福祉		
		理美容サービス	理容・美容		

## 第2章 調査結果のまとめ

## 消費金額結果と試算

表1 1ヶ月間の1世帯あたりの消費額

(万円)

	県内消費	県外消費	合計
消費額 合計	19.0	5.8	24.8
商品購入額 計	13.8	2.8	16.6
サービス支出額 計	5.1	3.1	8.2

表2 1ヶ月間の1世帯あたりの消費額割合

	県内消費	県外消費	合計
消費額 合計	76.5%	23.5%	100.0%
商品購入額 計	83.2%	16.8%	100.0%
サービス支出額 計	62.7%	37.3%	100.0%

平成22年国勢調査571,415世帯で1ヶ月と1年間の消費額を試算すると以下のようなになる。

表3 1ヶ月間の1世帯あたりの消費額（県世帯数換算値）

(億円)

	県内消費	県外消費	合計
消費額 合計	1,084	333	1,417
商品購入額 計	790	159	949
サービス支出額 計	294	174	468

表4 1年間の1世帯あたりの消費額（県世帯数換算値）

(億円)

	県内消費	県外消費	合計
消費額 合計	13,000	4,000	17,000
商品購入額 計	9,477	1,907	11,384
サービス支出額 計	3,523	2,093	5,616

### Point!!

- ・ 1ヶ月間の1世帯あたりの消費額は24.8万円、県外消費額は5.8万円
- ・ 県全体の1ヶ月間の1世帯あたりの消費額は1,417億円、県外消費額は約333億円
- ・ 県全体の1年間の1世帯あたりの消費額は17,000億円、県外消費額は約4,000億円

## 1ヶ月間の1世帯あたりの消費額（小分類）の内訳

表5 1ヶ月間の1世帯あたりの商品購入額

商品項目		県内購入額		県外購入額		購入金額（総合計）	
		調査数	世帯平均 (万円)	調査数	世帯平均 (万円)	調査数	世帯平均 (万円)
食料品類	生鮮食品類	1,296	3.16	1,297	0.17	1,297	3.33
	一般食品類	1,296	2.03	1,297	0.12	1,297	2.15
	調理食品	1,296	0.80	1,297	0.18	1,297	0.98
	パン・菓子・飲料類	1,296	1.03	1,297	0.19	1,297	1.22
	酒類	1,295	0.68	1,296	0.04	1,296	0.72
身廻雑貨類	靴・履物類	1,295	0.32	1,297	0.18	1,297	0.50
	服飾雑貨・アクセサリー	1,295	0.17	1,297	0.14	1,297	0.31
	化粧品類	1,295	0.58	1,296	0.24	1,297	0.82
	医薬品類	1,297	0.57	1,297	0.16	1,297	0.73
衣料品類	紳士服 外出着・おしゃれ着	1,296	0.21	1,297	0.18	1,297	0.39
	婦人服・子ども服 外出・おしゃれ着	1,296	0.55	1,297	0.29	1,297	0.84
	紳士服 普段着・下着・肌着・靴下他	1,297	0.26	1,297	0.07	1,297	0.33
	婦人服・子ども服 普段着・下着	1,296	0.38	1,297	0.11	1,297	0.49
	呉服・着物類	1,296	0.04	1,297	0.04	1,297	0.08
教養娯楽・文化品類	書籍・CD・DVD・ゲームソフト類	1,297	0.47	1,297	0.17	1,297	0.64
	家電製品類	1,296	0.80	1,297	0.13	1,297	0.93
	時計・メガネ類	1,296	0.23	1,297	0.06	1,297	0.29
	スポーツ・レジャー用品	1,296	0.21	1,297	0.05	1,297	0.26
	家具・インテリア製品	1,296	0.17	1,297	0.07	1,297	0.24
	日曜大工・園芸用品	1,296	0.28	1,297	0.03	1,297	0.31
家庭用品	日用品類	1,297	0.50	1,297	0.04	1,297	0.53
	贈答品	1,296	0.41	1,296	0.12	1,296	0.53

表6 1ヶ月間の1世帯あたりのサービス支出額

サービス項目		県内支出額		県外支出額		支出金額（総合計）	
		調査数	世帯平均 (万円)	調査数	世帯平均 (万円)	調査数	世帯平均 (万円)
外食	家族との外食	1,297	1.01	1,293	0.28	1,297	1.28
	同僚・友人との外食	1,297	0.78	1,295	0.70	1,297	1.48
レジャー・旅行	日帰り・バック旅行他	1,296	0.14	1,293	0.28	1,296	0.42
	宿泊・バック旅行他	1,295	0.18	1,294	1.13	1,296	1.31
スポーツ・娯楽	スポーツ施設利用	1,296	0.37	1,294	0.21	1,296	0.57
	娯楽	1,296	0.40	1,294	0.14	1,296	0.54
教養・医療他	教養・技能・資格	1,297	0.28	1,293	0.09	1,297	0.37
	保健・医療サービス	1,294	1.19	1,293	0.11	1,295	1.30
	理美容サービス	1,297	0.79	1,293	0.13	1,297	0.92

### Point!!

- ・ 1ヶ月間の1世帯あたり、商品のなかで最も購入額が高いのは「生鮮食品類」の約3.3万円
- ・ 1ヶ月間の1世帯あたり、サービスのなかで最も支出額が高いのは「同僚・友人との外食」の約1.5万円

平成22年国勢調査571,415世帯で1ヶ月と1年間の消費額を試算すると以下ようになる。

表7 1ヶ月と1年間の1世帯あたりの商品購入額（県世帯数換算値）

(億円)

商品項目		1ヶ月あたり			1年間あたり		
		県内消費 世帯平均	県外消費 世帯平均	合計 世帯平均	県内消費 世帯平均	県外消費 世帯平均	合計 世帯平均
食料品類	生鮮食品類	180	10	190	2,163	118	2,281
	一般食品類	116	7	123	1,388	84	1,472
	調理食品	45	10	55	546	126	672
	パン・菓子・飲料類	59	11	70	703	129	832
	酒類	39	2	41	465	29	494
身廻雑貨類	靴・履物類	18	10	28	219	124	343
	服飾雑貨・アクセサリー	10	8	18	117	97	214
	化粧品類	33	14	47	397	166	563
	医薬品類	32	9	41	391	107	498
衣料品類	紳士服 外出着・おしゃれ着	12	10	22	143	123	266
	婦人服・子ども服 外出・おしゃれ着	31	17	48	378	201	579
	紳士服 普段着・下着・肌着・靴下他	15	4	19	175	49	224
	婦人服・子ども服 普段着・下着	21	6	27	258	77	335
	呉服・着物類	3	2	5	31	25	56
教養娯楽・文化品類	書籍・CD・DVD・ゲームソフト類	27	10	37	320	116	436
	家電製品類	46	7	53	546	87	633
	時計・メガネ類	13	4	17	158	43	201
	スポーツ・レジャー用品	12	3	15	145	32	177
	家具・インテリア製品	10	4	14	120	48	168
	日曜大工・園芸用品	16	2	18	190	20	210
家庭用品	日用品類	28	2	30	340	24	364
	贈答品	24	7	31	284	82	366

表8 1ヶ月と1年間の1世帯あたりのサービス支出額（県世帯数換算値）

(億円)

サービス項目		1ヶ月			1年間		
		県内消費 世帯平均	県外消費 世帯平均	合計 世帯平均	県内消費 世帯平均	県外消費 世帯平均	合計 世帯平均
外食	家族との外食	58	16	74	689	190	879
	同僚・友人との外食	44	40	84	532	480	1,012
レジャー・旅行	日帰り・バック旅行他	8	16	24	96	189	285
	宿泊・バック旅行他	11	64	75	125	773	898
スポーツ・娯楽	スポーツ施設利用	21	12	33	252	141	393
	娯楽	23	8	31	277	93	370
教養・医療他	教養・技能・資格	16	5	21	193	63	256
	保健・医療サービス	68	6	74	817	75	892
	理美容サービス	45	7	52	542	89	631

**Point!!**

- ・ 1年間の1世帯あたり、商品のなかで最も購入額が高いのは「生鮮食品類」の約2,281億円
- ・ 1年間の1世帯あたり、サービスのなかで最も支出額が高いのは「同僚・友人との外食」の約1,012億円

**1ヶ月間の1世帯あたりの県内消費額（小分類）**

図1 1ヶ月間の1世帯あたりの県内商品購入額

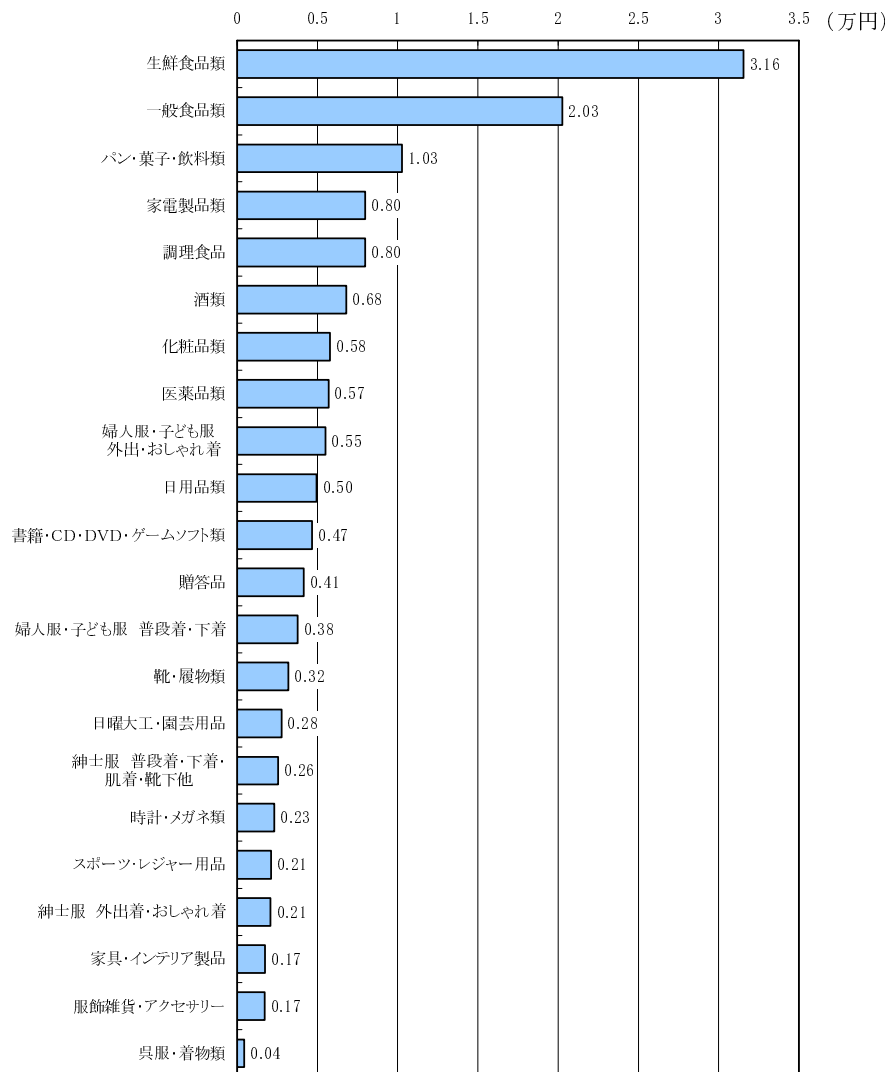
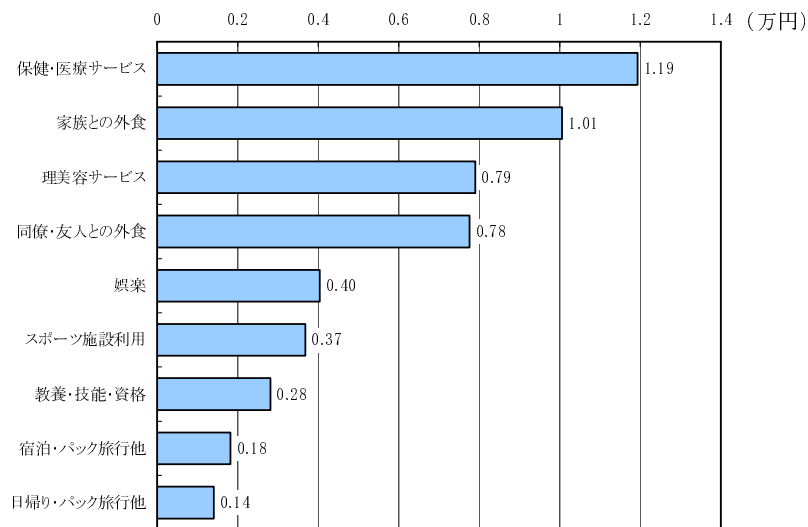


図2 1ヶ月間の1世帯あたりの県内サービス支出額



# 1ヶ月間の1世帯あたりの県外消費額（小分類）

図3 1ヶ月間の1世帯あたりの県外商品購入額

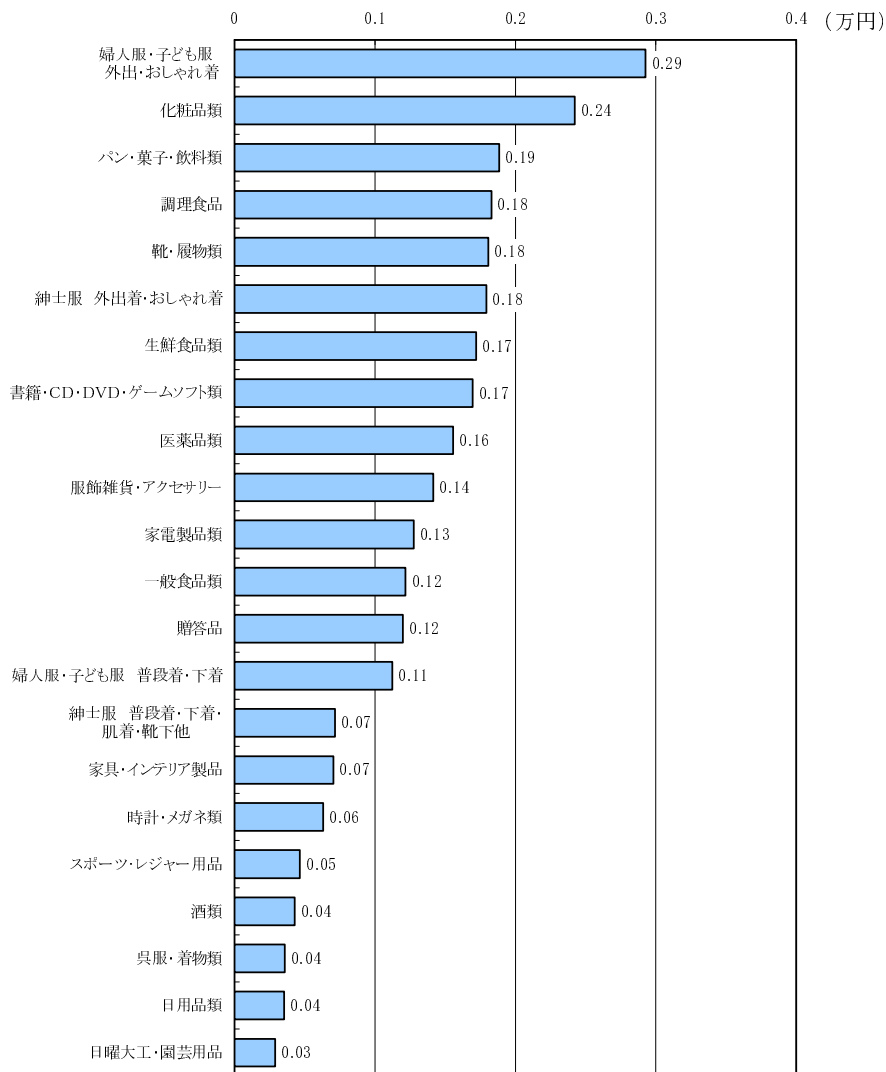
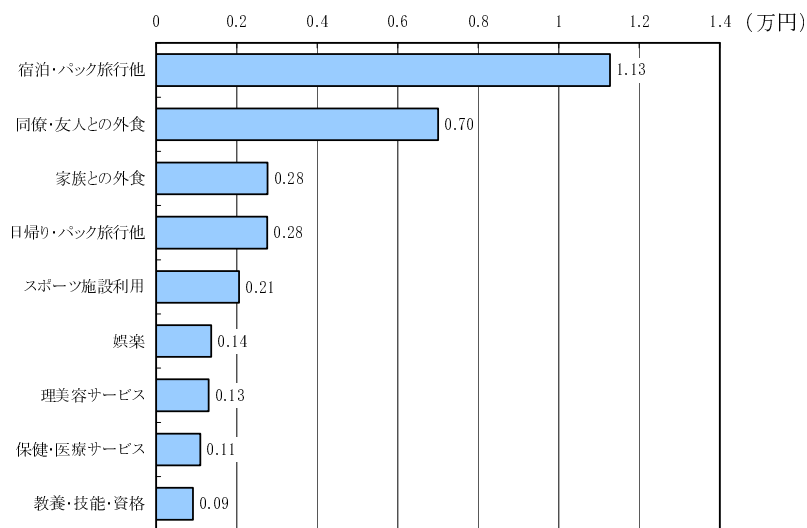


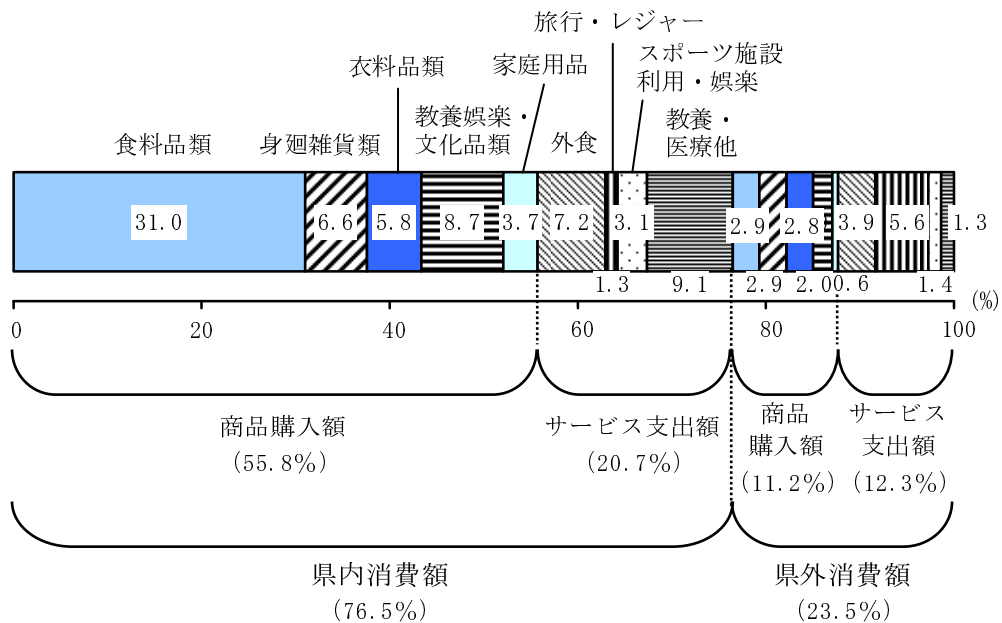
図4 1ヶ月間の1世帯あたりの県外サービス支出額





## 消費金額（総合計）中分類の内訳

図5 1ヶ月間の消費金額（総合計）中分類の内訳



奈良県の1か月の消費金額（総合計）約3億2,200万円の内訳を割合で見ると、県内の食料品類購入額が31.0%で最も高く、次いで県内の教養・医療他支出額（9.1%）、県内の教養娯楽・文化品類購入額（8.7%）の順となっており、県外では旅行・レジャー支出額が5.6%で最も高い。

県内・県外別の割合をみると、県内消費額が76.5%（約2億4,600万円）、県外消費額が23.5%（約7,600万円）となっている（詳細はpp.22～56参照）。

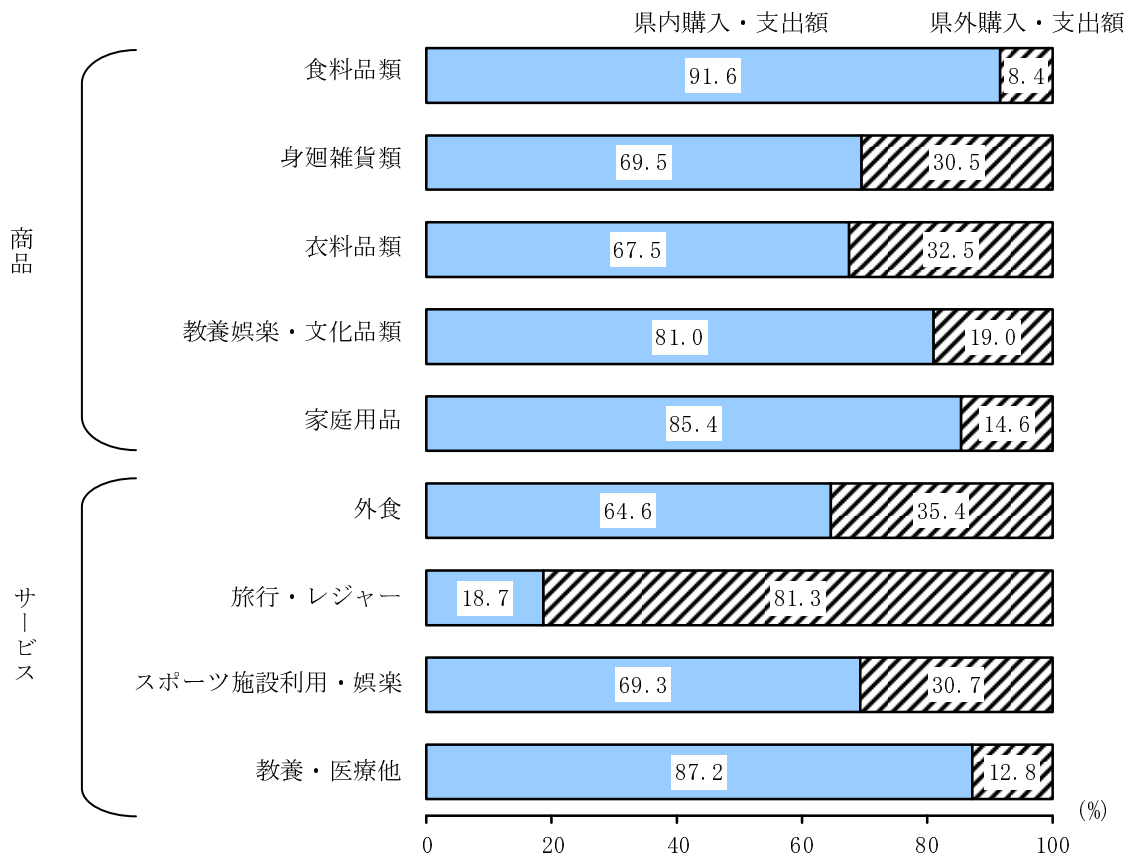
また、商品・サービス別の割合をみると、商品購入額が67.0%（約2億1,500万円）、サービス支出額が33.0%（約1億600万円）となっている（詳細はpp.57～120参照）。

### Point!!

- ・ 消費金額(総合計)のうち最も高い割合を占めるのは、**県内の食料品類購入額(31.0%)**
- ・ 県内・県外別の内訳は、**県内消費額が76.5%、県外消費額が23.5%**
- ・ 商品・サービス別の内訳は、**商品購入額が67.0%、サービス支出額が33.0%**

## 商品・サービス別の購入・支出額（中分類）の内訳（県内・県外別）

図6 1ヶ月間の商品・サービス別の購入・支出額（中分類）の内訳（県内・県外別）



商品・サービス別に購入・支出額内訳（県内・県外別）をみると、県内での購入・支出額の割合は食料品類が91.6%で最も高く、教養・医療他、家庭用品、教養娯楽・文化品類が8割台となっている。

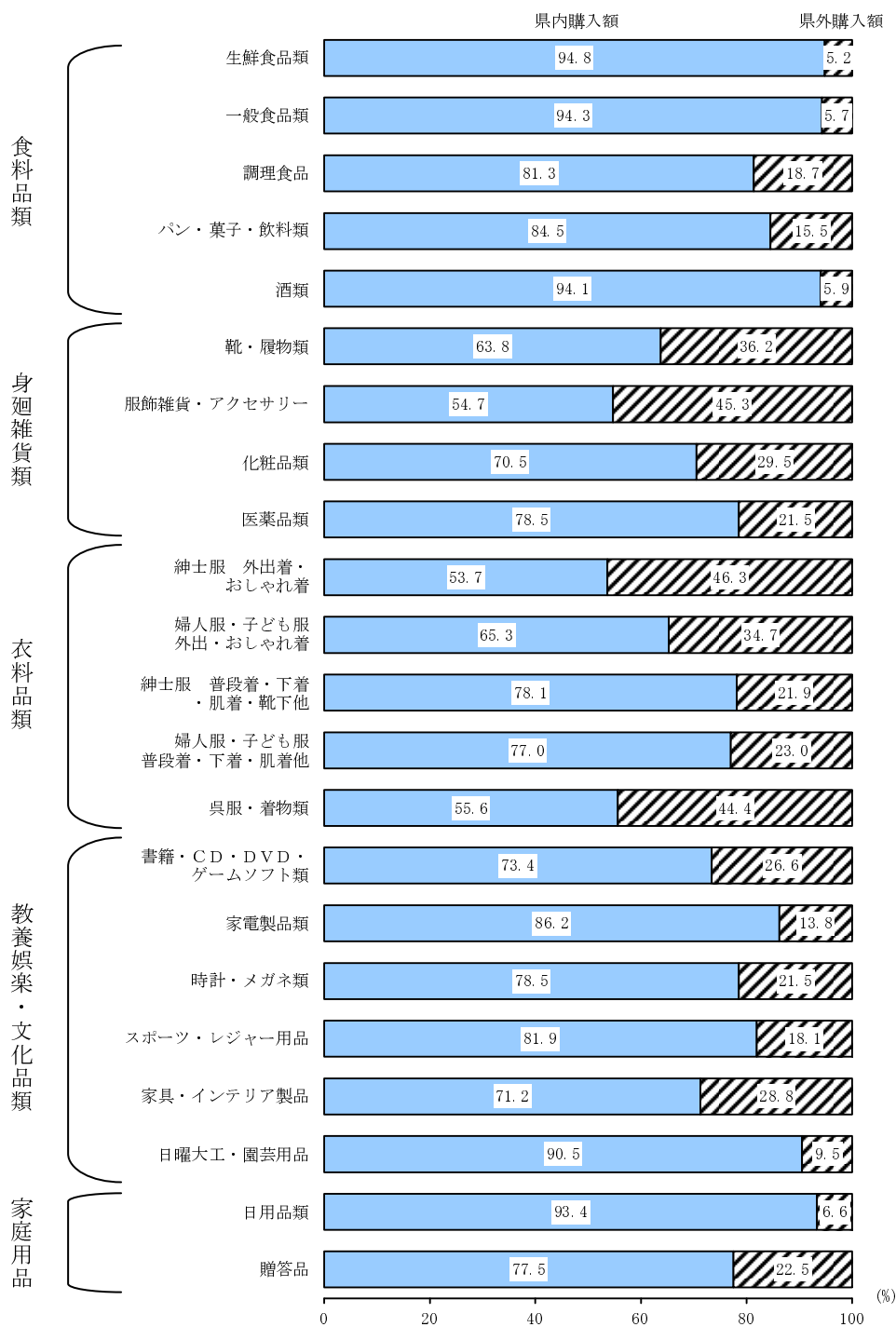
一方、県外での購入・支出額の割合は旅行・レジャーが81.3%で最も高く、外食、衣料品類、スポーツ施設利用・娯楽、身廻雑貨類が3割台となっている。

### Point!!

- ・ 県内での購入・支出額の割合が最も高いのは、食料品類購入額(91.6%)
- ・ 県外での購入・支出額の割合が最も高いのは、旅行・レジャー支出額(81.3%)

## 商品購入額（小分類）の内訳（県内・県外別）

図7 1ヶ月間の商品購入額（小分類）の内訳（県内・県外別）

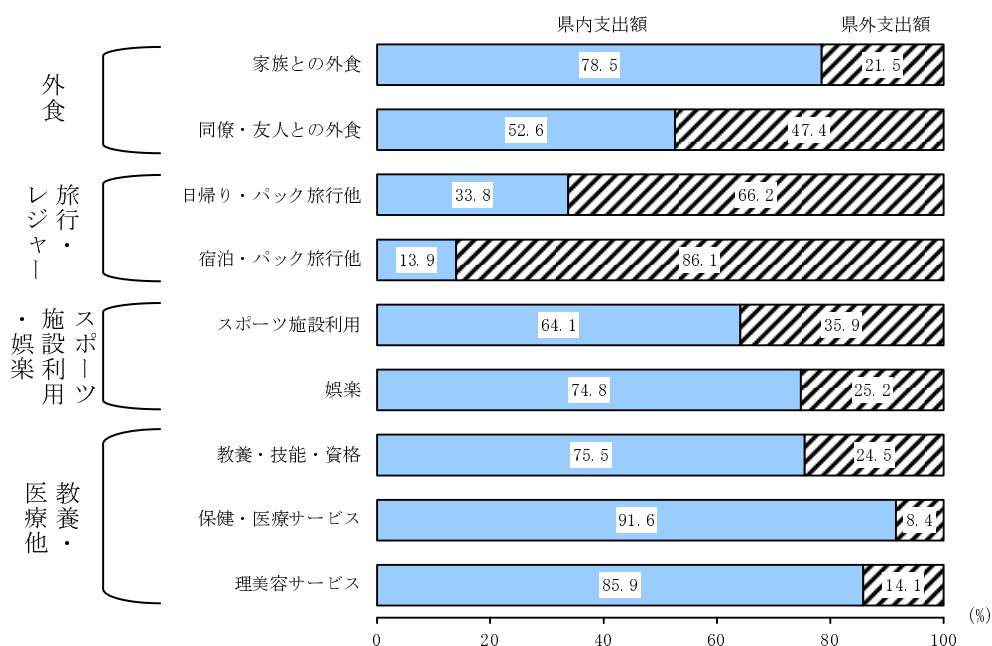


### Point!!

- ・ 県内での購入額の割合が最も高いのは、生鮮食品類購入額(94.8%)
- ・ 県外での購入額の割合が最も高いのは、紳士服 外出着・おしゃれ着購入額(46.3%)

## サービス支出額（小分類）の内訳（県内・県外別）

図 8 1ヶ月間のサービス支出額（小分類）の内訳（県内・県外別）

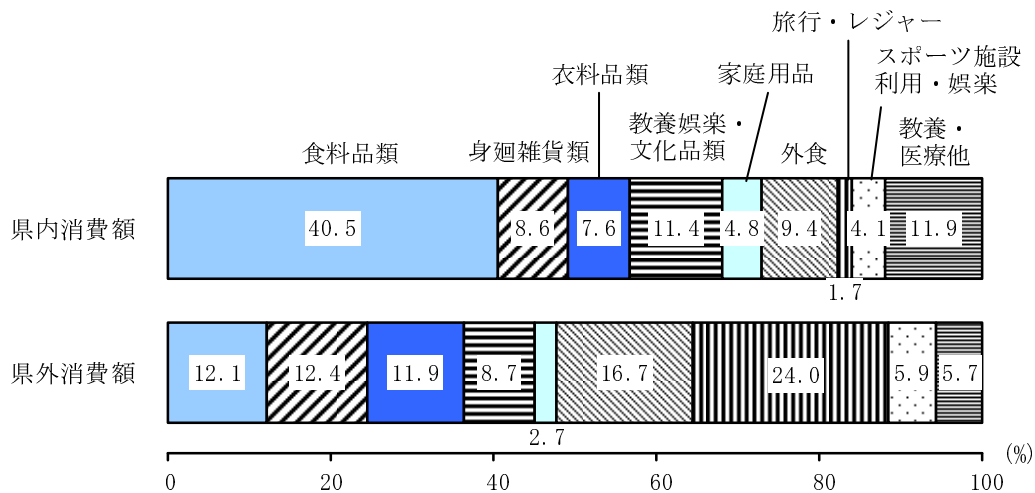


### Point!!

- ・ 県内での支出額の割合が最も高いのは、保健・医療サービス支出額(91.6%)
- ・ 県外での支出額の割合が最も高いのは、宿泊・パック旅行他支出額(86.1%)

## 県内消費額・県外消費額それぞれの内訳

図9 1ヶ月間の県内消費額・県外消費額それぞれの内訳



県内消費額の内訳をみると、食料品類購入額が40.5%で最も高く、次いで教養・医療他支出額（11.9%）、教養娯楽・文化品類購入額（11.4%）、外食支出額（9.4%）、身廻雑貨類購入額（8.6%）の順となっている。

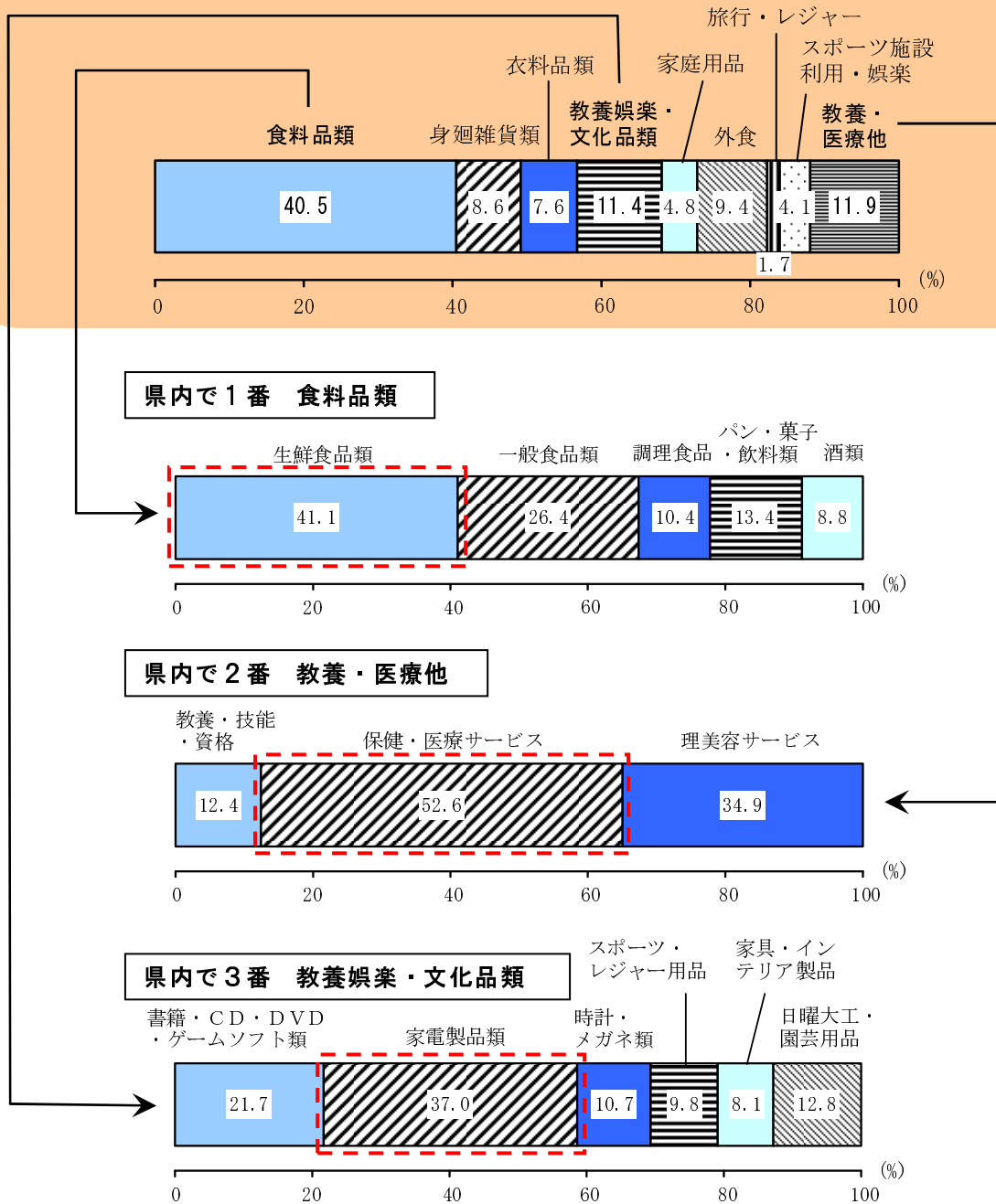
県外消費額の内訳をみると、旅行・レジャー支出額が24.0%で最も高く、次いで外食支出額（16.7%）、身廻雑貨類購入額（12.4%）、食料品類購入額（12.1%）、衣料品類（11.9%）の順となっている。

### Point!!

- ・ 県内消費額のうち最も高い割合を占めるのは、食料品類購入額(40.5%)
- ・ 県内消費額のうち2番目に高い割合を占めるのは、教養・医療他支出額(11.9%)
- ・ 県内消費額のうち3番目に高い割合を占めるのは、教養娯楽・文化品類購入額(11.4%)
- ・ 県外消費額のうち最も高い割合を占めるのは、旅行・レジャー支出額(24.0%)
- ・ 県外消費額のうち2番目に高い割合を占めるのは、外食支出額(16.7%)
- ・ 県外消費額のうち3番目に高い割合を占めるのは、身廻雑貨類購入額(12.4%)

## 県内消費額で割合の高い3品目の詳細

図 10 県内消費額で割合の高い3品目の詳細

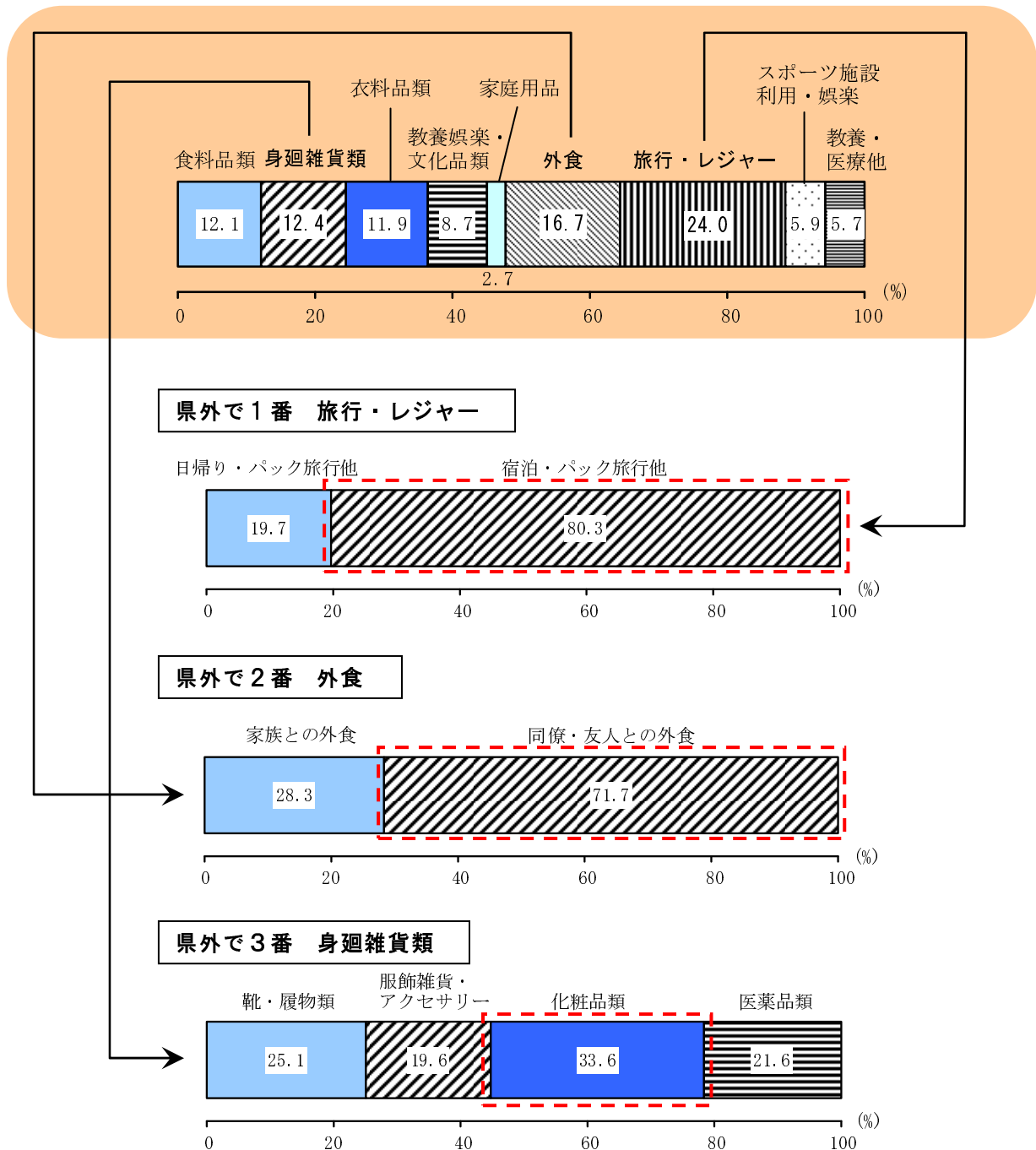


### Point!!

- ・ 県内消費額のうち最も高い割合を占める食料品類購入額の内訳は、生鮮食品類が 41.1%、一般食品類が 26.4%
- ・ 県内消費額のうち2番目に高い割合を占める教養・医療他支出額の内訳は、保健・医療サービスが 52.6%、理美容サービスが 34.9%
- ・ 県内消費額のうち3番目に高い割合を占める教養娯楽・文化品類購入額の内訳は、家電製品類が 37.0%、書籍・CD・DVD・ゲームソフト類が 21.7%

## 県外消費額で割合の高い3品目の詳細

図 11 県外消費額で割合の高い3品目の詳細



### Point!!

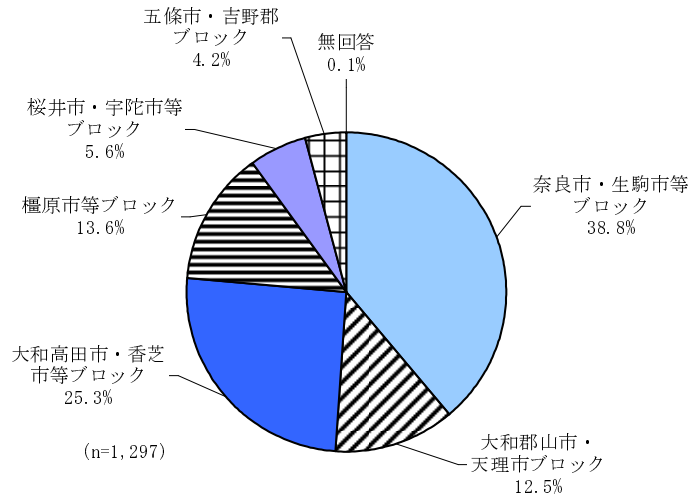
- ・ 県外消費額のうち最も高い割合を占める旅行・レジャー支出額の内訳は、宿泊・パック旅行他が80.3%、日帰り・パック旅行他が19.7%
- ・ 県外消費額のうち2番目に高い割合を占める飲食支出額の内訳は、同僚・友人との飲食が71.7%、家族との飲食が28.3%
- ・ 県外消費額のうち3番目に高い割合を占める身廻雑貨類購入額の内訳は、化粧品類が33.6%、靴・履物類が25.1%

## 回答者の属性

### ■ 世帯の属性

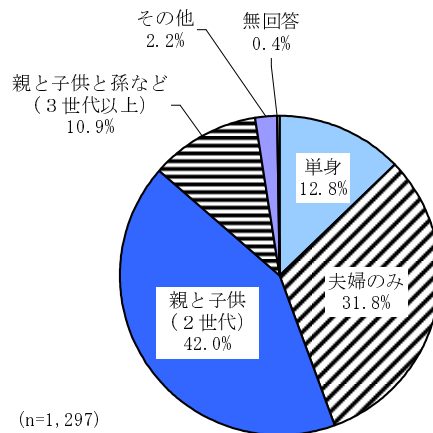
回答世帯の居住地ブロックは、奈良市・生駒市等ブロックが38.8%で最も多く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（25.3%）、橿原市等ブロック（13.6%）の順となっている。

図 12 回答世帯の居住地ブロック



回答世帯の世帯構成は、親と子供の2世代世帯が42.0%で最も多く、次いで夫婦のみ（31.8%）、単身（12.8%）、親と子供と孫などの3世代以上世帯（10.9%）の順となっている。

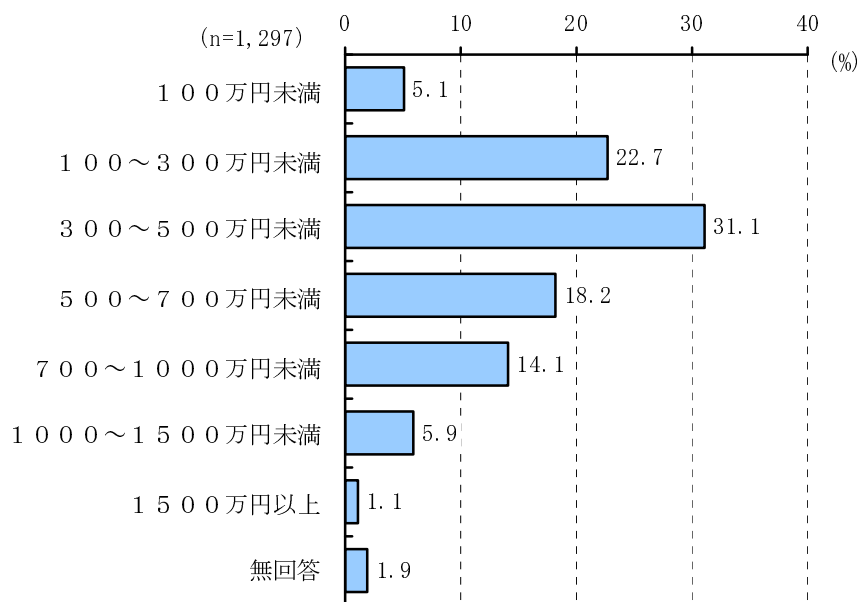
図 13 回答世帯の世帯構成





回答世帯の最近1年間の収入は、300～500万円未満が31.1%で最も多く、次いで100～300万円未満（22.7%）、500～700万円未満（18.2%）の順となっている。

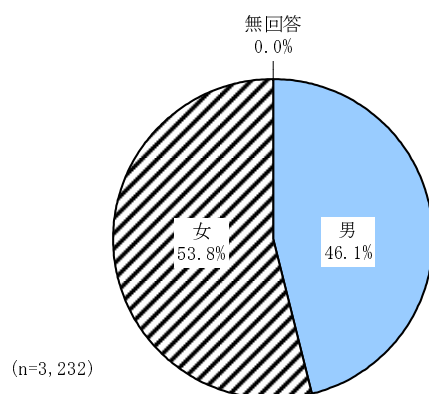
図 14 回答世帯の最近1年間の収入



## ■ 世帯員（個人）の属性

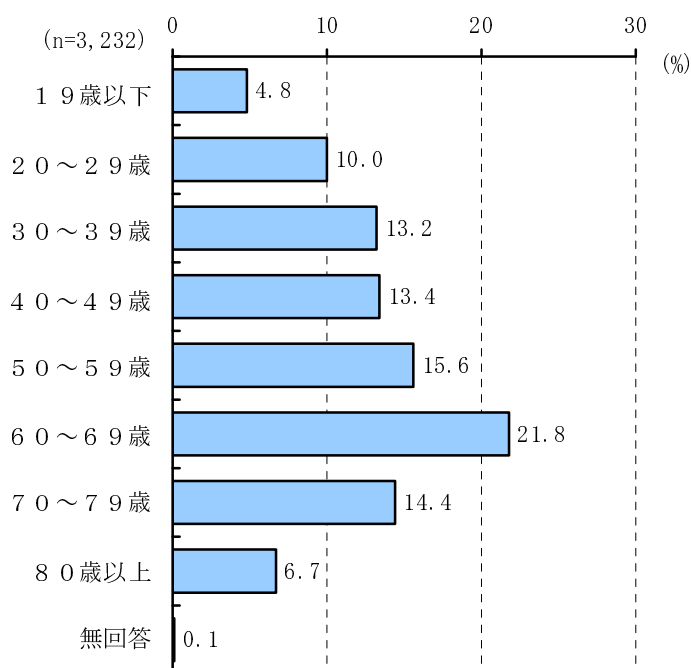
回答者の性別は、男性が46.1%、女性が53.8%と、女性の方がやや多くなっている。

図 15 回答者の性別



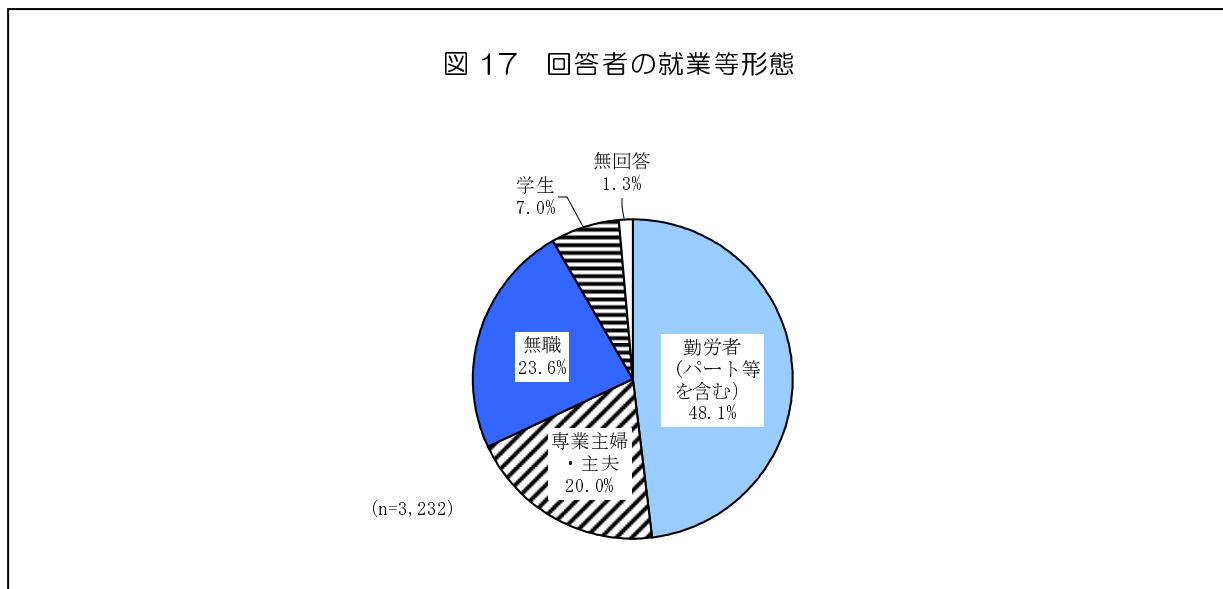
回答者の年齢は、60歳代が21.8%で最も多く、次いで50歳代（15.6%）、70歳代（14.4%）の順となっている。

図 16 回答者の年齢



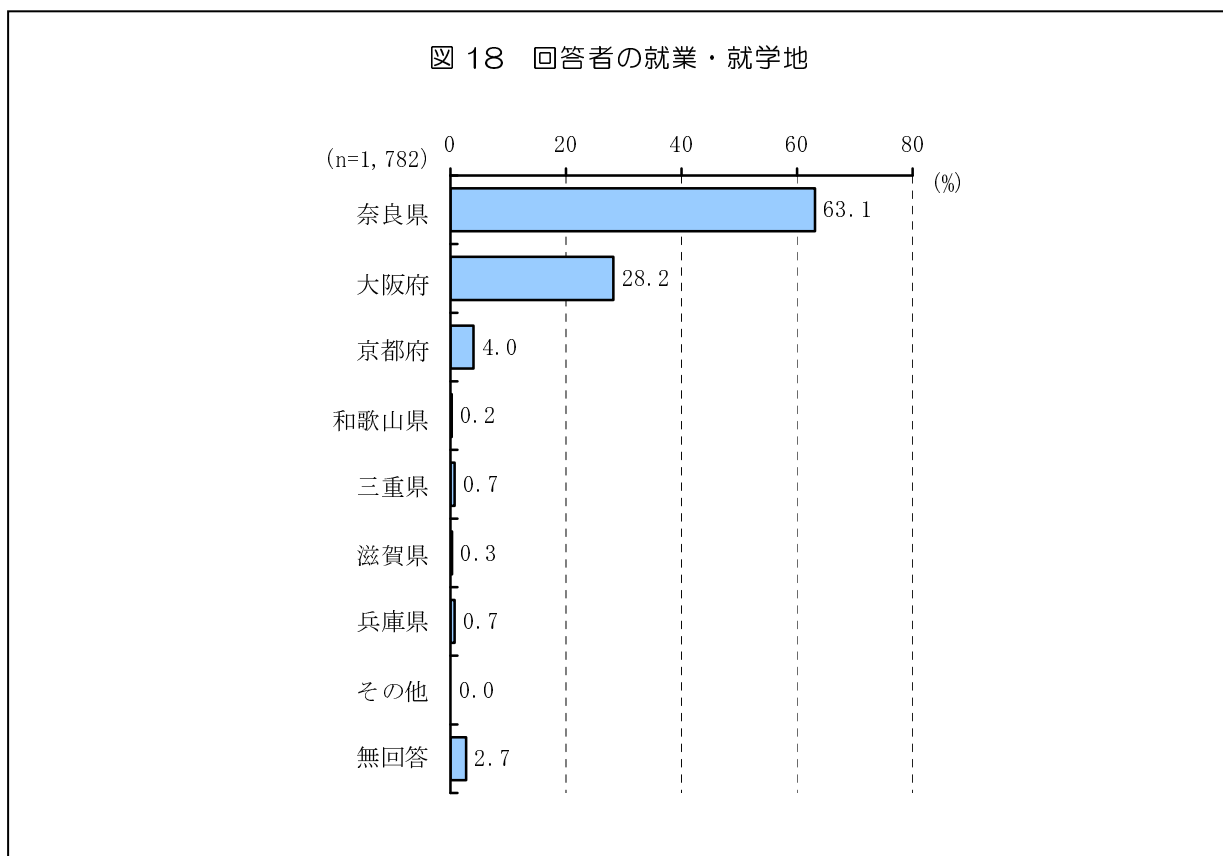
回答者の就業等形態は、勤労者（パート等を含む）が 48.1%と半数近くを占めて最も多く、次いで無職（23.6%）、専業主婦・主夫（20.0%）、学生（7.0%）の順となっている。

図 17 回答者の就業等形態



回答者の就業・就学地は、奈良県が 63.1%と全体の 3分の2 近くを占め、次いで大阪府 (28.2%)、京都府 (4.0%) の順となっており、その他の県は 1%未満である。

図 18 回答者の就業・就学地



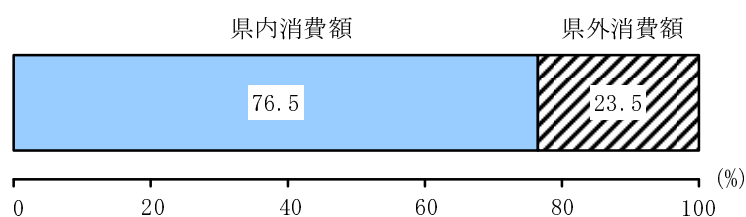
## 第3章 調査結果

## I 消費金額（総合計）について

### 消費金額（総合計）の内訳 [県内・県外]

奈良県の1か月の消費金額（総合計）は約3億2,200万円となっている。  
そのうち、県内消費額は約2億4,600万円、県外消費額は約7,600万円である。

図 19 消費金額（総合計）の内訳



消費金額（総合計）の内訳を割合で見ると、県内消費額が76.5%、県外消費額が23.5%となっている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均消費額は約24.8万円で、そのうち県内消費額は約19.0万円、県外消費額は約5.8万円となっている。

表9 [家族構成別] 消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		県内消費額		県外消費額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）
全 体	1,297	321,500,500	1,297	245,887,500	1,297	75,613,000
	100.0%	247,880	76.5%	189,582	23.5%	58,298
単 身	166	22,248,000	166	16,352,500	166	5,895,500
	100.0%	134,024	73.5%	98,509	26.5%	35,515
夫婦のみ	412	91,087,500	412	72,340,000	412	18,747,500
	100.0%	221,086	79.4%	175,583	20.6%	45,504
親と子供 (2世代)	545	146,530,000	545	108,465,500	545	38,064,500
	100.0%	268,862	74.0%	199,019	26.0%	69,843
親と子供と孫など (3世代以上)	141	53,691,500	141	42,661,500	141	11,030,000
	100.0%	380,791	79.5%	302,564	20.5%	78,227
その他	28	6,819,000	28	5,326,500	28	1,492,500
	100.0%	243,536	78.1%	190,232	21.9%	53,304

家族構成別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約38.1万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（約26.9万円）の順となっている。なお、単身世帯が約13.4万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は、単身および親と子供の2世代世帯が26.0～26.5%とやや高くなっている。なお、親と子供と孫などの3世代以上世帯が20.5%と最も低くなっている。

表10 「年間収入別／居住地ブロック別」消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		県内消費額		県外消費額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）
全 体	1,297	321,500,500	1,297	245,887,500	1,297	75,613,000
	100.0%	247,880	76.5%	189,582	23.5%	58,298
100万円未満	66	7,630,500	66	6,058,500	66	1,572,000
	100.0%	115,614	79.4%	91,795	20.6%	23,818
100～300万円未満	294	52,350,500	294	44,018,500	294	8,332,000
	100.0%	178,063	84.1%	149,723	15.9%	28,340
300～500万円未満	403	92,562,500	403	72,139,000	403	20,423,500
	100.0%	229,684	77.9%	179,005	22.1%	50,679
500～700万円未満	236	63,019,500	236	48,181,000	236	14,838,500
	100.0%	267,032	76.5%	204,157	23.5%	62,875
700～1000万円未満	183	63,769,000	183	45,699,500	183	18,069,500
	100.0%	348,464	71.7%	249,724	28.3%	98,740
1000～1500万円未満	76	30,334,500	76	21,047,500	76	9,287,000
	100.0%	399,138	69.4%	276,941	30.6%	122,197
1500万円以上	14	6,510,500	14	4,644,500	14	1,866,000
	100.0%	465,036	71.3%	331,750	28.7%	133,286

全 体	1,297	321,500,500	1,297	245,887,500	1,297	75,613,000
	100.0%	247,880	76.5%	189,582	23.5%	58,298
奈良市・生駒市等ブロック	503	127,845,000	503	94,413,000	503	33,432,000
	100.0%	254,165	73.8%	187,700	26.2%	66,465
大和郡山市・天理市ブロック	162	36,038,500	162	29,944,000	162	6,094,500
	100.0%	222,460	83.1%	184,840	16.9%	37,620
大和高田市・香芝市等ブロック	328	79,649,500	328	59,256,500	328	20,393,000
	100.0%	242,834	74.4%	180,660	25.6%	62,174
橿原市等ブロック	176	50,873,500	176	40,875,000	176	9,998,500
	100.0%	289,054	80.3%	232,244	19.7%	56,810
桜井市・宇陀市等ブロック	72	14,410,500	72	11,621,000	72	2,789,500
	100.0%	200,146	80.6%	161,403	19.4%	38,743
五條市・吉野郡ブロック	55	12,571,000	55	9,665,500	55	2,905,500
	100.0%	228,564	76.9%	175,736	23.1%	52,827

年間収入別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、1500万以上世帯が約46.5万円で最も高く、次いで1000～1500万円未満（約39.9万円）の順となっている。なお、100万円未満世帯が約11.6万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は、1000～1500万円未満が30.6%で最も高く、次いで1500万円以上（28.7%）の順となっている。なお、100～300万円未満世帯が15.9%と最も低くなっている。

居住地ブロック別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、橿原市等ブロックが約 28.9 万円で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（約 25.4 万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約 20.0 万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は、奈良市・生駒市等ブロックが 26.2% で最も高く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（25.6%）の順となっている。なお、大和郡山市・天理市ブロックが 16.9% と最も低くなっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の 1 か月の個人平均消費額は約 10.3 万円で、そのうち県内消費額は約 7.9 万円、県外消費額は約 2.4 万円となっている。

表 11 「性別／年代別」消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		県内消費額		県外消費額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全 体	3,121	321,500,500	3,121	245,887,500	3,117	75,613,000
	100.0%	103,012	76.5%	78,785	23.5%	24,258
男	1,432	111,397,500	1,432	79,320,000	1,430	32,077,500
	100.0%	77,792	71.2%	55,391	28.8%	22,432
女	1,689	210,103,000	1,689	166,567,500	1,687	43,535,500
	100.0%	124,395	79.3%	98,619	20.7%	25,806
全 体	3,121	321,500,500	3,121	245,887,500	3,117	75,613,000
	100.0%	103,012	76.5%	78,785	23.5%	24,258
19歳以下	144	5,498,500	144	3,656,000	144	1,842,500
	100.0%	38,184	66.5%	25,389	33.5%	12,795
20～29歳	316	25,952,500	316	14,130,000	315	11,822,500
	100.0%	82,128	54.4%	44,715	45.6%	37,532
30～39歳	416	42,252,000	416	29,007,000	415	13,245,000
	100.0%	101,567	68.7%	69,728	31.3%	31,916
40～49歳	428	45,483,000	428	35,054,000	428	10,429,000
	100.0%	106,269	77.1%	81,902	22.9%	24,367
50～59歳	493	56,996,500	493	44,727,000	493	12,269,500
	100.0%	115,612	78.5%	90,724	21.5%	24,887
60～69歳	680	81,416,000	680	67,053,000	678	14,363,000
	100.0%	119,729	82.4%	98,607	17.6%	21,184
70～79歳	448	49,565,000	448	40,033,500	448	9,531,500
	100.0%	110,636	80.8%	89,360	19.2%	21,276
80歳以上	194	14,276,500	194	12,166,500	194	2,110,000
	100.0%	73,590	85.2%	62,714	14.8%	10,876

性別でみると、女性の方が男性よりも消費金額（総合計）の平均額が高く、女性が約 12.4 万円に対し、男性は約 7.8 万円にとどまる。

また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は男性が 28.8% と高く、女性（20.7%）を大きく上回っている。

年代別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、60 歳代が約 12.0 万円で最も高く、次いで 50 歳代（約 11.6 万円）、70 歳代（約 11.1 万円）の順となっている。なお、19 歳以下が約 3.8

万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は、20歳代以上が45.6%で最も高く、次いで19歳以下（33.5%）の順となっている。なお、80歳以上が14.8%と最も低くなっている。

表12 〔性・年代別〕消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		県内消費額		県外消費額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全 体	3,121	321,500,500	3,121	245,887,500	3,117	75,613,000
	100.0%	103,012	76.5%	78,785	23.5%	24,258
男 19歳以下	76	2,760,000	76	1,859,000	76	901,000
	100.0%	36,316	67.4%	24,461	32.6%	11,855
20～29歳	147	10,310,500	147	6,122,000	147	4,188,500
	100.0%	70,139	59.4%	41,646	40.6%	28,493
30～39歳	177	13,568,500	177	7,981,000	176	5,587,500
	100.0%	76,658	58.8%	45,090	41.2%	31,747
40～49歳	202	13,526,000	202	8,847,500	202	4,678,500
	100.0%	66,960	65.4%	43,800	34.6%	23,161
50～59歳	223	17,361,500	223	12,440,000	223	4,921,500
	100.0%	77,854	71.7%	55,785	28.3%	22,070
60～69歳	307	28,210,500	307	22,013,000	306	6,197,500
	100.0%	91,891	78.0%	71,704	22.0%	20,253
70～79歳	227	19,951,500	227	15,260,500	227	4,691,000
	100.0%	87,892	76.5%	67,227	23.5%	20,665
80歳以上	72	5,660,500	72	4,748,500	72	912,000
	100.0%	78,618	83.9%	65,951	16.1%	12,667
女 19歳以下	68	2,738,500	68	1,797,000	68	941,500
	100.0%	40,272	65.6%	26,426	34.4%	13,846
20～29歳	169	15,642,000	169	8,008,000	168	7,634,000
	100.0%	92,556	51.2%	47,385	48.8%	45,440
30～39歳	239	28,683,500	239	21,026,000	239	7,657,500
	100.0%	120,015	73.3%	87,975	26.7%	32,040
40～49歳	226	31,957,000	226	26,206,500	226	5,750,500
	100.0%	141,403	82.0%	115,958	18.0%	25,445
50～59歳	270	39,635,000	270	32,287,000	270	7,348,000
	100.0%	146,796	81.5%	119,581	18.5%	27,215
60～69歳	373	53,205,500	373	45,040,000	372	8,165,500
	100.0%	142,642	84.7%	120,751	15.3%	21,950
70～79歳	221	29,613,500	221	24,773,000	221	4,840,500
	100.0%	133,998	83.7%	112,095	16.3%	21,903
80歳以上	122	8,616,000	122	7,418,000	122	1,198,000
	100.0%	70,623	86.1%	60,803	13.9%	9,820

性・年代別で見ると、消費金額（総合計）の平均額は、50歳代の女性が約14.7万円と最も高く、次いで60歳代の女性（約14.3万円）、70歳代の女性（約13.4万円）の順となっている。なお、19歳以下の男性が約3.6万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は、20歳代の女性が48.8%で最も高く、次いで30歳代の男性（41.2%）、20歳代の男性（40.6%）の順となっている。なお、80歳以上の女性が13.9%と最も低くなっている。



表13 「就業等形態別／就業・就学地別」消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		県内消費額		県外消費額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全 体	3,121	321,500,500	3,121	245,887,500	3,117	75,613,000
	100.0%	103,012	76.5%	78,785	23.5%	24,258
勤労者 （パート等を含む）	1,516	158,957,500	1,516	113,001,500	1,514	45,956,000
	100.0%	104,853	71.1%	74,539	28.9%	30,354
専業主婦・主夫	635	87,147,500	635	73,296,500	634	13,851,000
	100.0%	137,240	84.1%	115,428	15.9%	21,847
無職	714	59,444,500	714	49,502,000	713	9,942,500
	100.0%	83,256	83.3%	69,331	16.7%	13,945
学生	216	10,495,500	216	6,040,500	216	4,455,000
	100.0%	48,590	57.6%	27,965	42.4%	20,625
全 体	1,732	169,453,000	1,732	119,042,000	1,730	50,411,000
	100.0%	97,837	70.3%	68,731	29.7%	29,139
奈良県内	1,093	107,137,500	1,093	87,853,500	1,092	19,284,000
	100.0%	98,022	82.0%	80,378	18.0%	17,659
奈良県外	597	58,919,000	597	28,708,500	597	30,210,500
	100.0%	98,692	48.7%	48,088	51.3%	50,604

就業等形態別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、専業主婦・主夫が約13.7万円で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約10.5万円の順となっている。なお、学生の約4.9万円が最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は、学生が42.4%で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の28.9%の順となっている。なお、専業主婦・主夫が15.9%と最も低くなっている。

就業・就学地別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、県内就業・就学者（約9.8万円）、県外就業・就学者（約9.9万円）の差はほとんどみられない。

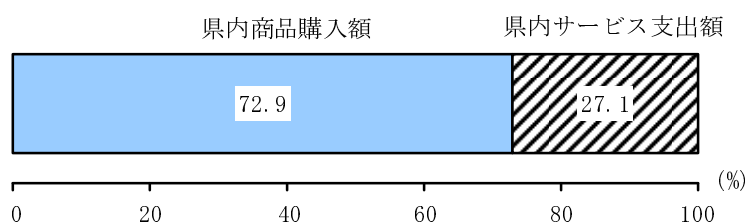
また、消費金額（総合計）に占める県外消費額の割合は、奈良県外就業・就学者が51.3%と過半数を占めているのに対し、奈良県内就業・就学者は18.0%にとどまっている。

## (1) 県内消費額について

### 県内消費額の内訳 [商品購入額・サービス支出額]

奈良県の1か月の県内消費額は約2億4,600万円で、そのうち県内商品購入額は約1億7,900万円、県内サービス支出額は約6,700万円となっている。

図20 県内消費額の内訳



県内消費額の内訳を割合で見ると、県内商品購入額が72.9%と県内サービス支出額(27.1%)を大きく上回っている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均県内消費額は約19.0万円で、そのうち県内商品購入額は約13.8万円、県内サービス支出額は約5.1万円となっている。

表14 [家族構成別] 県内消費額の内訳

	県内消費額		県内商品購入額		県内サービス支出額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1,297	245,887,500	1,297	179,246,500	1,297	66,641,000
	100.0%	189,582	72.9%	138,201	27.1%	51,381
単 身	166	16,352,500	166	12,661,000	166	3,691,500
	100.0%	98,509	77.4%	76,271	22.6%	22,238
夫婦のみ	412	72,340,000	412	52,649,000	412	19,691,000
	100.0%	175,583	72.8%	127,789	27.2%	47,794
親と子供 (2世代)	545	108,465,500	545	78,089,000	545	30,376,500
	100.0%	199,019	72.0%	143,283	28.0%	55,737
親と子供と孫など (3世代以上)	141	42,661,500	141	31,304,500	141	11,357,000
	100.0%	302,564	73.4%	222,018	26.6%	80,546
その他	28	5,326,500	28	4,083,000	28	1,243,500
	100.0%	190,232	76.7%	145,821	23.3%	44,411

家族構成別でみると、県内消費額の平均額は、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約30.3万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（約19.9万円）の順となっている。なお、単身世帯が約9.9万円と最も低くなっている。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、親と子供の2世代世帯が28.0%とやや高くなっている。なお、単身世帯が22.6%と最も低くなっている。

表15 〔年間収入別／居住地ブロック別〕県内消費額の内訳

	県内消費額		県内商品購入額		県内サービス支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1,297	245,887,500	1,297	179,246,500	1,297	66,641,000
	100.0%	189,582	72.9%	138,201	27.1%	51,381
100万円未満	66	6,058,500	66	4,794,500	66	1,264,000
	100.0%	91,795	79.1%	72,644	20.9%	19,152
100～ 300万円未満	294	44,018,500	294	32,814,000	294	11,204,500
	100.0%	149,723	74.5%	111,612	25.5%	38,111
300～ 500万円未満	403	72,139,000	403	53,006,000	403	19,133,000
	100.0%	179,005	73.5%	131,529	26.5%	47,476
500～ 700万円未満	236	48,181,000	236	34,139,000	236	14,042,000
	100.0%	204,157	70.9%	144,657	29.1%	59,500
700～ 1000万円未満	183	45,699,500	183	32,684,500	183	13,015,000
	100.0%	249,724	71.5%	178,604	28.5%	71,120
1000～ 1500万円未満	76	21,047,500	76	15,340,000	76	5,707,500
	100.0%	276,941	72.9%	201,842	27.1%	75,099
1500万円以上	14	4,644,500	14	3,472,500	14	1,172,000
	100.0%	331,750	74.8%	248,036	25.2%	83,714

全 体	1,297	245,887,500	1,297	179,246,500	1,297	66,641,000
	100.0%	189,582	72.9%	138,201	27.1%	51,381
奈良市・生駒市等 ブロック	503	94,413,000	503	68,083,500	503	26,329,500
	100.0%	187,700	72.1%	135,355	27.9%	52,345
大和郡山市・天理市 ブロック	162	29,944,000	162	21,266,500	162	8,677,500
	100.0%	184,840	71.0%	131,275	29.0%	53,565
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	59,256,500	328	43,488,500	328	15,768,000
	100.0%	180,660	73.4%	132,587	26.6%	48,073
橿原市等 ブロック	176	40,875,000	176	30,297,000	176	10,578,000
	100.0%	232,244	74.1%	172,142	25.9%	60,102
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	11,621,000	72	8,978,000	72	2,643,000
	100.0%	161,403	77.3%	124,694	22.7%	36,708
五條市・吉野郡 ブロック	55	9,665,500	55	7,067,000	55	2,598,500
	100.0%	175,736	73.1%	128,491	26.9%	47,245

年間収入別でみると、県内消費額の平均額は、1500万以上世帯が約33.2万円と最も高く、次いで1000～1500万円未満（約27.7万円）の順となっている。なお、100万円未満世帯が約9.2万円と最も低くなっている。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、500～700万円未満世帯が29.1%で最も高く、次いで700～1000万円以上（28.5%）の順となっている。なお、100万円未満世帯が20.9%と最も低くなっている。

居住地ブロック別でみると、県内消費額の平均額は、橿原市等ブロックが約 23.2 万円で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（約 18.8 万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約 16.1 万円と最も低くなっている。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、大和郡山市・天理市ブロックが 29.0% で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（27.9%）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが 22.7% と最も低くなっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の 1 か月の個人平均県内消費額は約 7.9 万円で、そのうち県内商品購入額は約 5.7 万円、県内サービス支出額は約 2.1 万円となっている。

表 16 〔性別／年代別〕県内消費額の内訳

	県内消費額		県内商品購入額		県内サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に 対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に 対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に 対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,121	245,887,500	3,118	179,246,500	3,119	66,641,000
	100.0%	78,785	72.9%	57,488	27.1%	21,366
男	1,432	79,320,000	1,430	49,100,000	1,431	30,220,000
	100.0%	55,391	61.9%	34,336	38.1%	21,118
女	1,689	166,567,500	1,688	130,146,500	1,688	36,421,000
	100.0%	98,619	78.1%	77,101	21.9%	21,576
全 体	3,121	245,887,500	3,118	179,246,500	3,119	66,641,000
	100.0%	78,785	72.9%	57,488	27.1%	21,366
19歳以下	144	3,656,000	144	1,919,500	144	1,736,500
	100.0%	25,389	52.5%	13,330	47.5%	12,059
20～29歳	316	14,130,000	315	8,864,000	314	5,266,000
	100.0%	44,715	62.7%	28,140	37.3%	16,771
30～39歳	416	29,007,000	415	20,790,500	416	8,216,500
	100.0%	69,728	71.7%	50,098	28.3%	19,751
40～49歳	428	35,054,000	428	26,695,500	428	8,358,500
	100.0%	81,902	76.2%	62,373	23.8%	19,529
50～59歳	493	44,727,000	493	34,108,000	493	10,619,000
	100.0%	90,724	76.3%	69,185	23.7%	21,540
60～69歳	680	67,053,000	679	49,329,000	680	17,724,000
	100.0%	98,607	73.6%	72,649	26.4%	26,065
70～79歳	448	40,033,500	448	29,316,000	448	10,717,500
	100.0%	89,360	73.2%	65,438	26.8%	23,923
80歳以上	194	12,166,500	194	8,165,000	194	4,001,500
	100.0%	62,714	67.1%	42,088	32.9%	20,626

性別でみると、女性の方が男性よりも県内消費額の平均額が高く、女性が約 9.9 万円に対し、男性は約 5.5 万円にとどまる。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、男性が 38.1% と高く、女性（21.9%）を大きく上回っている。

年代別でみると、県内消費額の平均額は、60 歳代が約 9.9 万円で最も高く、次いで 50 歳代（約 9.1 万円）、70 歳代（約 8.9 万円）の順となっている。なお、19 歳以下が約 2.5 万円と最

も低くなっている。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、19歳以下が47.5%で最も高く、次いで20歳代(37.3%)の順となっている。なお、50歳代が23.7%と最も低くなっている。

表17 〔性・年代別〕県内消費額の内訳

	県内消費額		県内商品購入額		県内サービス支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総計)に対する割合	個人平均 (円)
全 体	3,121	245,887,500	3,118	179,246,500	3,119	66,641,000
	100.0%	78,785	72.9%	57,488	27.1%	21,366
男 19歳以下	76	1,859,000	76	850,000	76	1,009,000
	100.0%	24,461	45.7%	11,184	54.3%	13,276
20～29歳	147	6,122,000	146	3,789,500	146	2,332,500
	100.0%	41,646	61.9%	25,955	38.1%	15,976
30～39歳	177	7,981,000	177	4,846,000	177	3,135,000
	100.0%	45,090	60.7%	27,379	39.3%	17,712
40～49歳	202	8,847,500	202	5,258,500	202	3,589,000
	100.0%	43,800	59.4%	26,032	40.6%	17,767
50～59歳	223	12,440,000	223	7,840,000	223	4,600,000
	100.0%	55,785	63.0%	35,157	37.0%	20,628
60～69歳	307	22,013,000	306	13,327,000	307	8,686,000
	100.0%	71,704	60.5%	43,552	39.5%	28,293
70～79歳	227	15,260,500	227	9,964,000	227	5,296,500
	100.0%	67,227	65.3%	43,894	34.7%	23,333
80歳以上	72	4,748,500	72	3,178,000	72	1,570,500
	100.0%	65,951	66.9%	44,139	33.1%	21,813
女 19歳以下	68	1,797,000	68	1,069,500	68	727,500
	100.0%	26,426	59.5%	15,728	40.5%	10,699
20～29歳	169	8,008,000	169	5,074,500	168	2,933,500
	100.0%	47,385	63.4%	30,027	36.6%	17,461
30～39歳	239	21,026,000	238	15,944,500	239	5,081,500
	100.0%	87,975	75.8%	66,994	24.2%	21,262
40～49歳	226	26,206,500	226	21,437,000	226	4,769,500
	100.0%	115,958	81.8%	94,854	18.2%	21,104
50～59歳	270	32,287,000	270	26,268,000	270	6,019,000
	100.0%	119,581	81.4%	97,289	18.6%	22,293
60～69歳	373	45,040,000	373	36,002,000	373	9,038,000
	100.0%	120,751	79.9%	96,520	20.1%	24,231
70～79歳	221	24,773,000	221	19,352,000	221	5,421,000
	100.0%	112,095	78.1%	87,566	21.9%	24,529
80歳以上	122	7,418,000	122	4,987,000	122	2,431,000
	100.0%	60,803	67.2%	40,877	32.8%	19,926

性・年代別でみると、県内消費額の平均額は、60歳代の女性が約12.1万円と最も高く、次いで50歳代の女性(約12.0万円)、40歳代の女性(約11.6万円)の順となっている。なお、19歳以下の男性が約2.4万円と最も低くなっている。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、19歳以下の男性が54.3%で最も高く、次いで40歳代の男性(40.6%)、19歳以下の女性(40.5%)の順となっている。なお、40歳代の女性が18.2%と最も低くなっている。

表18 〔就業等形態別／就業・就学地別〕 県内消費額の内訳

	県内消費額		県内商品購入額		県内サービス支出額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合 計) に対 する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合 計) に対 する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合 計) に対 する割合	個人平均 (円)
全 体	3,121	245,887,500	3,118	179,246,500	3,119	66,641,000
	100.0%	78,785	72.9%	57,488	27.1%	21,366
勤労者 (パート等を含む)	1,516	113,001,500	1,515	80,671,000	1,515	32,330,500
	100.0%	74,539	71.4%	53,248	28.6%	21,340
専業主婦・主夫	635	73,296,500	635	58,436,500	635	14,860,000
	100.0%	115,428	79.7%	92,026	20.3%	23,402
無職	714	49,502,000	713	33,663,000	713	15,839,000
	100.0%	69,331	68.0%	47,213	32.0%	22,215
学生	216	6,040,500	215	3,376,500	216	2,664,000
	100.0%	27,965	55.9%	15,705	44.1%	12,333
全 体	1,732	119,042,000	1,730	84,047,500	1,731	34,994,500
	100.0%	68,731	70.6%	48,582	29.4%	20,216
奈良県内	1,093	87,853,500	1,093	63,566,000	1,092	24,287,500
	100.0%	80,378	72.4%	58,157	27.6%	22,241
奈良県外	597	28,708,500	595	18,751,000	597	9,957,500
	100.0%	48,088	65.3%	31,514	34.7%	16,679

就業等形態別で見ると、県内消費額の平均額は、専業主婦・主夫が約11.5万円で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約7.5万円の順となっている。なお、学生が約2.8万円と最も低くなっている。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、学生が44.1%で最も高く、次いで無職の32.0%の順となっている。なお、専業主婦・主夫が20.3%と最も低くなっている。

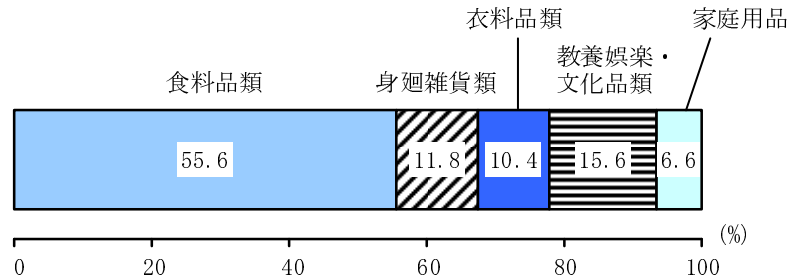
就業・就学地別で見ると、県内消費額の平均額は、奈良県内就業・就学者が約8.0万円で、奈良県外就業・就学者（約4.8万円）を大きく上回っている。

また、県内消費額に占めるサービス支出額の割合は、奈良県外就業・就学者の34.7%に対し、奈良県内就業・就学者は27.6%と5ポイント以上低い。

## 県内商品購入額の状況 [商品中分類]

奈良県の1か月の県内商品購入額約1億7,900万円のうち、食料品類購入額は約1億円、身廻雑貨類購入額は約2,100万円、衣料品類購入額は約1,900万円、教養娯楽・文化品類購入額は約2,800万円、家庭用品購入額は約1,200万円となっている。

図21 県内商品購入額の内訳



県内商品購入額の内訳を割合で見ると、「食料品類」が55.6%と過半数を占めており、次いで「教養娯楽・文化品類」(15.6%)、「身廻雑貨類」(11.8%)、「衣料品類」(10.4%)、「家庭用品」(6.6%)の順となっている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均県内商品購入額は約13.8万円で、その内訳をみると、「食料品類」が約7.7万円で最も多く、以下、「教養娯楽・文化品類」(約2.2万円)、「身廻雑貨類」(約1.6万円)、「衣料品類」(約1.4万円)、「家庭用品」(約0.9万円)である。

表19 [家族構成別] 県内商品購入額の内訳

	県内商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1,297	179,246,500	1,296	99,618,500	1,297	21,240,000	1,297	18,611,000	1,297	27,980,500	1,297	11,796,500
	100.0%	138,201	55.6%	76,866	11.8%	16,376	10.4%	14,349	15.6%	21,573	6.6%	9,095
単身	166	12,661,000	165	6,643,000	166	1,602,500	166	1,304,500	166	2,083,000	166	1,028,000
	100.0%	76,271	52.5%	40,261	12.7%	9,654	10.3%	7,858	16.5%	12,548	8.1%	6,193
夫婦のみ	412	52,649,000	412	29,691,500	412	5,976,500	412	4,859,500	412	8,591,500	412	3,530,000
	100.0%	127,789	56.4%	72,067	11.4%	14,506	9.2%	11,795	16.3%	20,853	6.7%	8,568
親と子供(2世代)	545	78,089,000	545	43,731,500	545	9,080,000	545	8,143,000	545	12,104,500	545	5,030,000
	100.0%	143,283	56.0%	80,241	11.6%	16,661	10.4%	14,941	15.5%	22,210	6.4%	9,229
親と子供と孫など(3世代以上)	141	31,304,500	141	17,068,500	141	4,057,000	141	3,594,500	141	4,582,500	141	2,002,000
	100.0%	222,018	54.5%	121,053	13.0%	28,773	11.5%	25,493	14.6%	32,500	6.4%	14,199
その他	28	4,083,000	28	2,259,500	28	481,000	28	631,000	28	544,500	28	167,000
	100.0%	145,821	55.3%	80,696	11.8%	17,179	15.5%	22,536	13.3%	19,446	4.1%	5,964

県内商品購入額の内訳を家族構成別の平均額で見ると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約22.2万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約14.3万円)の順となっている。

なお、単身世帯が約 7.6 万円と最も低くなっている。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を家族構成別の平均額でみると、単身世帯では「教養娯楽・文化品類」、「身廻雑貨類」、「家庭用品」が、夫婦のみ世帯では「食料品類」、「教養娯楽・文化品類」が、2 世代世帯では「食料品類」が、3 世代以上世帯では「身廻雑貨類」、「衣料品類」が、それぞれ平均を上回っている。

表20 「年間収入別／居住地ブロック別」県内商品購入額の内訳

	県内商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全体	1,297	179,246,500	1,296	99,618,500	1,297	21,240,000	1,297	18,611,000	1,297	27,980,500	1,297	11,796,500
	100.0%	138,201	55.6%	76,866	11.8%	16,376	10.4%	14,349	15.6%	21,573	6.6%	9,095
100万円未満	66	4,794,500	66	2,683,500	66	668,000	66	628,500	66	518,000	66	296,500
	100.0%	72,644	56.0%	40,659	13.9%	10,121	13.1%	9,523	10.8%	7,848	6.2%	4,492
100～300万円未満	294	32,814,000	294	18,432,000	294	3,752,500	294	2,981,500	294	5,716,500	294	1,931,500
	100.0%	111,612	56.2%	62,694	11.4%	12,764	9.1%	10,141	17.4%	19,444	5.9%	6,570
300～500万円未満	403	53,006,000	402	28,915,000	403	6,168,000	403	5,469,500	403	8,902,000	403	3,551,500
	100.0%	131,529	54.6%	71,928	11.6%	15,305	10.3%	13,572	16.8%	22,089	6.7%	8,813
500～700万円未満	236	34,139,000	236	20,051,000	236	3,634,500	236	3,010,500	236	5,026,000	236	2,417,000
	100.0%	144,657	58.7%	84,962	10.6%	15,400	8.8%	12,756	14.7%	21,297	7.1%	10,242
700～1000万円未満	183	32,684,500	183	18,242,500	183	4,152,500	183	3,825,500	183	4,492,000	183	1,972,000
	100.0%	178,604	55.8%	99,686	12.7%	22,691	11.7%	20,904	13.7%	24,546	6.0%	10,776
1000～1500万円未満	76	15,340,000	76	7,672,500	76	2,125,500	76	1,808,500	76	2,430,500	76	1,303,000
	100.0%	201,842	50.0%	100,954	13.9%	27,967	11.8%	23,796	15.8%	31,980	8.5%	17,145
1500万円以上	14	3,472,500	14	1,640,000	14	472,000	14	621,000	14	612,500	14	127,000
	100.0%	248,036	47.2%	117,143	13.6%	33,714	17.9%	44,357	17.6%	43,750	3.7%	9,071
全体	1,297	179,246,500	1,296	99,618,500	1,297	21,240,000	1,297	18,611,000	1,297	27,980,500	1,297	11,796,500
	100.0%	138,201	55.6%	76,866	11.8%	16,376	10.4%	14,349	15.6%	21,573	6.6%	9,095
奈良市・生駒市等ブロック	503	68,083,500	503	38,707,000	503	7,565,000	503	7,014,000	503	10,439,500	503	4,358,000
	100.0%	135,355	56.9%	76,952	11.1%	15,040	10.3%	13,944	15.3%	20,754	6.4%	8,664
大和郡山市・天理市ブロック	162	21,266,500	162	11,748,500	162	2,764,500	162	2,145,000	162	3,155,500	162	1,455,000
	100.0%	131,275	55.2%	72,522	13.0%	17,065	10.1%	13,241	14.8%	19,466	6.8%	8,981
大和高田市・香芝市等ブロック	328	43,488,500	328	24,510,000	328	4,799,500	328	4,220,500	328	7,298,000	328	2,660,500
	100.0%	132,587	56.4%	74,726	11.0%	14,633	9.7%	12,867	16.8%	22,250	6.1%	8,111
橿原市等ブロック	176	30,297,000	175	16,139,500	176	3,980,000	176	3,171,000	176	4,897,500	176	2,109,000
	100.0%	172,142	53.3%	92,226	13.1%	22,614	10.5%	18,017	16.2%	27,827	7.0%	11,983
桜井市・宇陀市等ブロック	72	8,978,000	72	4,647,500	72	1,219,000	72	1,022,000	72	1,405,000	72	684,500
	100.0%	124,694	51.8%	64,549	13.6%	16,931	11.4%	14,194	15.6%	19,514	7.6%	9,507
五條市・吉野郡ブロック	55	7,067,000	55	3,851,000	55	900,000	55	1,023,500	55	769,000	55	523,500
	100.0%	128,491	54.5%	70,018	12.7%	16,364	14.5%	18,609	10.9%	13,982	7.4%	9,518

県内商品購入額の内訳を年間収入別の平均額でみると、1500 万以上世帯が約 24.8 万円と最も高く、次いで 1000～1500 万円未満（約 20.2 万円）の順となっている。なお、100 万円未満世帯が約 7.4 万円と最も低くなっている。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を年間収入別の平均額でみると、100 万円未満世帯では「身廻雑貨類」、「家庭用品」が、100～300 万円未満世帯では「教養娯楽・文化品類」が、300～500 万円未満世帯では「教養娯楽・文化品類」が、500～700 万円未満世帯では「食料品類」が、700～1000 万円未満世帯では「身廻雑貨類」、「衣料品類」が、1000～1500 万円未満世帯では「身廻雑貨類」、「家庭用品」が、1500 万以上世帯では「教養娯楽・文化品類」、「身廻雑貨類」、「衣料品類」がそれぞれ平均を上回っている。

県内商品購入額の内訳を居住地ブロック別の平均額でみると、橿原市等ブロックが約 17.2 万円と最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（約 13.6 万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約 12.5 万円とやや低くなっている。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を居住地ブロック別の平均額でみると、奈良



市・生駒市等ブロックでは「食料品類」が、大和郡山市・天理市ブロックでは「身廻雑貨類」が、大和高田市・香芝市等ブロックでは「教養娯楽・文化品類」が、橿原市等ブロックでは「身廻雑貨類」が、桜井市・宇陀市等ブロックでは「身廻雑貨類」、「衣料品類」、「家庭用品」が、五條市・吉野郡ブロックでは「衣料品類」(13.6%)がそれぞれ平均を上回っている。

## ■ 世帯員(個人)の状況

奈良県の1か月の個人平均県内商品購入額は約5.7万円で、その内訳をみると、「食料品類」が約3.2万円で最も多く、以下、「教養娯楽・文化品類」(約0.9万円)、「身廻雑貨類」(約0.7万円)、「衣料品類」(約0.6万円)、「家庭用品」(約0.4万円)である。

表21 〔性別/年代別〕県内商品購入額の内訳

	県内商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,118	179,246,500	3,116	99,618,500	3,116	21,240,000	3,116	18,611,000	3,115	27,980,500	3,115	11,796,500
	100.0%	57,488	55.6%	31,970	11.8%	6,816	10.4%	5,973	15.6%	8,983	6.6%	3,787
男	1,430	49,100,000	1,429	23,360,000	1,429	5,381,000	1,429	4,300,500	1,428	13,548,500	1,428	2,510,000
	100.0%	34,336	47.6%	16,347	11.0%	3,766	8.8%	3,009	27.6%	9,488	5.1%	1,758
女	1,688	130,146,500	1,687	76,258,500	1,687	15,859,000	1,687	14,310,500	1,687	14,432,000	1,687	9,286,500
	100.0%	77,101	58.6%	45,204	12.2%	9,401	11.0%	8,483	11.1%	8,555	7.1%	5,505
全体	3,118	179,246,500	3,116	99,618,500	3,116	21,240,000	3,116	18,611,000	3,115	27,980,500	3,115	11,796,500
	100.0%	57,488	55.6%	31,970	11.8%	6,816	10.4%	5,973	15.6%	8,983	6.6%	3,787
19歳以下	144	1,919,500	144	545,000	144	319,500	144	406,000	144	633,000	144	16,000
	100.0%	13,330	28.4%	3,785	16.6%	2,219	21.2%	2,819	33.0%	4,396	0.8%	111
20~29歳	315	8,864,000	314	3,360,500	313	1,443,500	313	1,968,000	313	1,801,000	313	291,000
	100.0%	28,140	37.9%	10,702	16.3%	4,612	22.2%	6,288	20.3%	5,754	3.3%	930
30~39歳	415	20,790,500	415	10,638,500	415	2,792,500	415	2,146,500	415	3,731,000	415	1,482,000
	100.0%	50,098	51.2%	25,635	13.4%	6,729	10.3%	5,172	17.9%	8,990	7.1%	3,571
40~49歳	428	26,695,500	428	16,426,500	428	2,848,500	428	2,553,500	428	3,264,500	428	1,602,500
	100.0%	62,373	61.5%	38,380	10.7%	6,655	9.6%	5,966	12.2%	7,627	6.0%	3,744
50~59歳	493	34,108,000	493	20,577,500	493	3,774,500	493	3,466,000	493	3,921,000	493	2,369,000
	100.0%	69,185	60.3%	41,739	11.1%	7,656	10.2%	7,030	11.5%	7,953	6.9%	4,805
60~69歳	679	49,329,000	678	28,895,500	679	4,976,500	679	4,257,500	678	7,799,500	678	3,400,000
	100.0%	72,649	58.6%	42,619	10.1%	7,329	8.6%	6,270	15.8%	11,504	6.9%	5,015
70~79歳	448	29,316,000	448	14,709,500	448	3,836,500	448	3,107,500	448	5,620,000	448	2,042,500
	100.0%	65,438	50.2%	32,834	13.1%	8,564	10.6%	6,936	19.2%	12,545	7.0%	4,559
80歳以上	194	8,165,000	194	4,422,500	194	1,240,500	194	698,000	194	1,210,500	194	593,500
	100.0%	42,088	54.2%	22,796	15.2%	6,394	8.5%	3,598	14.8%	6,240	7.3%	3,059

県内商品購入額の内訳を性別平均額でみると、女性が約7.7万円に対し、男性は約3.4万円にとどまる。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を性別平均額でみると、男性は「教養娯楽・文化品類」のみ平均を10ポイント以上上回っている。一方女性は、ほぼ各内訳別の平均をやや上回っているものの、「教養娯楽・文化品類」については5ポイント近く下回っている。

県内商品購入額の内訳を年代別平均額でみると、60歳代が約7.3万円で最も高く、次いで50歳代(約6.9万円)、70歳代(約6.5万円)の順となっている。なお、19歳以下が約1.3万円と最も低くなっている。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を年代別平均額でみると、19歳以下および20歳代では「教養娯楽・文化品類」、「身廻雑貨類」、「衣料品類」が平均をかなり上回っている。30歳代では「教養娯楽・文化品類」、「身廻雑貨類」が、40歳代・50歳代・60歳代では「食料

品類」が、70歳代では「教養娯楽・文化品類」、「身廻雑貨類」が、80歳以上では「身廻雑貨類」がそれぞれ平均を上回っている。

表22 「性・年代別」県内商品購入額の内訳

	県内商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,118	179,246,500	3,116	99,618,500	3,116	21,240,000	3,116	18,611,000	3,115	27,980,500	3,115	11,796,500
	100.0%	57,488	55.6%	31,970	11.8%	6,816	10.4%	5,973	15.6%	8,983	6.6%	3,787
男 19歳以下	76	850,000	76	279,500	76	72,000	76	61,500	76	435,500	76	1,500
	100.0%	11,184	32.9%	3,678	8.5%	947	7.2%	809	51.2%	5,730	0.2%	20
20～29歳	146	3,789,500	146	1,408,000	145	467,000	145	785,000	145	1,066,000	145	63,500
	100.0%	25,955	37.2%	9,644	12.3%	3,221	20.7%	5,414	28.1%	7,352	1.7%	438
30～39歳	177	4,846,000	177	2,063,000	177	354,000	177	491,000	177	1,661,000	177	277,000
	100.0%	27,379	42.6%	11,655	7.3%	2,000	10.1%	2,774	34.3%	9,384	5.7%	1,565
40～49歳	202	5,258,500	202	2,588,000	202	429,500	202	513,500	202	1,471,500	202	256,000
	100.0%	26,032	49.2%	12,812	8.2%	2,126	9.8%	2,542	28.0%	7,285	4.9%	1,267
50～59歳	223	7,840,000	223	4,253,500	223	1,008,500	223	620,000	223	1,661,000	223	297,000
	100.0%	35,157	54.3%	19,074	12.9%	4,522	7.9%	2,780	21.2%	7,448	3.8%	1,332
60～69歳	306	13,327,500	305	6,541,000	306	1,366,000	306	943,000	305	3,684,500	305	792,500
	100.0%	43,552	49.1%	21,446	10.2%	4,464	7.1%	3,082	27.6%	12,080	5.9%	2,598
70～79歳	227	9,964,000	227	4,523,500	227	1,222,500	227	666,000	227	2,921,000	227	631,000
	100.0%	43,894	45.4%	19,927	12.3%	5,385	6.7%	2,934	29.3%	12,868	6.3%	2,780
80歳以上	72	3,178,000	72	1,672,500	72	453,500	72	212,500	72	648,000	72	191,500
	100.0%	44,139	52.6%	23,229	14.3%	6,299	6.7%	2,951	20.4%	9,000	6.0%	2,660
女 19歳以下	68	1,069,500	68	265,500	68	247,500	68	344,500	68	197,500	68	14,500
	100.0%	15,728	24.8%	3,904	23.1%	3,640	32.2%	5,066	18.5%	2,904	1.4%	213
20～29歳	169	5,074,500	168	1,952,500	168	976,500	168	1,183,000	168	735,000	168	227,500
	100.0%	30,027	38.5%	11,622	19.2%	5,813	23.3%	7,042	14.5%	4,375	4.5%	1,354
30～39歳	238	15,944,500	238	8,575,500	238	2,438,500	238	1,655,500	238	2,070,000	238	1,205,000
	100.0%	66,994	53.8%	36,032	15.3%	10,246	10.4%	6,956	13.0%	8,697	7.6%	5,063
40～49歳	226	21,437,000	226	13,838,500	226	2,419,000	226	2,040,000	226	1,793,000	226	1,346,500
	100.0%	94,854	64.6%	61,232	11.3%	10,704	9.5%	9,027	8.4%	7,934	6.3%	5,958
50～59歳	270	26,268,000	270	16,324,000	270	2,766,000	270	2,846,000	270	2,260,000	270	2,072,000
	100.0%	97,289	62.1%	60,459	10.5%	10,244	10.8%	10,541	8.6%	8,370	7.9%	7,674
60～69歳	373	36,002,000	373	22,354,500	373	3,610,500	373	3,314,500	373	4,115,000	373	2,607,500
	100.0%	96,520	62.1%	59,932	10.0%	9,680	9.2%	8,886	11.4%	11,032	7.2%	6,991
70～79歳	221	19,352,000	221	10,186,000	221	2,614,000	221	2,441,500	221	2,699,000	221	1,411,500
	100.0%	87,566	52.6%	46,091	13.5%	11,828	12.6%	11,048	13.9%	12,213	7.3%	6,387
80歳以上	122	4,987,000	122	2,750,000	122	787,000	122	485,500	122	562,500	122	402,000
	100.0%	40,877	55.1%	22,541	15.8%	6,451	9.7%	3,980	11.3%	4,611	8.1%	3,295

県内商品購入額の内訳を性・年代別平均額で見ると、50歳代の女性が約9.7万円で最も高く、次いで60歳代の女性（約9.7万円）、40歳代の女性（約9.5万円）の順となっている。なお、19歳以下の男性が約1.1万円と最も低くなっている。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を性・年代別平均額で見ると、「食料品類」における40歳・50歳・60歳代の女性、「教養娯楽・文化品類」における19歳以下の男性、「身廻雑貨類」および「衣料品類」における19歳以下の女性、「家庭用品」における80歳以上の女性がそれぞれ平均を大きく上回っている。

表23 「就業等形態別／就業・就学地別」県内商品購入額の内訳

	県内商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,118	179,246,500	3,116	99,618,500	3,116	21,240,000	3,116	18,611,000	3,115	27,980,500	3,115	11,796,500
	100.0%	57,488	55.6%	31,970	11.8%	6,816	10.4%	5,973	15.6%	8,983	6.6%	3,787
勤労者 (パート等を含む)	1,515	80,671,000	1,514	43,238,500	1,514	10,037,000	1,514	8,872,500	1,514	13,553,500	1,514	4,969,500
	100.0%	53,248	53.6%	28,559	12.4%	6,629	11.0%	5,860	16.8%	8,952	6.2%	3,282
専業主婦・主夫	635	58,436,500	635	36,390,000	635	5,828,500	635	5,555,000	635	6,590,000	635	4,073,000
	100.0%	92,026	62.3%	57,307	10.0%	9,179	9.5%	8,748	11.3%	10,378	7.0%	6,414
無職	713	33,663,000	712	17,571,500	712	4,407,000	712	3,043,500	711	6,262,000	711	2,379,000
	100.0%	47,213	52.2%	24,679	13.1%	6,190	9.0%	4,275	18.6%	8,807	7.1%	3,346
学生	215	3,376,500	215	1,130,500	215	552,500	215	706,500	215	924,000	215	63,000
	100.0%	15,705	33.5%	5,258	16.4%	2,570	20.9%	3,286	27.4%	4,298	1.9%	293
全体	1,730	84,047,500	1,729	44,369,000	1,729	10,589,500	1,729	9,579,000	1,729	14,477,500	1,729	5,032,500
	100.0%	48,582	52.8%	25,662	12.6%	6,125	11.4%	5,540	17.2%	8,373	6.0%	2,911
奈良県内	1,093	63,566,000	1,093	34,711,000	1,092	8,050,000	1,092	6,769,000	1,092	9,833,500	1,092	4,202,500
	100.0%	58,157	54.6%	31,758	12.7%	7,372	10.6%	6,199	15.5%	9,005	6.6%	3,848
奈良県外	595	18,751,000	594	8,825,500	595	2,350,000	595	2,656,000	595	4,147,500	595	772,000
	100.0%	31,514	47.1%	14,858	12.5%	3,950	14.2%	4,464	22.1%	6,971	4.1%	1,297

県内商品購入額の内訳を就業等形態別平均額で見ると、専業主婦・主夫が約9.2万円で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約5.3万円の順となっている。なお、学生が約1.6万円と最も低くなっている。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を就業等形態別平均額で見ると、勤労者（パート等を含む）では「教養娯楽・文化品類」が、専業主婦・主夫では「食料品類」が、無職では「教養娯楽・文化品類」、「身廻雑貨類」が、学生では「教養娯楽・文化品類」、「身廻雑貨類」、「衣料品類」がそれぞれ平均を上回っている。

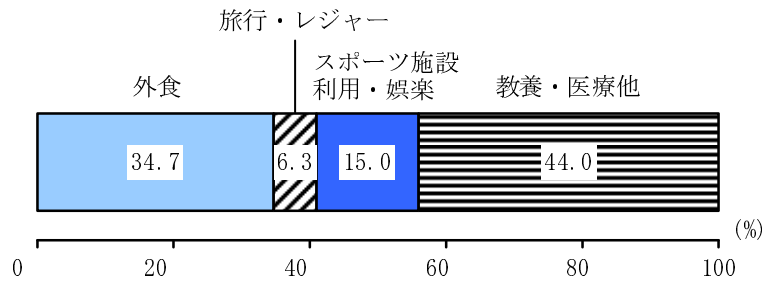
県内商品購入額の内訳を就業・就学地別平均額で見ると、県内就業・就学者が約5.8万円で、県外就業・就学者（約3.2万円）を大きく上回っている。

また、県内商品購入額に占める各内訳別の割合を就業・就学地別平均額で見ると、奈良県内就業・就学者では「食料品類」、「身廻雑貨類」が、奈良県外就業・就学者では「教養娯楽・文化品類」、「衣料品類」がそれぞれ平均を上回っている。

## 県内サービス支出額の状況 [サービス中分類]

奈良県の1か月の県内サービス支出額約6,700万円のうち、外食支出額は約2,300万円、旅行・レジャー支出額は約400万円、スポーツ施設利用・娯楽支出額は約1,000万円、教養・医療他支出額は約2,900万円となっている。

図22 県内サービス支出額の内訳



県内サービス支出額の内訳を割合で見ると、「教養・医療他」が44.0%で最も多く、次いで「外食」(34.7%)、「スポーツ施設利用・娯楽」(15.0%)、「旅行・レジャー」(6.3%)の順となっている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均県内サービス支出額は約5.1万円で、その内訳をみると、「教養・医療他」が約2.3万円で最も多く、以下、「外食」(約1.8万円)、「スポーツ施設利用・娯楽」(約0.8万円)、「旅行・レジャー」(約0.3万円)である。

表24 [家族構成別] 県内サービス支出額の内訳

	県内サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1,297	66,641,000	1,297	23,109,000	1,296	4,184,500	1,296	10,011,000	1,297	29,336,500
	100.0%	51,381	34.7%	17,817	6.3%	3,229	15.0%	7,725	44.0%	22,619
単身	166	3,691,500	166	1,296,000	166	248,500	166	600,000	166	1,547,000
	100.0%	22,238	35.1%	7,807	6.7%	1,497	16.3%	3,614	41.9%	9,319
夫婦のみ	412	19,691,000	412	6,004,000	412	1,487,000	412	3,272,000	412	8,928,000
	100.0%	47,794	30.5%	14,573	7.6%	3,609	16.6%	7,942	45.3%	21,670
親と子供(2世代)	545	30,376,500	545	11,547,000	544	1,629,500	544	4,073,500	545	13,126,500
	100.0%	55,737	38.0%	21,187	5.4%	2,995	13.4%	7,488	43.2%	24,085
親と子供と孫など(3世代以上)	141	11,357,000	141	3,677,000	141	750,500	141	1,867,500	141	5,062,000
	100.0%	80,546	32.4%	26,078	6.6%	5,323	16.4%	13,245	44.6%	35,901
その他	28	1,243,500	28	462,500	28	61,500	28	176,500	28	543,000
	100.0%	44,411	37.2%	16,518	4.9%	2,196	14.2%	6,304	43.7%	19,393

県内サービス支出額の内訳を家族構成別の平均額でみると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約8.1万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約5.6万円)、夫婦のみ世帯(約4.8万円)の順となっている。なお、単身世帯が約2.2万円と最も低くなっている。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を家族構成別の平均額でみると、単身世帯では「スポーツ施設利用・娯楽」が、夫婦のみ世帯では「旅行・レジャー」「スポーツ施設利用・娯楽」「教養・医療他」が、親と子供の2世代世帯では「外食」が、親と子供と孫などの3世代以上世帯では「スポーツ施設利用・娯楽」がそれぞれ平均を上回っている。

表25 「年間収入別/居住地ブロック別」県内サービス支出額の内訳

	県内サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1,297	66,641,000	1,297	23,109,000	1,296	4,184,500	1,296	10,011,000	1,297	29,336,500
	100.0%	51,381	34.7%	17,817	6.3%	3,229	15.0%	7,725	44.0%	22,619
100万円未満	66	1,264,000	66	296,000	66	221,500	66	128,500	66	618,000
	100.0%	19,152	23.4%	4,485	17.5%	3,356	10.2%	1,947	48.9%	9,364
100～300万円未満	294	11,204,500	294	3,136,500	294	834,500	294	1,666,000	294	5,567,500
	100.0%	38,111	28.0%	10,668	7.4%	2,838	14.9%	5,667	49.7%	18,937
300～500万円未満	403	19,133,000	403	6,468,500	403	1,474,500	403	2,709,500	403	8,480,500
	100.0%	47,476	33.8%	16,051	7.7%	3,659	14.2%	6,723	44.3%	21,043
500～700万円未満	236	14,042,000	236	4,883,000	235	618,500	235	2,020,000	236	6,520,500
	100.0%	59,500	34.8%	20,691	4.4%	2,632	14.4%	8,596	46.4%	27,629
700～1000万円未満	183	13,015,000	183	4,981,000	183	556,000	183	2,340,000	183	5,138,000
	100.0%	71,120	38.3%	27,219	4.3%	3,038	18.0%	12,787	39.5%	28,077
1000～1500万円未満	76	5,707,500	76	2,258,000	76	443,000	76	723,000	76	2,283,500
	100.0%	75,099	39.6%	29,711	7.8%	5,829	12.7%	9,513	40.0%	30,046
1500万円以上	14	1,172,000	14	650,500	14	11,500	14	183,500	14	326,500
	100.0%	83,714	55.5%	46,464	1.0%	821	15.7%	13,107	27.9%	23,321
全体	1,297	66,641,000	1,297	23,109,000	1,296	4,184,500	1,296	10,011,000	1,297	29,336,500
	100.0%	51,381	34.7%	17,817	6.3%	3,229	15.0%	7,725	44.0%	22,619
奈良市・生駒市等ブロック	503	26,329,500	503	9,467,500	503	1,449,500	503	4,142,000	503	11,270,500
	100.0%	52,345	36.0%	18,822	5.5%	2,882	15.7%	8,235	42.8%	22,407
大和郡山市・天理市ブロック	162	8,677,500	162	3,198,000	162	700,000	162	1,083,000	162	3,696,500
	100.0%	53,565	36.9%	19,741	8.1%	4,321	12.5%	6,685	42.6%	22,818
大和高田市・香芝市等ブロック	328	15,768,000	328	4,868,500	327	1,168,500	327	2,613,500	328	7,117,500
	100.0%	48,073	30.9%	14,843	7.4%	3,573	16.6%	7,992	45.1%	21,700
橿原市等ブロック	176	10,578,000	176	3,671,000	176	789,500	176	1,599,500	176	4,518,000
	100.0%	60,102	34.7%	20,858	7.5%	4,486	15.1%	9,088	42.7%	25,670
桜井市・宇陀市等ブロック	72	2,643,000	72	908,000	72	39,500	72	295,500	72	1,400,000
	100.0%	36,708	34.4%	12,611	1.5%	549	11.2%	4,104	53.0%	19,444
五條市・吉野郡ブロック	55	2,598,500	55	984,000	55	31,500	55	271,500	55	1,311,500
	100.0%	47,245	37.9%	17,891	1.2%	573	10.4%	4,936	50.5%	23,845

県内サービス支出額の内訳を年間収入別の平均額でみると、1500万以上世帯が約8.4万円で最も高く、次いで1000～1500万円未満(約7.5万円)の順となっている。なお、100万円未満世帯が約1.9万円と最も低くなっている。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を年間収入別の平均額でみると、100万円未満世帯では「旅行・レジャー」「教養・医療他」が、100～300万円未満世帯では「教養・医療他」が、700～1000万円未満では「外食」「スポーツ施設利用・娯楽」が、1000～1500万円未満・1500万以上世帯では「外食」がそれぞれ平均を上回っている。なお、300～500万円未満および500～700万円未満世帯はほぼ平均に近似している。

県内サービス支出額の内訳を居住地ブロック別の平均額でみると、橿原市等ブロックが約

6.0 万円で最も高く、次いで大和郡山市・天理市ブロック（約 5.4 万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約 3.7 万円とやや低くなっている。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を居住地ブロック別の平均額でみると、奈良市・生駒市等ブロックでは「外食」が、大和郡山市・天理市ブロックでは「外食」「旅行・レジャー」が、大和高田市・香芝市等ブロックでは「旅行・レジャー」「スポーツ施設利用・娯楽」が、橿原市等ブロックでは「旅行・レジャー」が、桜井市・宇陀市等ブロックでは「教養・医療他」が、五條市・吉野郡ブロックでは「外食」「教養・医療他」がそれぞれ平均を上回っている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の 1 か月の個人平均県内サービス支出額は約 2.1 万円で、その内訳をみると、「教養・医療他」が約 0.9 万円で最も多く、以下、「外食」（約 0.7 万円）、「スポーツ施設利用・娯楽」（約 0.3 万円）、「旅行・レジャー」（約 0.1 万円）である。

表26 「性別／年代別」県内サービス支出額の内訳

	県内サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全体	3,119	66,641,000	3,117	23,109,000	3,113	4,184,500	3,115	10,011,000	3,117	29,336,500
	100.0%	21,366	34.7%	7,414	6.3%	1,344	15.0%	3,214	44.0%	9,412
男	1,431	30,220,000	1,429	11,219,500	1,427	1,919,500	1,428	6,742,000	1,430	10,339,000
	100.0%	21,118	37.1%	7,851	6.4%	1,345	22.3%	4,721	34.2%	7,230
女	1,688	36,421,000	1,688	11,889,500	1,686	2,265,000	1,687	3,269,000	1,687	18,997,500
	100.0%	21,576	32.6%	7,044	6.2%	1,343	9.0%	1,938	52.2%	11,261
全体	3,119	66,641,000	3,117	23,109,000	3,113	4,184,500	3,115	10,011,000	3,117	29,336,500
	100.0%	21,366	34.7%	7,414	6.3%	1,344	15.0%	3,214	44.0%	9,412
19歳以下	144	1,736,500	143	637,000	144	11,500	144	168,000	144	920,000
	100.0%	12,059	36.7%	4,455	0.7%	80	9.7%	1,167	53.0%	6,389
20～29歳	314	5,266,000	314	2,449,500	313	539,500	313	624,000	313	1,653,000
	100.0%	16,771	46.5%	7,801	10.2%	1,724	11.8%	1,994	31.4%	5,281
30～39歳	416	8,216,500	416	3,402,500	416	380,500	416	1,599,500	416	2,834,000
	100.0%	19,751	41.4%	8,179	4.6%	915	19.5%	3,845	34.5%	6,813
40～49歳	428	8,358,500	428	3,470,000	426	409,000	426	1,131,000	428	3,348,500
	100.0%	19,529	41.5%	8,107	4.9%	960	13.5%	2,655	40.1%	7,824
50～59歳	493	10,619,000	493	4,104,000	493	447,500	493	2,058,000	493	4,009,500
	100.0%	21,540	38.6%	8,325	4.2%	908	19.4%	4,174	37.8%	8,133
60～69歳	680	17,724,000	679	5,474,500	678	1,001,500	680	3,091,500	679	8,156,500
	100.0%	26,065	30.9%	8,063	5.7%	1,477	17.4%	4,546	46.0%	12,013
70～79歳	448	10,717,500	448	2,912,000	447	1,128,000	447	1,139,500	448	5,538,000
	100.0%	23,923	27.2%	6,500	10.5%	2,523	10.6%	2,549	51.7%	12,362
80歳以上	194	4,001,500	194	659,500	194	267,000	194	199,500	194	2,875,500
	100.0%	20,626	16.5%	3,399	6.7%	1,376	5.0%	1,028	71.9%	14,822

県内サービス支出額の内訳を性別平均額でみると、男性・女性とも約 2.1～2.2 万円で拮抗している。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を性別平均額でみると、男性は「外食」「スポーツ施設利用・娯楽」が、女性は「教養・医療他」がそれぞれ平均を上回っている。

県内サービス支出額の内訳を年代別平均額でみると、60 歳代が約 2.6 万円で最も高く、次い

で70歳代(約2.4万円)、50歳代(約2.2万円)の順となっている。なお、19歳以下が約1.2万円と最も低くなっている。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を年代別平均額でみると、19歳以下および80歳以上では「教養・医療他」が、20歳代では「外食」「旅行・レジャー」が、30歳代・50歳代では「外食」「スポーツ施設利用・娯楽」が、40歳代では「外食」が、60歳代では「スポーツ施設利用・娯楽」が、70歳代では「旅行・レジャー」「教養・医療他」がそれぞれ平均を上回っている。

表27 〔性・年代別〕県内サービス支出額の内訳

	県内サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)
全体	3,119	66,641,000	3,117	23,109,000	3,113	4,184,500	3,115	10,011,000	3,117	29,336,500
	100.0%	21,366	34.7%	7,414	6.3%	1,344	15.0%	3,214	44.0%	9,412
男 19歳以下	76	1,009,000	75	328,000	76	7,500	76	97,500	76	576,000
	100.0%	13,276	32.5%	4,373	0.7%	99	9.7%	1,283	57.1%	7,579
20～29歳	146	2,332,500	146	1,258,000	145	209,000	145	428,500	145	437,000
	100.0%	15,976	53.9%	8,616	9.0%	1,441	18.4%	2,955	18.7%	3,014
30～39歳	177	3,135,000	177	1,591,000	177	123,500	177	802,500	177	618,000
	100.0%	17,712	50.7%	8,989	3.9%	698	25.6%	4,534	19.7%	3,492
40～49歳	202	3,589,000	202	1,682,000	200	74,500	200	849,000	202	983,500
	100.0%	17,767	46.9%	8,327	2.1%	373	23.7%	4,245	27.4%	4,869
50～59歳	223	4,600,000	223	1,722,500	223	176,000	223	1,367,500	223	1,334,000
	100.0%	20,628	37.4%	7,724	3.8%	789	29.7%	6,132	29.0%	5,982
60～69歳	307	8,686,000	306	2,794,500	306	581,000	307	2,151,000	307	3,159,500
	100.0%	28,293	32.2%	9,132	6.7%	1,899	24.8%	7,007	36.4%	10,292
70～79歳	227	5,296,500	227	1,540,500	227	644,000	227	906,500	227	2,205,500
	100.0%	23,333	29.1%	6,786	12.2%	2,837	17.1%	3,993	41.6%	9,716
80歳以上	72	1,570,500	72	303,000	72	104,000	72	139,500	72	1,024,000
	100.0%	21,813	19.3%	4,208	6.6%	1,444	8.9%	1,938	65.2%	14,222
女 19歳以下	68	727,500	68	309,000	68	4,000	68	70,500	68	344,000
	100.0%	10,699	42.5%	4,544	0.5%	59	9.7%	1,037	47.3%	5,059
20～29歳	168	2,933,500	168	1,191,500	168	330,500	168	195,500	168	1,216,000
	100.0%	17,461	40.6%	7,092	11.3%	1,967	6.7%	1,164	41.5%	7,238
30～39歳	239	5,081,500	239	1,811,500	239	257,000	239	797,000	239	2,216,000
	100.0%	21,262	35.6%	7,580	5.1%	1,075	15.7%	3,335	43.6%	9,272
40～49歳	226	4,769,500	226	1,788,000	226	334,500	226	282,000	226	2,365,000
	100.0%	21,104	37.5%	7,912	7.0%	1,480	5.9%	1,248	49.6%	10,465
50～59歳	270	6,019,000	270	2,381,500	270	271,500	270	690,500	270	2,675,500
	100.0%	22,293	39.6%	8,820	4.5%	1,006	11.5%	2,557	44.5%	9,909
60～69歳	373	9,038,000	373	2,680,000	372	420,500	373	940,500	372	4,997,000
	100.0%	24,231	29.7%	7,185	4.7%	1,130	10.4%	2,521	55.3%	13,433
70～79歳	221	5,421,000	221	1,371,500	220	484,000	220	233,000	221	3,332,500
	100.0%	24,529	25.3%	6,206	8.9%	2,200	4.3%	1,059	61.5%	15,079
80歳以上	122	2,431,000	122	356,500	122	163,000	122	60,000	122	1,851,500
	100.0%	19,926	14.7%	2,922	6.7%	1,336	2.5%	492	76.2%	15,176

県内サービス支出額の内訳を性・年代別平均額でみると、60歳代の男性が約2.8万円と最も高く、次いで70歳代の女性(約2.5万円)、60歳代の女性(約2.4万円)、70歳代の男性(約2.3万円)の順となっている。なお、19歳以下の女性が約1.1万円と最も低くなっている。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を性・年代別平均額でみると、「外食」における20歳代・30歳代の男性、「旅行・レジャー」における70歳代の男性・20歳代の女性、「スポーツ施設利用・娯楽」における30歳代・50歳代の男性、「教養・医療他」における19歳以下の男性・70歳代の女性・80歳以上の男性・女性がそれぞれ平均を大きく上回っている。

表28 「就業等形態別／就業・就学地別」 県内サービス支出額の内訳

	県内サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全 体	3,119	66,641,000	3,117	23,109,000	3,113	4,184,500	3,115	10,011,000	3,117	29,336,500
	100.0%	21,366	34.7%	7,414	6.3%	1,344	15.0%	3,214	44.0%	9,412
勤労者 (パート等を含む)	1,515	32,330,500	1,515	13,548,000	1,513	1,807,500	1,513	6,043,000	1,515	10,932,000
	100.0%	21,340	41.9%	8,943	5.6%	1,195	18.7%	3,994	33.8%	7,216
専業主婦・主夫	635	14,860,000	635	4,758,500	633	802,500	634	1,249,500	634	8,049,500
	100.0%	23,402	32.0%	7,494	5.4%	1,268	8.4%	1,971	54.2%	12,696
無職	713	15,839,000	712	3,483,000	712	1,276,000	713	2,257,500	713	8,822,500
	100.0%	22,215	22.0%	4,892	8.1%	1,792	14.3%	3,166	55.7%	12,374
学生	216	2,664,000	215	995,000	215	89,000	215	362,000	215	1,218,000
	100.0%	12,333	37.3%	4,628	3.3%	414	13.6%	1,684	45.7%	5,665
全 体	1,731	34,994,500	1,730	14,543,000	1,728	1,896,500	1,728	6,405,000	1,730	12,150,000
	100.0%	20,216	41.6%	8,406	5.4%	1,098	18.3%	3,707	34.7%	7,023
奈良県内	1,092	24,287,500	1,092	10,030,000	1,091	1,279,000	1,091	4,238,000	1,092	8,740,500
	100.0%	22,241	41.3%	9,185	5.3%	1,172	17.4%	3,885	36.0%	8,004
奈良県外	597	9,957,500	596	4,216,000	596	586,500	596	2,061,500	596	3,093,500
	100.0%	16,679	42.3%	7,074	5.9%	984	20.7%	3,459	31.1%	5,190

県内サービス支出額の内訳を就業等形態別平均額で見ると、専業主婦・主夫が約2.3万円以最も高く、次いで無職の2.2万円、勤労者(パート等を含む)の約2.1万円の順となっている。なお、学生が約1.2万円と最も低くなっている。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を就業等形態別平均額で見ると、勤労者(パート等を含む)では「外食」「スポーツ施設利用・娯楽」が、専業主婦・主夫では「教養・医療他」が、無職では「旅行・レジャー」「教養・医療他」が、学生では「外食」がそれぞれ平均を上回っている。

県内サービス支出額の内訳を就業・就学地別平均額で見ると、県内就業・就学者が約2.2万円で、県外就業・就学者(約1.7万円)を大きく上回っている。

また、県内サービス支出額に占める各内訳別の割合を就業・就学地別平均額で見ると、奈良県内就業・就学者では「教養・医療他」が、奈良県外就業・就学者では「スポーツ施設利用・娯楽」がそれぞれ平均をやや上回っている。なお、「外食」および「旅行・レジャー」は県内・県外就業・就学者における差はあまりない。

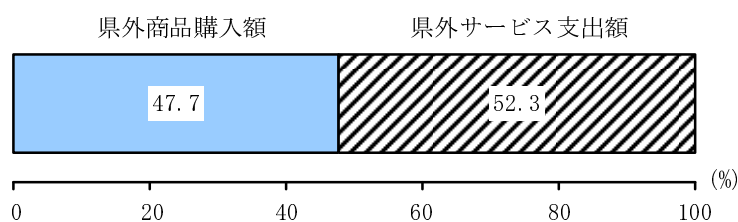


## (2) 県外消費額について

### 県外消費額の内訳 [商品購入額・サービス支出額]

奈良県の1か月の県外消費額は約7,600万円で、そのうち県外商品購入額は約3,600万円、県外サービス支出額は約4,000万円となっている。

図23 県外消費額の内訳



県外消費額の内訳を割合で見ると、県外サービス支出額が52.3%と県外商品購入額(47.7%)を上回っている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均県外消費額は約5.8万円で、そのうち県外商品購入額は約2.8万円、県外サービス支出額は約3.1万円となっている。

表29 [家族構成別] 県外消費額の内訳

	県外消費額		県外商品購入額		県外サービス支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全 体	1,297	75,613,000	1,297	36,080,000	1,295	39,533,000
	100.0%	58,298	47.7%	27,818	52.3%	30,527
単 身	166	5,895,500	166	3,204,500	165	2,691,000
	100.0%	35,515	54.4%	19,304	45.6%	16,309
夫婦のみ	412	18,747,500	412	7,280,500	412	11,467,000
	100.0%	45,504	38.8%	17,671	61.2%	27,833
親と子供 (2世代)	545	38,064,500	545	18,780,500	545	19,284,000
	100.0%	69,843	49.3%	34,460	50.7%	35,383
親と子供と孫など (3世代以上)	141	11,030,000	141	5,995,500	141	5,034,500
	100.0%	78,227	54.4%	42,521	45.6%	35,706
その他	28	1,492,500	28	717,000	27	775,500
	100.0%	53,304	48.0%	25,607	52.0%	28,722

家族構成別でみると、県外消費額の平均額は、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約7.8万円以最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（約7.0万円）の順となっている。なお、単身世帯が約3.6万円と最も低くなっている。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、夫婦のみ世帯が61.2%とやや高くなっている。なお、単身世帯および親と子供と孫などの3世代以上世帯がともに45.6%とやや低くなっている。

表30 〔年間収入別／居住地ブロック別〕県外消費額の内訳

	県外消費額		県外商品購入額		県外サービス支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1,297	75,613,000	1,297	36,080,000	1,295	39,533,000
	100.0%	58,298	47.7%	27,818	52.3%	30,527
100万円未満	66	1,572,000	66	1,101,500	66	470,500
	100.0%	23,818	70.1%	16,689	29.9%	7,129
100～300万円未満	294	8,332,000	294	4,142,000	293	4,190,000
	100.0%	28,340	49.7%	14,088	50.3%	14,300
300～500万円未満	403	20,423,500	403	9,370,500	403	11,053,000
	100.0%	50,679	45.9%	23,252	54.1%	27,427
500～700万円未満	236	14,838,500	236	6,961,500	236	7,877,000
	100.0%	62,875	46.9%	29,498	53.1%	33,377
700～1000万円未満	183	18,069,500	183	8,438,500	182	9,631,000
	100.0%	98,740	46.7%	46,112	53.3%	52,918
1000～1500万円未満	76	9,287,000	76	4,542,500	76	4,744,500
	100.0%	122,197	48.9%	59,770	51.1%	62,428
1500万円以上	14	1,866,000	14	941,500	14	924,500
	100.0%	133,286	50.5%	67,250	49.5%	66,036

全体	1,297	75,613,000	1,297	36,080,000	1,295	39,533,000
	100.0%	58,298	47.7%	27,818	52.3%	30,527
奈良市・生駒市等ブロック	503	33,432,000	503	15,728,000	502	17,704,000
	100.0%	66,465	47.0%	31,268	53.0%	35,267
大和郡山市・天理市ブロック	162	6,094,500	162	2,765,000	162	3,329,500
	100.0%	37,620	45.4%	17,068	54.6%	20,552
大和高田市・香芝市等ブロック	328	20,393,000	328	9,530,000	327	10,863,000
	100.0%	62,174	46.7%	29,055	53.3%	33,220
橿原市等ブロック	176	9,998,500	176	4,901,000	176	5,097,500
	100.0%	56,810	49.0%	27,847	51.0%	28,963
桜井市・宇陀市等ブロック	72	2,789,500	72	1,547,000	72	1,242,500
	100.0%	38,743	55.5%	21,486	44.5%	17,257
五條市・吉野郡ブロック	55	2,905,500	55	1,609,000	55	1,296,500
	100.0%	52,827	55.4%	29,255	44.6%	23,573

年間収入別でみると、県外消費額の平均額は、1500万円以上世帯が約13.3万円以最も高く、次いで1000～1500万円未満（約12.2万円）の順となっている。なお、100万円未満世帯が約2.4万円と最も低くなっている。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、300～500万円未満世帯が54.1%で最も高く、次いで700～1000万円以上（53.3%）の順となっている。なお、100万円未満世帯が29.9%と最も低くなっている。

居住地ブロック別でみると、県外消費額の平均額は、奈良市・生駒市等ブロックが約 6.6 万円でもっと高く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（約 6.2 万円）の順となっている。なお、大和郡山市・天理市ブロックが約 3.8 万円と最も低くなっている。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、大和郡山市・天理市ブロックが 54.6% で最も高く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（53.3%）の順となっており、桜井市・宇陀市等ブロック（44.5%）および五條市・吉野郡ブロック（44.6%）が低くなっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の 1 か月の個人平均県外消費額は約 2.4 万円で、そのうち県外商品購入額は約 1.2 万円、県外サービス支出額は約 1.3 万円となっている。

表31 〔性別／年代別〕 県外消費額の内訳

	県外消費額		県外商品購入額		県外サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に 対する 割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に 対する 割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に 対する 割合	個人平均 （円）
全体	3,117	75,613,000	3,114	36,080,000	3,109	39,533,000
	100.0%	24,258	47.7%	11,586	52.3%	12,716
男	1,430	32,077,500	1,429	12,550,000	1,426	19,527,500
	100.0%	22,432	39.1%	8,782	60.9%	13,694
女	1,687	43,535,500	1,685	23,530,000	1,683	20,005,500
	100.0%	25,806	54.0%	13,964	46.0%	11,887
全体	3,117	75,613,000	3,114	36,080,000	3,109	39,533,000
	100.0%	24,258	47.7%	11,586	52.3%	12,716
19歳以下	144	1,842,500	144	827,500	144	1,015,000
	100.0%	12,795	44.9%	5,747	55.1%	7,049
20～29歳	315	11,822,500	315	5,923,500	313	5,899,000
	100.0%	37,532	50.1%	18,805	49.9%	18,847
30～39歳	415	13,245,000	414	6,868,000	415	6,377,000
	100.0%	31,916	51.9%	16,589	48.1%	15,366
40～49歳	428	10,429,000	428	5,625,500	428	4,803,500
	100.0%	24,367	53.9%	13,144	46.1%	11,223
50～59歳	493	12,269,500	493	5,826,500	493	6,443,000
	100.0%	24,887	47.5%	11,818	52.5%	13,069
60～69歳	678	14,363,000	677	5,917,000	674	8,446,000
	100.0%	21,184	41.2%	8,740	58.8%	12,531
70～79歳	448	9,531,500	448	3,905,000	447	5,626,500
	100.0%	21,276	41.0%	8,717	59.0%	12,587
80歳以上	194	2,110,000	193	1,187,000	193	923,000
	100.0%	10,876	56.3%	6,150	43.7%	4,782

性別でみると、女性の方が男性よりも県外消費額の平均額がやや高く、女性が約 2.6 万円に対し、男性は約 2.2 万円にとどまる。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、男性が 60.9% と高く、女性（46.0%）を大きく上回っている。

年代別でみると、県外消費額の平均額は、20 歳代が約 3.8 万円で最も高く、次いで 30 歳代（約 3.2 万円）、50 歳代（約 2.5 万円）の順となっている。なお、80 歳以上が約 1.1 万円と最

も低くなっている。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、70歳代が59.0%で最も高く、次いで60歳代(58.8%)の順となっている。なお、80歳代が43.7%と最も低くなっている。

表32 〔性・年代別〕県外消費額の内訳

	県外消費額		県外商品購入額		県外サービス支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総計) に対する割合	個人平均 (円)
全 体	3,117	75,613,000	3,114	36,080,000	3,109	39,533,000
	100.0%	24,258	47.7%	11,586	52.3%	12,716
男 19歳以下	76	901,000	76	397,500	76	503,500
	100.0%	11,855	44.1%	5,230	55.9%	6,625
20～29歳	147	4,188,500	147	1,862,500	145	2,326,000
	100.0%	28,493	44.5%	12,670	55.5%	16,041
30～39歳	176	5,587,500	176	2,708,500	176	2,879,000
	100.0%	31,747	48.5%	15,389	51.5%	16,358
40～49歳	202	4,678,500	202	2,086,500	202	2,592,000
	100.0%	23,161	44.6%	10,329	55.4%	12,832
50～59歳	223	4,921,500	223	1,542,500	223	3,379,000
	100.0%	22,070	31.3%	6,917	68.7%	15,152
60～69歳	306	6,197,500	305	2,101,000	305	4,096,500
	100.0%	20,253	33.9%	6,889	66.1%	13,431
70～79歳	227	4,691,000	227	1,462,500	226	3,228,500
	100.0%	20,665	31.2%	6,443	68.8%	14,285
80歳以上	72	912,000	72	389,000	72	523,000
	100.0%	12,667	42.7%	5,403	57.3%	7,264
女 19歳以下	68	941,500	68	430,000	68	511,500
	100.0%	13,846	45.7%	6,324	54.3%	7,522
20～29歳	168	7,634,000	168	4,061,000	168	3,573,000
	100.0%	45,440	53.2%	24,173	46.8%	21,268
30～39歳	239	7,657,500	238	4,159,500	239	3,498,000
	100.0%	32,040	54.3%	17,477	45.7%	14,636
40～49歳	226	5,750,500	226	3,539,000	226	2,211,500
	100.0%	25,445	61.5%	15,659	38.5%	9,785
50～59歳	270	7,348,000	270	4,284,000	270	3,064,000
	100.0%	27,215	58.3%	15,867	41.7%	11,348
60～69歳	372	8,165,500	372	3,816,000	369	4,349,500
	100.0%	21,950	46.7%	10,258	53.3%	11,787
70～79歳	221	4,840,500	221	2,442,500	221	2,398,000
	100.0%	21,903	50.5%	11,052	49.5%	10,851
80歳以上	122	1,198,000	121	798,000	121	400,000
	100.0%	9,820	66.6%	6,595	33.4%	3,306

性・年代別で見ると、県外消費額の平均額は、20歳代の女性が約4.5万円で最も高く、次いで30歳代の女性(約3.2万円)、30歳代の男性(約3.2万円)の順となっている。なお、80歳以上の女性が約1.0万円と最も低くなっている。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、70歳代の男性が68.8%で最も高く、次いで50歳代の男性(68.7%)、60歳代の男性(66.1%)の順となっている。なお、80歳以上の女性が33.4%と最も低くなっている。

表33 〔就業等形態別／就業・就学地別〕 県外消費額の内訳

	県外消費額		県外商品購入額		県外サービス支出額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全 体	3,117	75,613,000	3,114	36,080,000	3,109	39,533,000
	100.0%	24,258	47.7%	11,586	52.3%	12,716
勤労者 (パート等を含む)	1,514	45,956,000	1,513	21,987,000	1,513	23,969,000
	100.0%	30,354	47.8%	14,532	52.2%	15,842
専業主婦・主夫	634	13,851,000	634	7,569,000	631	6,282,000
	100.0%	21,847	54.6%	11,938	45.4%	9,956
無職	713	9,942,500	711	3,890,500	710	6,052,000
	100.0%	13,945	39.1%	5,472	60.9%	8,524
学生	216	4,455,000	216	2,019,000	215	2,436,000
	100.0%	20,625	45.3%	9,347	54.7%	11,330
全 体	1,730	50,411,000	1,729	24,006,000	1,728	26,405,000
	100.0%	29,139	47.6%	13,884	52.4%	15,281
奈良県内	1,092	19,284,000	1,092	8,814,500	1,091	10,469,500
	100.0%	17,659	45.7%	8,072	54.3%	9,596
奈良県外	597	30,210,500	596	14,676,500	596	15,534,000
	100.0%	50,604	48.6%	24,625	51.4%	26,064

就業等形態別で見ると、県外消費額の平均額は、勤労者（パート等を含む）が約3.0万円で最も高く、次いで専業主婦・主夫の約2.2万円の順となっている。なお、無職が約1.4万円と最も低くなっている。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、無職が60.9%で最も高く、次いで学生の54.7%の順となっている。なお、専業主婦・主夫が45.4%で最も低くなっている。

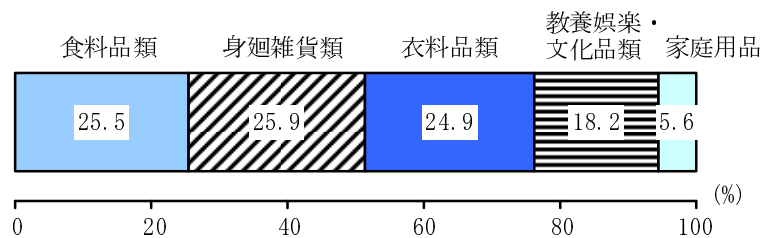
就業・就学地別で見ると、県外消費額の平均額は、県外就業・就学者が約5.1万円で、県内就業・就学者（約1.8万円）を大きく上回っている。

また、県外消費額に占めるサービス支出額の割合は、奈良県内就業・就学者の54.3%に対し、奈良県外就業・就学者は51.4%とやや低い。

## 県外商品購入額の状況 [商品中分類]

奈良県の1か月の県外商品購入額は約3,600万円で、そのうち食料品類購入額、身廻雑貨類購入額、衣料品類購入額はそれぞれ約900万円、教養娯楽・文化品類購入額は約700万円、家庭用品購入額は約200万円となっている。

図24 県外商品購入額の内訳



県外商品購入額の内訳を割合で見ると、「身廻雑貨類」が25.9%で最も多く、「食料品類」(25.5%)、「衣料品類」(24.9%)も同程度となっている。「教養娯楽・文化品類」は18.2%、「家庭用品」は5.6%となっている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均県外商品購入額は約2.8万円で、その内訳をみると、「身廻雑貨類」、「食料品類」、「衣料品類」がおおの約0.7万円で拮抗し、以下「教養娯楽・文化品類」(約0.5万円)、「家庭用品」(約0.2万円)である。

表34 [家族構成別] 県外商品購入額の内訳

	県外商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
全体	1,297	36,080,000	1,297	9,186,000	1,297	9,341,000	1,297	8,975,500	1,297	6,565,500	1,297	2,012,000
	100.0%	27,818	25.5%	7,083	25.9%	7,202	24.9%	6,920	18.2%	5,062	5.6%	1,551
単身	166	3,204,500	166	768,000	166	772,500	166	685,000	166	800,500	166	178,500
	100.0%	19,304	24.0%	4,627	24.1%	4,654	21.4%	4,127	25.0%	4,822	5.6%	1,075
夫婦のみ	412	7,280,500	412	2,073,000	412	2,284,000	412	1,513,500	412	1,072,000	412	338,000
	100.0%	17,671	28.5%	5,032	31.4%	5,544	20.8%	3,674	14.7%	2,602	4.6%	820
親と子供(2世代)	545	18,780,500	545	4,963,000	545	4,469,000	545	4,696,500	545	3,467,500	545	1,184,500
	100.0%	34,460	26.4%	9,106	23.8%	8,200	25.0%	8,617	18.5%	6,362	6.3%	2,173
親と子供と孫など(3世代以上)	141	5,995,500	141	1,215,000	141	1,564,500	141	1,876,500	141	1,100,000	141	239,500
	100.0%	42,521	20.3%	8,617	26.1%	11,096	31.3%	13,309	18.3%	7,801	4.0%	1,699
その他	28	717,000	28	153,500	28	225,500	28	149,500	28	124,000	28	64,500
	100.0%	25,607	21.4%	5,482	31.5%	8,054	20.9%	5,339	17.3%	4,429	9.0%	2,304

県外商品購入額の内訳を家族構成別の平均額で見ると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約4.3万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約3.4万円)の順となっている。な

お、夫婦のみ世帯が約 1.8 万円と最も低くなっている。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を家族構成別の平均額でみると、単身世帯では「教養娯楽・文化品類」が、夫婦のみ世帯では「身廻雑貨類」、「食料品類」が、3 世代以上世帯では「衣料品類」が、それぞれ平均を上回っている。なお、2 世代世帯はほぼ平均に近似している。

表35 「年間収入別／居住地ブロック別」県外商品購入額の内訳

	県外商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1,297	36,080,000	1,297	9,186,000	1,297	9,341,000	1,297	8,975,500	1,297	6,565,500	1,297	2,012,000
	100.0%	27,818	25.5%	7,083	25.9%	7,202	24.9%	6,920	18.2%	5,062	5.6%	1,551
100万円未満	66	1,101,500	66	192,500	66	366,000	66	242,000	66	275,000	66	26,000
	100.0%	16,689	17.5%	2,917	33.2%	5,545	22.0%	3,667	25.0%	4,167	2.4%	394
100～ 300万円未満	294	4,142,000	294	1,163,500	294	1,032,000	294	1,094,500	294	666,000	294	186,000
	100.0%	14,088	28.1%	3,957	24.9%	3,510	26.4%	3,723	16.1%	2,265	4.5%	633
300～ 500万円未満	403	9,370,500	403	2,411,000	403	2,365,500	403	2,116,500	403	1,825,000	403	652,500
	100.0%	23,252	25.7%	5,983	25.2%	5,870	22.6%	5,252	19.5%	4,529	7.0%	1,619
500～ 700万円未満	236	6,961,500	236	2,183,000	236	1,785,000	236	1,629,000	236	1,005,500	236	359,000
	100.0%	29,498	31.4%	9,250	25.6%	7,564	23.4%	6,903	14.4%	4,261	5.2%	1,521
700～ 1000万円未満	183	8,438,500	183	2,016,500	183	2,083,000	183	2,165,000	183	1,652,500	183	521,500
	100.0%	46,112	23.9%	11,019	24.7%	11,383	25.7%	11,831	19.6%	9,030	6.2%	2,850
1000～ 1500万円未満	76	4,542,500	76	899,500	76	1,301,500	76	1,201,500	76	928,000	76	212,000
	100.0%	59,770	19.8%	11,836	28.7%	17,125	26.5%	15,809	20.4%	12,211	4.7%	2,789
1500万円以上	14	941,500	14	201,000	14	228,000	14	382,500	14	91,000	14	39,000
	100.0%	67,250	21.3%	14,357	24.2%	16,286	40.6%	27,321	9.7%	6,500	4.1%	2,786

全 体	1,297	36,080,000	1,297	9,186,000	1,297	9,341,000	1,297	8,975,500	1,297	6,565,500	1,297	2,012,000
	100.0%	27,818	25.5%	7,083	25.9%	7,202	24.9%	6,920	18.2%	5,062	5.6%	1,551
奈良市・生駒市等 ブロック	503	15,728,000	503	4,600,500	503	3,769,000	503	3,784,000	503	2,655,000	503	919,500
	100.0%	31,268	29.3%	9,146	24.0%	7,493	24.1%	7,523	16.9%	5,278	5.8%	1,828
大和郡山市・天理市 ブロック	162	2,765,000	162	661,500	162	627,000	162	625,500	162	701,000	162	150,000
	100.0%	17,068	23.9%	4,083	22.7%	3,870	22.6%	3,861	25.4%	4,327	5.4%	926
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	9,530,000	328	1,813,500	328	2,907,500	328	2,432,500	328	1,824,500	328	552,000
	100.0%	29,055	19.0%	5,529	30.5%	8,864	25.5%	7,416	19.1%	5,563	5.8%	1,683
橿原市等 ブロック	176	4,901,000	176	951,500	176	1,500,000	176	1,495,500	176	768,000	176	186,000
	100.0%	27,847	19.4%	5,406	30.6%	8,523	30.5%	8,497	15.7%	4,364	3.8%	1,057
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	1,547,000	72	491,500	72	273,500	72	344,500	72	318,000	72	119,500
	100.0%	21,486	31.8%	6,826	17.7%	3,799	22.3%	4,785	20.6%	4,417	7.7%	1,660
五條市・吉野郡 ブロック	55	1,609,000	55	667,500	55	264,000	55	293,500	55	299,000	55	85,000
	100.0%	29,255	41.5%	12,136	16.4%	4,800	18.2%	5,336	18.6%	5,436	5.3%	1,545

県外商品購入額の内訳を年間収入別の平均額でみると、1500 万以上世帯が約 6.7 万円でも最も高く、次いで 1000～1500 万円未満（約 6.0 万円）の順となっている。なお、100～300 万円未満世帯が約 1.4 万円と最も低くなっている。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を年間収入別の平均額でみると、100 万円未満世帯では「身廻雑貨類」、「教養娯楽・文化品類」が、100～300 万円未満世帯では「食料品類」、「衣料品類」が、300～500 万円未満世帯では「教養娯楽・文化品類」、「家庭用品」が、500～700 万円未満世帯では「食料品類」が、700～1000 万円未満世帯では「教養娯楽・文化品類」、「衣料品類」が、1000～1500 万円未満世帯では「身廻雑貨類」、「教養娯楽・文化品類」、「衣料品類」が、1500 万以上世帯では「衣料品類」がそれぞれ平均を上回っている。

県外商品購入額の内訳を居住地ブロック別の平均額でみると、奈良市・生駒市等ブロックが約 3.1 万円でも最も高く、次いで五條市・吉野郡ブロック（約 2.9 万円）の順となっている。なお、大和郡山市・天理市ブロックが約 1.7 万円と最も低くなっている。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を居住地ブロック別の平均額でみると、奈良

市・生駒市等ブロックでは「食料品類」が、大和郡山市・天理市ブロックでは「教養娯楽・文化品類」が、大和高田市・香芝市等ブロックでは「身廻雑貨類」が、橿原市等ブロックでは「身廻雑貨類」、「衣料品類」が、桜井市・宇陀市等ブロックでは「食料品類」、「教養娯楽・文化品類」が、五條市・吉野郡ブロックでは「食料品類」がそれぞれ平均を上回っている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の1か月の個人平均県外商品購入額は約1.2万円で、その内訳をみると、「身廻雑貨類」、「食料品類」、「衣料品類」がおおの約0.3万円で拮抗し、以下「教養娯楽・文化品類」（約0.2万円）、「家庭用品」（約0.1万円）である。

表36 〔性別／年代別〕県外商品購入額の内訳

	県外商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,114	36,080,000	3,113	9,186,000	3,111	9,341,000	3,112	8,975,500	3,112	6,565,500	3,112	2,012,000
	100.0%	11,586	25.5%	2,951	25.9%	3,003	24.9%	2,884	18.2%	2,110	5.6%	647
男	1,429	12,550,000	1,428	3,881,500	1,427	2,132,000	1,427	2,257,000	1,427	3,763,500	1,427	516,000
	100.0%	8,782	30.9%	2,718	17.0%	1,494	18.0%	1,582	30.0%	2,637	4.1%	362
女	1,685	23,530,000	1,685	5,304,500	1,684	7,209,000	1,685	6,718,500	1,685	2,802,000	1,685	1,496,000
	100.0%	13,964	22.5%	3,148	30.6%	4,281	28.6%	3,987	11.9%	1,663	6.4%	888
全体	3,114	36,080,000	3,113	9,186,000	3,111	9,341,000	3,112	8,975,500	3,112	6,565,500	3,112	2,012,000
	100.0%	11,586	25.5%	2,951	25.9%	3,003	24.9%	2,884	18.2%	2,110	5.6%	647
19歳以下	144	827,500	144	274,000	144	183,000	144	221,500	144	144,500	144	4,500
	100.0%	5,747	33.1%	1,903	22.1%	1,271	26.8%	1,538	17.5%	1,003	0.5%	31
20～29歳	315	5,923,500	314	1,250,500	313	1,820,000	313	1,701,500	313	1,041,500	313	110,000
	100.0%	18,805	21.1%	3,982	30.7%	5,815	28.7%	5,436	17.6%	3,327	1.9%	351
30～39歳	414	6,868,000	414	1,476,500	413	1,516,500	414	1,635,500	414	1,821,500	414	418,000
	100.0%	16,589	21.5%	3,566	22.1%	3,672	23.8%	3,950	26.5%	4,400	6.1%	1,010
40～49歳	428	5,625,500	428	1,700,000	428	1,080,500	428	1,573,000	428	997,000	428	275,000
	100.0%	13,144	30.2%	3,972	19.2%	2,525	28.0%	3,675	17.7%	2,329	4.9%	643
50～59歳	493	5,826,500	493	1,601,500	493	1,375,000	493	1,537,000	493	808,000	493	505,000
	100.0%	11,818	27.5%	3,248	23.6%	2,789	26.4%	3,118	13.9%	1,639	8.7%	1,024
60～69歳	677	5,917,000	677	1,566,000	677	1,841,500	677	1,186,000	677	1,004,500	677	319,000
	100.0%	8,740	26.5%	2,313	31.1%	2,720	20.0%	1,752	17.0%	1,484	5.4%	471
70～79歳	448	3,905,000	448	979,500	448	1,108,500	448	980,000	448	511,000	448	326,000
	100.0%	8,717	25.1%	2,186	28.4%	2,474	25.1%	2,188	13.1%	1,141	8.3%	728
80歳以上	193	1,187,000	193	338,000	193	416,000	193	141,000	193	237,500	193	54,500
	100.0%	6,150	28.5%	1,751	35.0%	2,155	11.9%	731	20.0%	1,231	4.6%	282

県外商品購入額の内訳を性別平均額でみると、女性が約1.4万円に対し、男性は約0.9万円にとどまる。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を性別平均額でみると、男性では「教養娯楽・文化品類」、「食料品類」が、女性では「身廻雑貨類」、「衣料品類」が平均を上回っている。

県外商品購入額の内訳を年代別平均額でみると、20歳代が約1.9万円で最も高く、次いで30歳代（約1.7万円）、40歳代（約1.3万円）の順となっている。なお、19歳以下が約0.6万円と最も低くなっている。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を年代別平均額でみると、19歳以下および40歳代では「食料品類」、「衣料品類」が、20歳代では「身廻雑貨類」、「衣料品類」が、30歳代では「教養娯楽・文化品類」が、50歳代では「食料品類」、「家庭用品」が、60歳代では「身廻雑貨類」が、70歳代では「身廻雑貨類」、「家庭用品」が、80歳以上では「食料品類」、「身廻



雑貨類」がそれぞれ平均を上回っている。

表37 「性・年代別」県外商品購入額の内訳

	県外商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,114	36,080,000	3,113	9,186,000	3,111	9,341,000	3,112	8,975,500	3,112	6,565,500	3,112	2,012,000
	100.0%	11,586	25.5%	2,951	25.9%	3,003	24.9%	2,884	18.2%	2,110	5.6%	647
男 19歳以下	76	397,500	76	129,500	76	71,500	76	95,000	76	97,000	76	4,500
	100.0%	5,230	32.6%	1,704	18.0%	941	23.9%	1,250	24.4%	1,276	1.1%	59
20～29歳	147	1,862,500	146	494,500	145	443,000	145	334,000	145	583,500	145	7,500
	100.0%	12,670	26.6%	3,387	23.8%	3,055	17.9%	2,303	31.3%	4,024	0.4%	52
30～39歳	176	2,708,500	176	561,000	176	357,000	176	593,000	176	1,090,500	176	107,000
	100.0%	15,389	20.7%	3,188	13.2%	2,028	21.9%	3,369	40.3%	6,196	4.0%	608
40～49歳	202	2,086,500	202	897,000	202	180,500	202	339,500	202	589,500	202	80,000
	100.0%	10,329	43.0%	4,441	8.7%	894	16.3%	1,681	28.3%	2,918	3.8%	396
50～59歳	223	1,542,500	223	575,500	223	158,000	223	268,000	223	409,500	223	131,500
	100.0%	6,917	37.3%	2,581	10.2%	709	17.4%	1,202	26.5%	1,836	8.5%	590
60～69歳	305	2,101,000	305	600,500	305	431,000	305	347,000	305	657,500	305	65,000
	100.0%	6,889	28.6%	1,969	20.5%	1,413	16.5%	1,138	31.3%	2,156	3.1%	213
70～79歳	227	1,462,500	227	488,500	227	430,500	227	256,000	227	188,500	227	99,000
	100.0%	6,443	33.4%	2,152	29.4%	1,896	17.5%	1,128	12.9%	830	6.8%	436
80歳以上	72	389,000	72	135,000	72	60,500	72	24,500	72	147,500	72	21,500
	100.0%	5,403	34.7%	1,875	15.6%	840	6.3%	340	37.9%	2,049	5.5%	299
女 19歳以下	68	430,000	68	144,500	68	111,500	68	126,500	68	47,500	68	0
	100.0%	6,324	33.6%	2,125	25.9%	1,640	29.4%	1,860	11.0%	699	0.0%	0
20～29歳	168	4,061,000	168	756,000	168	1,377,000	168	1,367,500	168	458,000	168	102,500
	100.0%	24,173	18.6%	4,500	33.9%	8,196	33.7%	8,140	11.3%	2,726	2.5%	610
30～39歳	238	4,159,500	238	915,500	237	1,159,500	238	1,042,500	238	731,000	238	311,000
	100.0%	17,477	22.0%	3,847	27.9%	4,892	25.1%	4,380	17.6%	3,071	7.5%	1,307
40～49歳	226	3,539,000	226	803,000	226	900,000	226	1,233,500	226	407,500	226	195,000
	100.0%	15,659	22.7%	3,553	25.4%	3,982	34.9%	5,458	11.5%	1,803	5.5%	863
50～59歳	270	4,284,000	270	1,026,000	270	1,217,000	270	1,269,000	270	398,500	270	373,500
	100.0%	15,867	23.9%	3,800	28.4%	4,507	29.6%	4,700	9.3%	1,476	8.7%	1,383
60～69歳	372	3,816,000	372	965,500	372	1,410,500	372	839,000	372	347,000	372	254,000
	100.0%	10,258	25.3%	2,595	37.0%	3,792	22.0%	2,255	9.1%	933	6.7%	683
70～79歳	221	2,442,500	221	491,000	221	678,000	221	724,000	221	322,500	221	227,000
	100.0%	11,052	20.1%	2,222	27.8%	3,068	29.6%	3,276	13.2%	1,459	9.3%	1,027
80歳以上	121	798,000	121	203,000	121	355,500	121	116,500	121	90,000	121	33,000
	100.0%	6,595	25.4%	1,678	44.5%	2,938	14.6%	963	11.3%	744	4.1%	273

県外商品購入額の内訳を性・年代別平均額で見ると、20歳代の女性が約2.4万円で最も高く、次いで30歳代の女性（約1.7万円）、50歳代の女性（約1.6万円）、40歳代の女性（約1.6万円）の順となっている。なお、19歳以下の男性が約0.5万円と最も低くなっている。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を性・年代別平均額で見ると、「食料品類」における40歳・50歳代の男性、「教養娯楽・文化品類」における30歳代・80歳以上の男性、「身廻雑貨類」における20歳・60歳代の女性、「衣料品類」における20歳・40歳代の女性、「家庭用品」における50歳・70歳代の女性および50歳代の男性がそれぞれ平均を大きく上回っている。

表38 「就業等形態別／就業・就学地別」 県外商品購入額の内訳

	県外商品購入額		食料品類購入額		身廻雑貨類購入額		衣料品類購入額		教養娯楽・文化品類購入額		家庭用品購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,114	36,080,000	3,113	9,186,000	3,111	9,341,000	3,112	8,975,500	3,112	6,565,500	3,112	2,012,000
	100.0%	11,586	25.5%	2,951	25.9%	3,003	24.9%	2,884	18.2%	2,110	5.6%	647
勤労者 (パート等を含む)	1,513	21,987,000	1,513	5,735,000	1,512	5,084,500	1,513	5,502,000	1,513	4,478,000	1,513	1,187,500
	100.0%	14,532	26.1%	3,790	23.1%	3,363	25.0%	3,636	20.4%	2,960	5.4%	785
専業主婦・主夫	634	7,569,000	634	1,705,000	634	2,410,000	634	1,986,000	634	975,000	634	493,000
	100.0%	11,938	22.5%	2,689	31.8%	3,801	26.2%	3,132	12.9%	1,538	6.5%	778
無職	711	3,890,500	711	957,000	710	1,279,000	710	834,000	709	555,500	710	265,000
	100.0%	5,472	24.6%	1,346	32.9%	1,801	21.4%	1,175	14.3%	784	6.8%	373
学生	216	2,019,000	215	709,000	215	458,000	215	505,500	216	328,000	215	18,500
	100.0%	9,347	35.1%	3,298	22.7%	2,130	25.0%	2,351	16.2%	1,519	0.9%	86
全体	1,729	24,006,000	1,728	6,444,000	1,727	5,542,500	1,728	6,007,500	1,729	4,806,000	1,728	1,206,000
	100.0%	13,884	26.8%	3,729	23.1%	3,209	25.0%	3,477	20.0%	2,780	5.0%	698
奈良県内	1,092	8,814,500	1,092	1,536,000	1,092	2,167,500	1,092	2,453,000	1,092	2,193,500	1,092	464,500
	100.0%	8,072	17.4%	1,407	24.6%	1,985	27.8%	2,246	24.9%	2,009	5.3%	425
奈良県外	596	14,676,500	595	4,727,500	594	3,216,000	595	3,413,000	596	2,604,000	595	716,000
	100.0%	24,625	32.2%	7,945	21.9%	5,414	23.3%	5,736	17.7%	4,369	4.9%	1,203

県外商品購入額の内訳を就業等形態別平均額で見ると、勤労者（パート等を含む）が約 1.5 万円で最も高く、次いで専業主婦・主夫の約 1.2 万円の順となっている。なお、無職が約 0.5 万円と最も低くなっている。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を就業等形態別平均額で見ると、勤労者（パート等を含む）では「教養娯楽・文化品類」が、専業主婦・主夫および無職では「身廻雑貨類」が、学生では「食料品類」がそれぞれ平均を上回っている。

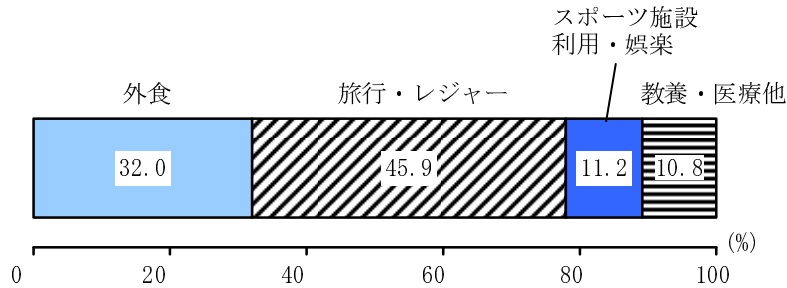
県外商品購入額の内訳を就業・就学地別平均額で見ると、県外就業・就学者が約 2.5 万円で、県内就業・就学者（約 0.8 万円）を大きく上回っている。

また、県外商品購入額に占める各内訳別の割合を就業・就学地別平均額で見ると、奈良県内就業・就学者では「教養娯楽・文化品類」、奈良県外就業・就学者では「食料品類」がそれぞれ平均を上回っている。

## 県外サービス支出額の状況 [サービス中分類]

奈良県の1か月の県外サービス支出額は約4,000万円で、そのうち外食支出額は約1,300万円、旅行・レジャー支出額は約1,800万円、スポーツ施設利用・娯楽支出額および教養・医療他支出額は約400万円となっている。

図25 県外サービス支出額の内訳



県外サービス支出額の内訳を割合で見ると、「旅行・レジャー」が45.9%と半数近くを占め、次いで「外食」(32.0%)、「スポーツ施設利用・娯楽」(11.2%)、「教養・医療他」(10.8%)の順となっている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均県外サービス支出額は約3.0万円で、その内訳をみると、「旅行・レジャー」が約1.4万円で最も多く、以下、「外食」(約1.0万円)、「スポーツ施設利用・娯楽」(約0.3万円)、「教養・医療他」(約0.3万円)である。

表39 [家族構成別] 県外サービス支出額の内訳

	県外サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1,295	39,533,000	1,295	12,650,000	1,294	18,159,500	1,294	4,435,500	1,294	4,288,000
	100.0%	30,527	32.0%	9,768	45.9%	14,034	11.2%	3,428	10.8%	3,314
単身	165	2,691,000	165	917,500	165	1,397,500	165	208,000	165	168,000
	100.0%	16,309	34.1%	5,561	51.9%	8,470	7.7%	1,261	6.2%	1,018
夫婦のみ	412	11,467,000	412	2,677,000	412	6,308,500	412	1,419,000	411	1,062,500
	100.0%	27,833	23.3%	6,498	55.0%	15,312	12.4%	3,444	9.3%	2,585
親と子供(2世代)	545	19,284,000	545	6,939,000	544	7,983,000	544	2,312,500	545	2,049,500
	100.0%	35,383	36.0%	12,732	41.4%	14,675	12.0%	4,251	10.6%	3,761
親と子供と孫など(3世代以上)	141	5,034,500	141	1,912,500	141	1,954,500	141	338,500	141	829,000
	100.0%	35,706	38.0%	13,564	38.8%	13,862	6.7%	2,401	16.5%	5,879
その他	27	775,500	27	156,000	27	348,500	27	112,000	27	159,000
	100.0%	28,722	20.1%	5,778	44.9%	12,907	14.4%	4,148	20.5%	5,889

県外サービス支出額の内訳を家族構成別の平均額でみると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約3.6万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約3.5万円)、夫婦のみ世帯(約2.8万円)の順となっている。なお、単身世帯が約1.6万円と最も低くなっている。

また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を家族構成別の平均額でみると、単身世帯では「旅行・レジャー」「外食」が、夫婦のみ世帯では「旅行・レジャー」「スポーツ施設利用・娯楽」が、親と子供の2世代世帯では「外食」「スポーツ施設利用・娯楽」が、親と子供と孫などの3世代以上世帯では「外食」「教養・医療他」がそれぞれ平均を上回っている。

表40 「年間収入別/居住地ブロック別」県外サービス支出額の内訳

	県外サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1,295	39,533,000	1,295	12,650,000	1,294	18,159,500	1,294	4,435,500	1,294	4,288,000
	100.0%	30,527	32.0%	9,768	45.9%	14,034	11.2%	3,428	10.8%	3,314
100万円未満	66	470,500	66	144,000	66	231,000	66	15,000	66	80,500
	100.0%	7,129	30.6%	2,182	49.1%	3,500	3.2%	227	17.1%	1,220
100～300万円未満	293	4,190,000	293	1,167,000	293	2,312,500	293	277,500	292	433,000
	100.0%	14,300	27.9%	3,983	55.2%	7,892	6.6%	947	10.3%	1,483
300～500万円未満	403	11,053,000	403	3,048,500	403	5,747,000	403	1,353,000	403	904,500
	100.0%	27,427	27.6%	7,565	52.0%	14,261	12.2%	3,357	8.2%	2,244
500～700万円未満	236	7,877,000	236	2,626,500	235	3,730,500	235	786,500	236	733,500
	100.0%	33,377	33.3%	11,129	47.4%	15,874	10.0%	3,347	9.3%	3,108
700～1000万円未満	182	9,631,000	182	3,281,000	182	3,469,000	182	1,364,500	182	1,516,500
	100.0%	52,918	34.1%	18,027	36.0%	19,060	14.2%	7,497	15.7%	8,332
1000～1500万円未満	76	4,744,500	76	1,696,500	76	2,115,000	76	432,000	76	501,000
	100.0%	62,428	35.8%	22,322	44.6%	27,829	9.1%	5,684	10.6%	6,592
1500万円以上	14	924,500	14	457,500	14	355,000	14	81,500	14	30,500
	100.0%	66,036	49.5%	32,679	38.4%	25,357	8.8%	5,821	3.3%	2,179
全体	1,295	39,533,000	1,295	12,650,000	1,294	18,159,500	1,294	4,435,500	1,294	4,288,000
	100.0%	30,527	32.0%	9,768	45.9%	14,034	11.2%	3,428	10.8%	3,314
奈良市・生駒市等ブロック	502	17,704,000	502	5,488,500	502	8,092,000	502	1,836,500	502	2,287,000
	100.0%	35,267	31.0%	10,933	45.7%	16,120	10.4%	3,658	12.9%	4,556
大和郡山市・天理市ブロック	162	3,329,500	162	1,094,500	162	1,569,500	162	451,000	162	214,500
	100.0%	20,552	32.9%	6,756	47.1%	9,688	13.5%	2,784	6.4%	1,324
大和高田市・香芝市等ブロック	327	10,863,000	327	3,788,000	326	5,028,000	326	1,155,500	326	891,500
	100.0%	33,220	34.9%	11,584	46.3%	15,423	10.6%	3,544	8.2%	2,735
橿原市等ブロック	176	5,097,500	176	1,525,500	176	2,393,500	176	568,000	176	610,500
	100.0%	28,963	29.9%	8,668	47.0%	13,599	11.1%	3,227	12.0%	3,469
桜井市・宇陀市等ブロック	72	1,242,500	72	404,500	72	456,000	72	296,000	72	86,000
	100.0%	17,257	32.6%	5,618	36.7%	6,333	23.8%	4,111	6.9%	1,194
五條市・吉野郡ブロック	55	1,296,500	55	349,000	55	620,500	55	128,500	55	198,500
	100.0%	23,573	26.9%	6,345	47.9%	11,282	9.9%	2,336	15.3%	3,609

県外サービス支出額の内訳を年間収入別の平均額でみると、1500万以上世帯が約6.6万円で最も高く、次いで1000～1500万円未満世帯(約6.2万円)の順となっている。なお、100万円未満世帯が約0.7万円と最も低くなっている。

また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を年間収入別の平均額でみると、100万円未満世帯では「教養・医療他」が、100～300万円未満および300～500万円未満世帯では「旅行・レジャー」が、700～1000万円未満世帯では「スポーツ施設利用・娯楽」「教養・医療他」が、1000～1500万円未満・1500万以上世帯では「外食」がそれぞれ平均を上回っている。なお、500～700万円未満世帯はほぼ平均に近似している。

県外サービス支出額の内訳を居住地ブロック別の平均額で見ると、奈良市・生駒市等ブロックが約3.5万円で最も高く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（約3.3万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約1.7万円とやや低くなっている。

また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を居住地ブロック別の平均額で見ると、奈良市・生駒市等ブロックでは「教養・医療他」が、大和郡山市・天理市ブロックでは「旅行・レジャー」「スポーツ施設利用・娯楽」が、大和高田市・香芝市等ブロックでは「外食」が、橿原市等ブロックでは「旅行・レジャー」「教養・医療他」が、桜井市・宇陀市等ブロックでは「スポーツ施設利用・娯楽」が、五條市・吉野郡ブロックでは「旅行・レジャー」「教養・医療他」がそれぞれ平均を上回っている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の1か月の個人平均県外サービス支出額は約1.3万円で、その内訳をみると、「旅行・レジャー」が約0.6万円で最も多く、以下、「外食」（約0.4万円）、「スポーツ施設利用・娯楽」（約0.1万円）、「教養・医療他」（約0.1万円）である。

表4-1 〔性別／年代別〕県外サービス支出額の内訳

	県外サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全体	3,109	39,533,000	3,105	12,650,000	3,105	18,159,500	3,106	4,435,500	3,106	4,288,000
	100.0%	12,716	32.0%	4,074	45.9%	5,848	11.2%	1,428	10.8%	1,381
男	1,426	19,527,500	1,425	7,626,500	1,423	7,098,000	1,424	3,314,000	1,424	1,489,000
	100.0%	13,694	39.1%	5,352	36.3%	4,988	17.0%	2,327	7.6%	1,046
女	1,683	20,005,500	1,680	5,023,500	1,682	11,061,500	1,682	1,121,500	1,682	2,799,000
	100.0%	11,887	25.1%	2,990	55.3%	6,576	5.6%	667	14.0%	1,664
全体	3,109	39,533,000	3,105	12,650,000	3,105	18,159,500	3,106	4,435,500	3,106	4,288,000
	100.0%	12,716	32.0%	4,074	45.9%	5,848	11.2%	1,428	10.8%	1,381
19歳以下	144	1,015,000	144	382,500	144	280,000	144	87,500	144	265,000
	100.0%	7,049	37.7%	2,656	27.6%	1,944	8.6%	608	26.1%	1,840
20～29歳	313	5,899,000	313	2,275,000	313	2,368,500	313	376,500	313	879,000
	100.0%	18,847	38.6%	7,268	40.2%	7,567	6.4%	1,203	14.9%	2,808
30～39歳	415	6,377,000	415	2,136,500	415	2,652,000	415	629,000	415	959,500
	100.0%	15,366	33.5%	5,148	41.6%	6,390	9.9%	1,516	15.0%	2,312
40～49歳	428	4,803,500	428	2,222,000	427	1,594,500	427	527,500	428	459,500
	100.0%	11,223	46.3%	5,192	33.2%	3,734	11.0%	1,235	9.6%	1,074
50～59歳	493	6,443,000	493	2,214,000	493	3,006,000	493	784,500	493	438,500
	100.0%	13,069	34.4%	4,491	46.7%	6,097	12.2%	1,591	6.8%	889
60～69歳	674	8,446,000	672	1,858,500	674	4,798,000	674	1,261,000	673	528,500
	100.0%	12,531	22.0%	2,766	56.8%	7,119	14.9%	1,871	6.3%	785
70～79歳	447	5,626,500	445	1,326,000	444	2,919,000	445	743,500	445	638,000
	100.0%	12,587	23.6%	2,980	51.9%	6,574	13.2%	1,671	11.3%	1,434
80歳以上	193	923,000	193	235,500	193	541,500	193	26,000	193	120,000
	100.0%	4,782	25.5%	1,220	58.7%	2,806	2.8%	135	13.0%	622

県外サービス支出額の内訳を性別平均額で見ると、男性が約1.4万円で、女性の約1.2万円をやや上回っている。

また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を性別平均額で見ると、男性では「外食」「スポーツ施設利用・娯楽」が、女性では「旅行・レジャー」「教養・医療他」がそれぞれ平均

を上回っている。

県外サービス支出額の内訳を年代別平均額で見ると、20歳代が約1.9万円でも最も高く、次いで30歳代（約1.5万円）、50歳代（約1.3万円）、60歳代（約1.3万円）の順となっている。なお、80歳以上が約0.5万円と最も低くなっている。

また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を年代別平均額で見ると、19歳以下および20歳代では「外食」「教養・医療他」が、30歳代では「教養・医療他」が、40歳代では「外食」が、50歳代では「外食」「スポーツ施設利用・娯楽」が、60歳代・70歳代では「旅行・レジャー」「スポーツ施設利用・娯楽」が、80歳以上では「旅行・レジャー」「教養・医療他」がそれぞれ平均を上回っている。

表42 〔性・年代別〕県外サービス支出額の内訳

	県外サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	個人平均(円)
全体	3,109	39,533,000	3,105	12,650,000	3,105	18,159,500	3,106	4,435,500	3,106	4,288,000
	100.0%	12,716	32.0%	4,074	45.9%	5,848	11.2%	1,428	10.8%	1,381
男 19歳以下	76	503,500	76	186,000	76	57,000	76	61,000	76	199,500
	100.0%	6,625	36.9%	2,447	11.3%	750	12.1%	803	39.6%	2,625
20～29歳	145	2,326,000	145	1,029,500	145	824,500	145	241,000	145	231,000
	100.0%	16,041	44.3%	7,100	35.4%	5,686	10.4%	1,662	9.9%	1,593
30～39歳	176	2,879,000	176	1,272,000	176	993,000	176	401,500	176	212,500
	100.0%	16,358	44.2%	7,227	34.5%	5,642	13.9%	2,281	7.4%	1,207
40～49歳	202	2,592,000	202	1,547,000	201	544,500	201	410,000	202	90,500
	100.0%	12,832	59.7%	7,658	21.0%	2,709	15.8%	2,040	3.5%	448
50～59歳	223	3,379,000	223	1,473,000	223	1,145,000	223	572,500	223	188,500
	100.0%	15,152	43.6%	6,605	33.9%	5,135	16.9%	2,567	5.6%	845
60～69歳	305	4,096,500	305	1,101,500	305	1,766,500	305	1,020,000	304	208,500
	100.0%	13,431	26.9%	3,611	43.1%	5,792	24.9%	3,344	5.1%	686
70～79歳	226	3,228,500	225	904,500	224	1,390,000	225	605,000	225	329,000
	100.0%	14,285	28.0%	4,020	43.1%	6,205	18.7%	2,689	10.2%	1,462
80歳以上	72	523,000	72	113,000	72	377,500	72	3,000	72	29,500
	100.0%	7,264	21.6%	1,569	72.2%	5,243	0.6%	42	5.6%	410
女 19歳以下	68	511,500	68	196,500	68	223,000	68	26,500	68	65,500
	100.0%	7,522	38.4%	2,890	43.6%	3,279	5.2%	390	12.8%	963
20～29歳	168	3,573,000	168	1,245,500	168	1,544,000	168	135,500	168	648,000
	100.0%	21,268	34.9%	7,414	43.2%	9,190	3.8%	807	18.1%	3,857
30～39歳	239	3,498,000	239	864,500	239	1,659,000	239	227,500	239	747,000
	100.0%	14,636	24.7%	3,617	47.4%	6,941	6.5%	952	21.4%	3,126
40～49歳	226	2,211,500	226	675,000	226	1,050,000	226	117,500	226	369,000
	100.0%	9,785	30.5%	2,987	47.5%	4,646	5.3%	520	16.7%	1,633
50～59歳	270	3,064,000	270	741,000	270	1,861,000	270	212,000	270	250,000
	100.0%	11,348	24.2%	2,744	60.7%	6,893	6.9%	785	8.2%	926
60～69歳	369	4,349,500	367	757,000	369	3,031,500	369	241,000	369	320,000
	100.0%	11,787	17.4%	2,063	69.7%	8,215	5.5%	653	7.4%	867
70～79歳	221	2,398,000	220	421,500	220	1,529,000	220	138,500	220	309,000
	100.0%	10,851	17.6%	1,916	63.8%	6,950	5.8%	630	12.9%	1,405
80歳以上	121	400,000	121	122,500	121	164,000	121	23,000	121	90,500
	100.0%	3,306	30.6%	1,012	41.0%	1,355	5.8%	190	22.6%	748

県外サービス支出額の内訳を性・年代別平均額で見ると、20歳代の女性が約2.1万円でも最も高く、次いで30歳代の男性（約1.6万円）、20歳代の男性（約1.6万円）の順となっている。なお、80歳以上の女性が約0.3万円と最も低くなっている。

また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を性・年代別平均額で見ると、「外食」

における 20 歳代・30 歳代・40 歳代・50 歳代の男性、「旅行・レジャー」における 80 歳以上の男性および 50 歳代・60 歳代・70 歳代の女性、「スポーツ施設利用・娯楽」における 40 歳代・50 歳代・60 歳代・70 歳代の男性、「教養・医療他」における 19 歳以下の男性および 20 歳代・30 歳代・80 歳以上の女性がそれぞれ平均を大きく上回っている。

表43 「就業等形態別／就業・就学地別」 県外サービス支出額の内訳

	県外サービス支出額		外食支出額		旅行・レジャー支出額		スポーツ施設利用・娯楽支出額		教養・医療他支出額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,109	39,533,000	3,105	12,650,000	3,105	18,159,500	3,106	4,435,500	3,106	4,288,000
	100.0%	12,716	32.0%	4,074	45.9%	5,848	11.2%	1,428	10.8%	1,381
勤労者 (パート等を含む)	1,513	23,969,000	1,511	8,923,000	1,510	9,764,000	1,511	2,816,000	1,512	2,466,000
	100.0%	15,842	37.2%	5,905	40.7%	6,466	11.7%	1,864	10.3%	1,631
専業主婦・主夫	631	6,282,000	629	1,344,000	630	3,687,000	630	284,000	630	967,000
	100.0%	9,956	21.4%	2,137	58.7%	5,852	4.5%	451	15.4%	1,535
無職	710	6,052,000	710	1,340,000	710	3,217,000	710	1,066,000	709	429,000
	100.0%	8,524	22.1%	1,887	53.2%	4,531	17.6%	1,501	7.1%	605
学生	215	2,436,000	215	876,000	215	987,000	215	201,000	215	372,000
	100.0%	11,330	36.0%	4,074	40.5%	4,591	8.3%	935	15.3%	1,730
全体	1,728	26,405,000	1,726	9,799,000	1,725	10,751,000	1,726	3,017,000	1,727	2,838,000
	100.0%	15,281	37.1%	5,677	40.7%	6,232	11.4%	1,748	10.7%	1,643
奈良県内	1,091	10,469,500	1,089	2,634,500	1,090	5,859,500	1,091	1,182,500	1,090	793,000
	100.0%	9,596	25.2%	2,419	56.0%	5,376	11.3%	1,084	7.6%	728
奈良県外	596	15,534,000	596	7,057,000	595	4,634,500	595	1,821,500	596	2,021,000
	100.0%	26,064	45.4%	11,841	29.8%	7,789	11.7%	3,061	13.0%	3,391

県外サービス支出額の内訳を就業等形態別平均額で見ると、勤労者（パート等を含む）が約 1.6 万円で最も高く、次いで学生の 1.1 万円、専業主婦・主夫の約 1.0 万円の順となっている。なお、無職の約 0.9 万円が最も低くなっている。

また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を就業等形態別平均額で見ると、勤労者（パート等を含む）では「外食」が、専業主婦・主夫では「旅行・レジャー」「教養・医療他」が、無職では「旅行・レジャー」「スポーツ施設利用・娯楽」が、学生では「外食」「教養・医療他」がそれぞれ平均を大きく上回っている。

県外サービス支出額の内訳を就業・就学地別平均額で見ると、県外就業・就学者が約 2.6 万円で、県内就業・就学者（約 1.0 万円）を大きく上回っている。

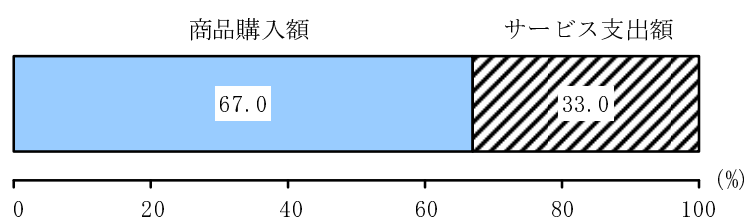
また、県外サービス支出額に占める各内訳別の割合を就業・就学地別平均額で見ると、奈良県内就業・就学者では「旅行・レジャー」が、奈良県外就業・就学者では「外食」「教養・医療他」がそれぞれ平均を大きく上回っている。なお、「スポーツ施設利用・娯楽」については県内・県外就業・就学者における差はあまりない。

## Ⅱ 消費金額（総合計）について

### 消費金額（総合計）の内訳 [商品購入額・サービス支出額]

奈良県の1か月の消費金額（総合計）は約3億2,200万円となっている。  
 そのうち、商品購入額は約2億1,500万円、サービス支出額は約1億600万円である。

図26 消費金額（総合計）の内訳



消費金額（総合計）の内訳を割合で見ると、商品購入額が67.0%、サービス支出額が33.0%となっている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均消費額は約24.8万円で、そのうち商品購入額は約16.6万円、サービス支出額は約8.2万円となっている。

表44 [家族構成別] 消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		商品購入額		サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）
全体	1,297	321,500,500	1,297	215,326,500	1,297	106,174,000
	100.0%	247,880	67.0%	166,019	33.0%	81,861
単身	166	22,248,000	166	15,865,500	166	6,382,500
	100.0%	134,024	71.3%	95,575	28.7%	38,449
夫婦のみ	412	91,087,500	412	59,929,500	412	31,158,000
	100.0%	221,086	65.8%	145,460	34.2%	75,626
親と子供（2世代）	545	146,530,000	545	96,869,500	545	49,660,500
	100.0%	268,862	66.1%	177,742	33.9%	91,120
親と子供と孫など（3世代以上）	141	53,691,500	141	37,300,000	141	16,391,500
	100.0%	380,791	69.5%	264,539	30.5%	116,252
その他	28	6,819,000	28	4,800,000	28	2,019,000
	100.0%	243,536	70.4%	171,429	29.6%	72,107



家族構成別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約38.1万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（約26.9万円）の順となっている。なお、単身世帯が約13.4万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める商品購入額とサービス支出額の割合をみると、どの家族構成においても商品購入額割合の方が高く、なかでも単身および親と子供と孫などの3世代以上世帯が69.5～71.3%とやや高くなっている。なお、夫婦のみ世帯が65.8%と最も低くなっている。

表45 「年間収入別／居住地ブロック別」消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		商品購入額		サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	世帯平均（円）
全 体	1,297	321,500,500	1,297	215,326,500	1,297	106,174,000
	100.0%	247,880	67.0%	166,019	33.0%	81,861
100万円未満	66	7,630,500	66	5,896,000	66	1,734,500
	100.0%	115,614	77.3%	89,333	22.7%	26,280
100～300万円未満	294	52,350,500	294	36,956,000	294	15,394,500
	100.0%	178,063	70.6%	125,701	29.4%	52,362
300～500万円未満	403	92,562,500	403	62,376,500	403	30,186,000
	100.0%	229,684	67.4%	154,780	32.6%	74,903
500～700万円未満	236	63,019,500	236	41,100,500	236	21,919,000
	100.0%	267,032	65.2%	174,155	34.8%	92,877
700～1000万円未満	183	63,769,000	183	41,123,000	183	22,646,000
	100.0%	348,464	64.5%	224,716	35.5%	123,749
1000～1500万円未満	76	30,334,500	76	19,882,500	76	10,452,000
	100.0%	399,138	65.5%	261,612	34.5%	137,526
1500万円以上	14	6,510,500	14	4,414,000	14	2,096,500
	100.0%	465,036	67.8%	315,286	32.2%	149,750
全 体	1,297	321,500,500	1,297	215,326,500	1,297	106,174,000
	100.0%	247,880	67.0%	166,019	33.0%	81,861
奈良市・生駒市等 ブロック	503	127,845,000	503	83,811,500	503	44,033,500
	100.0%	254,165	65.6%	166,623	34.4%	87,542
大和郡山市・天理市 ブロック	162	36,038,500	162	24,031,500	162	12,007,000
	100.0%	222,460	66.7%	148,343	33.3%	74,117
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	79,649,500	328	53,018,500	328	26,631,000
	100.0%	242,834	66.6%	161,642	33.4%	81,192
橿原市等 ブロック	176	50,873,500	176	35,198,000	176	15,675,500
	100.0%	289,054	69.2%	199,989	30.8%	89,065
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	14,410,500	72	10,525,000	72	3,885,500
	100.0%	200,146	73.0%	146,181	27.0%	53,965
五條市・吉野郡 ブロック	55	12,571,000	55	8,676,000	55	3,895,000
	100.0%	228,564	69.0%	157,745	31.0%	70,818

年間収入別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、1500万以上世帯が約46.5万円で最も高く、次いで1000～1500万円未満（約39.9万円）の順となっている。なお、100万円未満世帯が約11.6万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める商品購入額とサービス支出額の割合をみると、どの年間収入世帯においても商品購入額割合の方が高く、なかでも、100万円未満世帯が77.3%で最も

高く、次いで100～300万円未満世帯（70.6%）の順となっている。なお、700～1000万円未満世帯が64.5%と最も低くなっている。

居住地ブロック別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、橿原市等ブロックが約28.9万円で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（約25.4万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約20.0万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める商品購入額とサービス支出額の割合をみると、どの居住地ブロックにおいても商品購入額割合の方が高く、なかでも、桜井市・宇陀市等ブロックが73.0%で最も高く、次いで橿原市等ブロック（69.2%）、五條市・吉野郡ブロック（69.0%）の順となっている。なお、奈良市・生駒市等ブロックが65.6%と最も低くなっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の1か月の個人平均消費額は約10.3万円で、そのうち商品購入額は約6.9万円、サービス支出額は約3.4万円となっている。

表46 〔性別／年代別〕消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		商品購入額		サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全 体	3,121	321,500,500	3,119	215,326,500	3,119	106,174,000
	100.0%	103,012	67.0%	69,037	33.0%	34,041
男	1,432	111,397,500	1,431	61,650,000	1,431	49,747,500
	100.0%	77,792	55.3%	43,082	44.7%	34,764
女	1,689	210,103,000	1,688	153,676,500	1,688	56,426,500
	100.0%	124,395	73.1%	91,041	26.9%	33,428
全 体	3,121	321,500,500	3,119	215,326,500	3,119	106,174,000
	100.0%	103,012	67.0%	69,037	33.0%	34,041
19歳以下	144	5,498,500	144	2,747,000	144	2,751,500
	100.0%	38,184	50.0%	19,076	50.0%	19,108
20～29歳	316	25,952,500	316	14,787,500	314	11,165,000
	100.0%	82,128	57.0%	46,796	43.0%	35,557
30～39歳	416	42,252,000	415	27,658,500	416	14,593,500
	100.0%	101,567	65.5%	66,647	34.5%	35,081
40～49歳	428	45,483,000	428	32,321,000	428	13,162,000
	100.0%	106,269	71.1%	75,516	28.9%	30,752
50～59歳	493	56,996,500	493	39,934,500	493	17,062,000
	100.0%	115,612	70.1%	81,003	29.9%	34,609
60～69歳	680	81,416,000	679	55,246,000	680	26,170,000
	100.0%	119,729	67.9%	81,364	32.1%	38,485
70～79歳	448	49,565,000	448	33,221,000	448	16,344,000
	100.0%	110,636	67.0%	74,154	33.0%	36,482
80歳以上	194	14,276,500	194	9,352,000	194	4,924,500
	100.0%	73,590	65.5%	48,206	34.5%	25,384

性別でみると、女性の方が男性よりも消費金額（総合計）の平均額が高く、女性の約12.4万円に対し、男性は約7.8万円にとどまる。

また、消費金額（総合計）に占める商品購入額とサービス支出額の割合をみると、どちらの性別においても商品購入額割合の方が高いが、女性の73.1%に比べ、男性は55.3%にとどまり、女性が大きく上回っている。

年代別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、60歳代が約12.0万円で最も高く、次いで50歳代（約11.6万円）、70歳代（約11.1万円）と中高年が高くなっている。なお、19歳以下が約3.8万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める商品購入額の割合も性別同様、商品購入額割合の方が高い傾向にあり、40歳代が71.1%で最も高く、次いで50歳代（70.1%）の順となっている。なお、19歳以下においては、パーセンテージでは商品購入額とサービス支出額がともに50.0%と同割合であるが、個人平均額ではサービス支出額がわずかに上回っている。

表47 〔性・年代別〕消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		商品購入額		サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全 体	3,121	321,500,500	3,119	215,326,500	3,119	106,174,000
	100.0%	103,012	67.0%	69,037	33.0%	34,041
男 19歳以下	76	2,760,000	76	1,247,500	76	1,512,500
	100.0%	36,316	45.2%	16,414	54.8%	19,901
20～29歳	147	10,310,500	147	5,652,000	146	4,658,500
	100.0%	70,139	54.8%	38,449	45.2%	31,908
30～39歳	177	13,568,500	177	7,554,500	177	6,014,000
	100.0%	76,658	55.7%	42,681	44.3%	33,977
40～49歳	202	13,526,000	202	7,345,000	202	6,181,000
	100.0%	66,960	54.3%	36,361	45.7%	30,599
50～59歳	223	17,361,500	223	9,382,500	223	7,979,000
	100.0%	77,854	54.0%	42,074	46.0%	35,780
60～69歳	307	28,210,500	306	15,428,000	307	12,782,500
	100.0%	91,891	54.7%	50,418	45.3%	41,637
70～79歳	227	19,951,500	227	11,426,500	227	8,525,000
	100.0%	87,892	57.3%	50,337	42.7%	37,555
80歳以上	72	5,660,500	72	3,567,000	72	2,093,500
	100.0%	78,618	63.0%	49,542	37.0%	29,076
女 19歳以下	68	2,738,500	68	1,499,500	68	1,239,000
	100.0%	40,272	54.8%	22,051	45.2%	18,221
20～29歳	169	15,642,000	169	9,135,500	168	6,506,500
	100.0%	92,556	58.4%	54,056	41.6%	38,729
30～39歳	239	28,683,500	238	20,104,000	239	8,579,500
	100.0%	120,015	70.1%	84,471	29.9%	35,897
40～49歳	226	31,957,000	226	24,976,000	226	6,981,000
	100.0%	141,403	78.2%	110,513	21.8%	30,889
50～59歳	270	39,635,000	270	30,552,000	270	9,083,000
	100.0%	146,796	77.1%	113,156	22.9%	33,641
60～69歳	373	53,205,500	373	39,818,000	373	13,387,500
	100.0%	142,642	74.8%	106,751	25.2%	35,891
70～79歳	221	29,613,500	221	21,794,500	221	7,819,000
	100.0%	133,998	73.6%	98,618	26.4%	35,380
80歳以上	122	8,616,000	122	5,785,000	122	2,831,000
	100.0%	70,623	67.1%	47,418	32.9%	23,205

性・年代別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、50歳代の女性が約14.7万円で最も高く、次いで60歳代の女性（約14.3万円）、70歳代の女性（約13.4万円）と中高年女性が高くなっている。なお、19歳以下の男性が約3.6万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める商品購入額とサービス支出額の割合をみると、19歳以下の男性以外どの性・年代においても商品購入額割合の方が高く、なかでも40歳代の女性が78.2%、50歳代の女性が77.1%、60歳代の女性が74.8%と中高年女性の割合が高くなっている。なお、19歳以下の男性のみサービス支出額の割合（54.8%）が商品購入額の割合（45.2%）を上回っている。

表48 「就業等形態別／就業・就学地別」消費金額（総合計）の内訳

	消費金額（総合計）		商品購入額		サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全体	3,121	321,500,500	3,119	215,326,500	3,119	106,174,000
	100.0%	103,012	67.0%	69,037	33.0%	34,041
勤労者 （パート等を含む）	1,516	158,957,500	1,515	102,658,000	1,515	56,299,500
	100.0%	104,853	64.6%	67,761	35.4%	37,161
専業主婦・主夫	635	87,147,500	635	66,005,500	635	21,142,000
	100.0%	137,240	75.7%	103,946	24.3%	33,294
無職	714	59,444,500	713	37,553,500	713	21,891,000
	100.0%	83,256	63.2%	52,670	36.8%	30,703
学生	216	10,495,500	216	5,395,500	216	5,100,000
	100.0%	48,590	51.4%	24,979	48.6%	23,611
全体	1,732	169,453,000	1,731	108,053,500	1,731	61,399,500
	100.0%	97,837	63.8%	62,423	36.2%	35,471
奈良県内	1,093	107,137,500	1,093	72,380,500	1,092	34,757,000
	100.0%	98,022	67.6%	66,222	32.4%	31,829
奈良県外	597	58,919,000	596	33,427,500	597	25,491,500
	100.0%	98,692	56.7%	56,086	43.3%	42,699

就業等形態別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、専業主婦・主夫が約13.7万円で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約10.5万円の順となっている。なお、学生が約4.9万円と最も低くなっている。

また、消費金額（総合計）に占める商品購入額とサービス支出額の割合をみると、どの就業等形態においても商品購入額割合の方が高いが、なかでも専業主婦・主夫が75.7%で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の64.6%の順となっており、学生のみ商品購入額の割合（51.4%）とサービス支出額の割合（48.6%）が僅差となっている。

就業・就学地別でみると、消費金額（総合計）の平均額は、県内就業・就学者（約9.8万円）と県外就業・就学者（約9.9万円）の差はほとんどみられない。

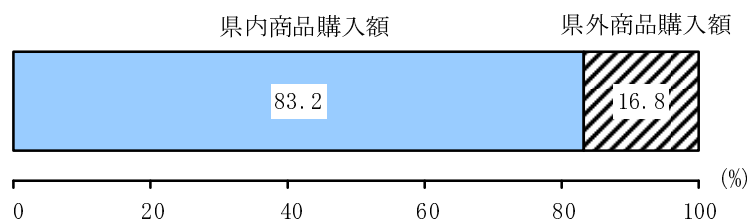
また、消費金額（総合計）に占める商品購入額とサービス支出額の割合をみると、奈良県内・県外就業・就学者とも商品購入額の割合が高いが、県内就業・就学者の67.6%に対して県外就業・就学者は56.7%と10ポイント程度の差がある。

## (1) 商品購入額について

### 商品購入額の内訳 [県内・県外]

奈良県の1か月の商品購入額は約2億1,500万円で、そのうち県内商品購入額は約1億7,900万円、県外商品購入額は約3,600万円となっている。

図27 商品購入額の内訳



商品購入額の内訳を割合で見ると、県内商品購入額が83.2%と県外商品購入額(16.8%)を大きく上回っている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均商品購入額は約16.6万円で、そのうち県内商品購入額は約13.8万円、県外商品購入額は約2.8万円となっている。

表49 [家族構成別] 商品購入額の内訳

	商品購入額		県内商品購入額		県外商品購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1,297	215,326,500	1,297	179,246,500	1,297	36,080,000
	100.0%	166,019	83.2%	138,201	16.8%	27,818
単 身	166	15,865,500	166	12,661,000	166	3,204,500
	100.0%	95,575	79.8%	76,271	20.2%	19,304
夫婦のみ	412	59,929,500	412	52,649,000	412	7,280,500
	100.0%	145,460	87.9%	127,789	12.1%	17,671
親と子供 (2世代)	545	96,869,500	545	78,089,000	545	18,780,500
	100.0%	177,742	80.6%	143,283	19.4%	34,460
親と子供と孫など (3世代以上)	141	37,300,000	141	31,304,500	141	5,995,500
	100.0%	264,539	83.9%	222,018	16.1%	42,521
その他	28	4,800,000	28	4,083,000	28	717,000
	100.0%	171,429	85.1%	145,821	14.9%	25,607

家族構成別でみると、商品購入額の平均額は、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約26.4万円以最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（約17.8万円）の順となっている。なお、単身世帯が約9.6万円と最も低くなっている。

また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの家族構成においても県内購入額の割合の方が高いが、なかでも夫婦のみ世帯が87.9%以最も高く、次いで親と子供と孫などの3世代世帯（83.9%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、単身世帯が20.2%以最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（19.4%）の順となっている。

表50 〔年間収入別／居住地ブロック別〕商品購入額の内訳

	商品購入額		県内商品購入額		県外商品購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計）に対する割合	世帯平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	世帯平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	世帯平均 （円）
全体	1,297	215,326,500	1,297	179,246,500	1,297	36,080,000
	100.0%	166,019	83.2%	138,201	16.8%	27,818
100万円未満	66	5,896,000	66	4,794,500	66	1,101,500
	100.0%	89,333	81.3%	72,644	18.7%	16,689
100～300万円未満	294	36,956,000	294	32,814,000	294	4,142,000
	100.0%	125,701	88.8%	111,612	11.2%	14,088
300～500万円未満	403	62,376,500	403	53,006,000	403	9,370,500
	100.0%	154,780	85.0%	131,529	15.0%	23,252
500～700万円未満	236	41,100,500	236	34,139,000	236	6,961,500
	100.0%	174,155	83.1%	144,657	16.9%	29,498
700～1000万円未満	183	41,123,000	183	32,684,500	183	8,438,500
	100.0%	224,716	79.5%	178,604	20.5%	46,112
1000～1500万円未満	76	19,882,500	76	15,340,000	76	4,542,500
	100.0%	261,612	77.2%	201,842	22.8%	59,770
1500万円以上	14	4,414,000	14	3,472,500	14	941,500
	100.0%	315,286	78.7%	248,036	21.3%	67,250
全体	1,297	215,326,500	1,297	179,246,500	1,297	36,080,000
	100.0%	166,019	83.2%	138,201	16.8%	27,818
奈良市・生駒市等 ブロック	503	83,811,500	503	68,083,500	503	15,728,000
	100.0%	166,623	81.2%	135,355	18.8%	31,268
大和郡山市・天理市 ブロック	162	24,031,500	162	21,266,500	162	2,765,000
	100.0%	148,343	88.5%	131,275	11.5%	17,068
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	53,018,500	328	43,488,500	328	9,530,000
	100.0%	161,642	82.0%	132,587	18.0%	29,055
橿原市等 ブロック	176	35,198,000	176	30,297,000	176	4,901,000
	100.0%	199,989	86.1%	172,142	13.9%	27,847
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	10,525,000	72	8,978,000	72	1,547,000
	100.0%	146,181	85.3%	124,694	14.7%	21,486
五條市・吉野郡 ブロック	55	8,676,000	55	7,067,000	55	1,609,000
	100.0%	157,745	81.5%	128,491	18.5%	29,255

年間収入別でみると、商品購入額の平均額は、1500万以上世帯が約31.5万円以最も高く、次いで1000～1500万円未満（約26.2万円）の順となっている。なお、100万円未満世帯が約8.9万円と最も低くなっている。

また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年間収入世帯においても県内購入額の割合の方が高いが、なかでも100～300万円未満世帯が88.8%以最も高く、

次いで300～500万円未満世帯（85.0%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、1000～1500万円未満世帯が22.8%で最も高く、次いで1500万円以上世帯（21.3%）の順となっている。

居住地ブロック別でみると、商品購入額の平均額は、橿原市等ブロックが約20.0万円で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（約16.7万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約14.6万円と最も低くなっている。

また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの居住地ブロックにおいても県内購入額の割合の方が高いが、なかでも大和郡山市・天理市ブロックが88.5%で最も高く、次いで橿原市等ブロック（86.1%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、奈良市・生駒市等ブロックが18.8%で最も高く、次いで五條市・吉野郡ブロック（18.5%）の順となっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の1か月の個人平均商品購入額は約6.9万円で、そのうち県内商品購入額は約5.7万円、県外商品購入額は約1.2万円となっている。

表51 〔性別／年代別〕商品購入額の内訳

	商品購入額		県内商品購入額		県外商品購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）	消費金額（総合計）に対する割合	個人平均（円）
全体	3,119	215,326,500	3,118	179,246,500	3,114	36,080,000
	100.0%	69,037	83.2%	57,488	16.8%	11,586
男	1,431	61,650,000	1,430	49,100,000	1,429	12,550,000
	100.0%	43,082	79.6%	34,336	20.4%	8,782
女	1,688	153,676,500	1,688	130,146,500	1,685	23,530,000
	100.0%	91,041	84.7%	77,101	15.3%	13,964
全体	3,119	215,326,500	3,118	179,246,500	3,114	36,080,000
	100.0%	69,037	83.2%	57,488	16.8%	11,586
19歳以下	144	2,747,000	144	1,919,500	144	827,500
	100.0%	19,076	69.9%	13,330	30.1%	5,747
20～29歳	316	14,787,500	315	8,864,000	315	5,923,500
	100.0%	46,796	59.9%	28,140	40.1%	18,805
30～39歳	415	27,658,500	415	20,790,500	414	6,868,000
	100.0%	66,647	75.2%	50,098	24.8%	16,589
40～49歳	428	32,321,000	428	26,695,500	428	5,625,500
	100.0%	75,516	82.6%	62,373	17.4%	13,144
50～59歳	493	39,934,500	493	34,108,000	493	5,826,500
	100.0%	81,003	85.4%	69,185	14.6%	11,818
60～69歳	679	55,246,000	679	49,329,000	677	5,917,000
	100.0%	81,364	89.3%	72,649	10.7%	8,740
70～79歳	448	33,221,000	448	29,316,000	448	3,905,000
	100.0%	74,154	88.2%	65,438	11.8%	8,717
80歳以上	194	9,352,000	194	8,165,000	193	1,187,000
	100.0%	48,206	87.3%	42,088	12.7%	6,150

性別でみると、女性の方が男性よりも商品購入額の平均額が高く、女性の約9.1万円に対し、男性は半分以下の約4.3万円にとどまる。

また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どちらの性別においても県内購入額の割合の方が高いが、県内購入額の割合は女性の84.7%に比べ、男性は79.6%と、女性が上回っている。

年代別でみると、商品購入額の平均額は、60歳代が約8.1万円で最も高く、次いで50歳代(約8.1万円)、40歳代(約7.6万円)と中高年が高くなっている。なお、19歳以下が約1.9万円と最も低くなっている。

また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年代においても県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも60歳代が89.3%で最も高く、次いで70歳代(88.2%)、50歳代(85.4%)と中高年が高くなっている。一方、県外購入額の割合は、20歳代が40.1%で最も高く、次いで19歳以下(30.1%)と若年層が高くなっている。

表52 〔性・年代別〕商品購入額の内訳

	商品購入額		県内商品購入額		県外商品購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,119	215,326,500	3,118	179,246,500	3,114	36,080,000
	100.0%	69,037	83.2%	57,488	16.8%	11,586
男 19歳以下	76	1,247,500	76	850,000	76	397,500
	100.0%	16,414	68.1%	11,184	31.9%	5,230
20～29歳	147	5,652,000	146	3,789,500	147	1,862,500
	100.0%	38,449	67.0%	25,955	33.0%	12,670
30～39歳	177	7,554,500	177	4,846,000	176	2,708,500
	100.0%	42,681	64.1%	27,379	35.9%	15,389
40～49歳	202	7,345,000	202	5,258,500	202	2,086,500
	100.0%	36,361	71.6%	26,032	28.4%	10,329
50～59歳	223	9,382,500	223	7,840,000	223	1,542,500
	100.0%	42,074	83.6%	35,157	16.4%	6,917
60～69歳	306	15,428,000	306	13,327,000	305	2,101,000
	100.0%	50,418	86.4%	43,552	13.6%	6,889
70～79歳	227	11,426,500	227	9,964,000	227	1,462,500
	100.0%	50,337	87.2%	43,894	12.8%	6,443
80歳以上	72	3,567,000	72	3,178,000	72	389,000
	100.0%	49,542	89.1%	44,139	10.9%	5,403
女 19歳以下	68	1,499,500	68	1,069,500	68	430,000
	100.0%	22,051	71.3%	15,728	28.7%	6,324
20～29歳	169	9,135,500	169	5,074,500	168	4,061,000
	100.0%	54,056	55.5%	30,027	44.5%	24,173
30～39歳	238	20,104,000	238	15,944,500	238	4,159,500
	100.0%	84,471	79.3%	66,994	20.7%	17,477
40～49歳	226	24,976,000	226	21,437,000	226	3,539,000
	100.0%	110,513	85.8%	94,854	14.2%	15,659
50～59歳	270	30,552,000	270	26,268,000	270	4,284,000
	100.0%	113,156	86.0%	97,289	14.0%	15,867
60～69歳	373	39,818,000	373	36,002,000	372	3,816,000
	100.0%	106,751	90.4%	96,520	9.6%	10,258
70～79歳	221	21,794,500	221	19,352,000	221	2,442,500
	100.0%	98,618	88.8%	87,566	11.2%	11,052
80歳以上	122	5,785,000	122	4,987,000	121	798,000
	100.0%	47,418	86.2%	40,877	13.8%	6,595



性・年代別でみると、商品購入額の平均額は、50歳代の女性が約11.3万円で最も高く、次いで40歳代の女性（約11.1万円）、60歳代の女性（約10.7万円）と中高年女性が高くなっている。なお、19歳以下の男性が約1.6万円と最も低くなっている。

また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの性・年代においても県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも60歳代の女性が90.4%で最も高く、次いで80歳以上の男性（89.1%）、70歳代の女性（88.8%）と高齢層が高くなっている。一方、県外購入額の割合は20歳代の女性が44.5%で最も高く、以下、30歳代・20歳代・19歳以下の男性（35.9～31.9%）と、若年層が高くなっている。

表53 〔就業等形態別／就業・就学地別〕商品購入額の内訳

	商品購入額		県内商品購入額		県外商品購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,119	215,326,500	3,118	179,246,500	3,114	36,080,000
	100.0%	69,037	83.2%	57,488	16.8%	11,586
勤労者 （パート等を含む）	1,515	102,658,000	1,515	80,671,000	1,513	21,987,000
	100.0%	67,761	78.6%	53,248	21.4%	14,532
専業主婦・主夫	635	66,005,500	635	58,436,500	634	7,569,000
	100.0%	103,946	88.5%	92,026	11.5%	11,938
無職	713	37,553,500	713	33,663,000	711	3,890,500
	100.0%	52,670	89.6%	47,213	10.4%	5,472
学生	216	5,395,500	215	3,376,500	216	2,019,000
	100.0%	24,979	62.6%	15,705	37.4%	9,347
全 体	1,731	108,053,500	1,730	84,047,500	1,729	24,006,000
	100.0%	62,423	77.8%	48,582	22.2%	13,884
奈良県内	1,093	72,380,500	1,093	63,566,000	1,092	8,814,500
	100.0%	66,222	87.8%	58,157	12.2%	8,072
奈良県外	596	33,427,500	595	18,751,000	596	14,676,500
	100.0%	56,086	56.1%	31,514	43.9%	24,625

就業等形態別でみると、商品購入額の平均額は、専業主婦・主夫が約10.4万円で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約6.8万円の順となっている。なお、学生が約2.5万円と最も低くなっている。

また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの就業形態においても県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも無職が89.6%で最も高く、次いで専業主婦・主夫（88.5%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は学生が37.4%で最も高く、次いで勤労者（21.4%）の順となっている。

就業・就学地別でみると、商品購入額の平均額は、奈良県内就業・就学者が約6.6万円と県外就業・就学者（約5.6万円）を上回っている。

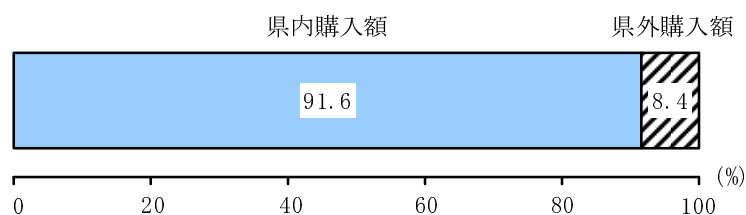
また、商品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、奈良県内・県外の就業・就学者とも県内購入額の割合の方が高いが、県内就業・就学者の87.8%に対して県外就業・就学者は56.1%で、県外就業・就学者の県外購入額の割合（43.9%）の高さが顕著である。

## 商品購入額の状況 [商品中分類]

### 食料品類購入額の状況

奈良県の1か月の食料品類購入額約1億900万円のうち、県内購入額は約1億円、  
 県外購入額は約900万円となっている。

図28 食料品類購入額の内訳



食料品類購入額の内訳を割合で見ると、県内が91.6%を占めており、県外は8.4%にとどまっている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均食料品類購入額は約8.4万円で、そのうち県内購入額は約7.7万円、  
 県外購入額は約0.7万円となっている。

表54 [家族構成別] 食料品類購入額の内訳

	食料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1297	108,804,500	1,296	99,618,500	1,297	9,186,000
	100.0%	83,889	91.6%	76,866	8.4%	7,083
単 身	166	7,411,000	165	6,643,000	166	768,000
	100.0%	44,645	89.6%	40,261	10.4%	4,627
夫婦のみ	412	31,764,500	412	29,691,500	412	2,073,000
	100.0%	77,098	93.5%	72,067	6.5%	5,032
親と子供 (2世代)	545	48,694,500	545	43,731,500	545	4,963,000
	100.0%	89,348	89.8%	80,241	10.2%	9,106
親と子供と孫など (3世代以上)	141	18,283,500	141	17,068,500	141	1,215,000
	100.0%	129,670	93.4%	121,053	6.6%	8,617
その他	28	2,413,000	28	2,259,500	28	153,500
	100.0%	86,179	93.6%	80,696	6.4%	5,482

食料品類購入額の内訳を家族構成別の平均額でみると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約13.0万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（約8.9万円）の順となっている。なお、単身世帯が約4.5万円と最も低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの家族構成においても県内購入額の割合が9割前後を占め、なかでも夫婦のみ世帯が93.5%で最も高く、次いで親と子供と孫などの3世代以上世帯（93.4%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は単身世帯が10.4%で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（10.2%）の順となっている。

表55 「年間収入別／居住地ブロック別」食料品類購入額の内訳

	食料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1297	108,804,500	1,296	99,618,500	1,297	9,186,000
	100.0%	83,889	91.6%	76,866	8.4%	7,083
100万円未満	66	2,876,000	66	2,683,500	66	192,500
	100.0%	43,576	93.3%	40,659	6.7%	2,917
100～ 300万円未満	294	19,595,500	294	18,432,000	294	1,163,500
	100.0%	66,651	94.1%	62,694	5.9%	3,957
300～ 500万円未満	403	31,326,000	402	28,915,000	403	2,411,000
	100.0%	77,732	92.3%	71,928	7.7%	5,983
500～ 700万円未満	236	22,234,000	236	20,051,000	236	2,183,000
	100.0%	94,212	90.2%	84,962	9.8%	9,250
700～ 1000万円未満	183	20,259,000	183	18,242,500	183	2,016,500
	100.0%	110,705	90.0%	99,686	10.0%	11,019
1000～ 1500万円未満	76	8,572,000	76	7,672,500	76	899,500
	100.0%	112,789	89.5%	100,954	10.5%	11,836
1500万円以上	14	1,841,000	14	1,640,000	14	201,000
	100.0%	131,500	89.1%	117,143	10.9%	14,357

全 体	1297	108,804,500	1,296	99,618,500	1,297	9,186,000
	100.0%	83,889	91.6%	76,866	8.4%	7,083
奈良市・生駒市等 ブロック	503	43,307,500	503	38,707,000	503	4,600,500
	100.0%	86,098	89.4%	76,952	10.6%	9,146
大和郡山市・天理市 ブロック	162	12,410,000	162	11,748,500	162	661,500
	100.0%	76,605	94.7%	72,522	5.3%	4,083
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	26,323,500	328	24,510,000	328	1,813,500
	100.0%	80,255	93.1%	74,726	6.9%	5,529
橿原市等 ブロック	176	17,091,000	175	16,139,500	176	951,500
	100.0%	97,108	94.4%	92,226	5.6%	5,406
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	5,139,000	72	4,647,500	72	491,500
	100.0%	71,375	90.4%	64,549	9.6%	6,826
五條市・吉野郡 ブロック	55	4,518,500	55	3,851,000	55	667,500
	100.0%	82,155	85.2%	70,018	14.8%	12,136

食料品類購入額の内訳を年間収入別の平均額でみると、1500万以上世帯が約13.2万円で最も高く、次いで1000～1500万円未満（約11.3万円）、700～1000万円未満（約11.1万円）の順となっている。なお、100万円未満世帯が約4.4万円と最も低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年間収入世帯においても県内購入額の割合が9割前後を占め、なかでも100～300万円未満が94.1%で最も

高く、次いで100万円未満（93.3%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は1500万以上が10.9%で最も高く、次いで1000～1500万円未満（10.5%）と、高収入世帯で高くなっている。

食料品類購入額の内訳を居住地ブロック別の平均額で見ると、橿原市等ブロックが約9.7万円で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（約8.6万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約7.1万円とやや低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの居住地ブロックにおいても県内購入額の割合が9割前後を占め、なかでも大和郡山市・天理市ブロックが94.7%で最も高く、次いで橿原市等ブロック（94.4%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は五條市・吉野郡ブロックが14.8%で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（10.5%）で高くなっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の1か月の個人平均食料品類購入額は約3.5万円で、そのうち県内購入額は約3.2万円、県外購入額は約0.3万円となっている。

表56 〔性別／年代別〕食料品類購入額の内訳

	食料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,117	108,804,500	3,116	99,618,500	3,113	9,186,000
	100.0%	34,907	91.6%	31,970	8.4%	2,951
男	1,429	27,241,500	1,429	23,360,000	1,428	3,881,500
	100.0%	19,063	85.8%	16,347	14.2%	2,718
女	1,688	81,563,000	1,687	76,258,500	1,685	5,304,500
	100.0%	48,319	93.5%	45,204	6.5%	3,148
全 体	3,117	108,804,500	3,116	99,618,500	3,113	9,186,000
	100.0%	34,907	91.6%	31,970	8.4%	2,951
19歳以下	144	819,000	144	545,000	144	274,000
	100.0%	5,688	66.5%	3,785	33.5%	1,903
20～29歳	315	4,611,000	314	3,360,500	314	1,250,500
	100.0%	14,638	72.9%	10,702	27.1%	3,982
30～39歳	415	12,115,000	415	10,638,500	414	1,476,500
	100.0%	29,193	87.8%	25,635	12.2%	3,566
40～49歳	428	18,126,500	428	16,426,500	428	1,700,000
	100.0%	42,352	90.6%	38,380	9.4%	3,972
50～59歳	493	22,179,000	493	20,577,500	493	1,601,500
	100.0%	44,988	92.8%	41,739	7.2%	3,248
60～69歳	678	30,461,500	678	28,895,500	677	1,566,000
	100.0%	44,928	94.9%	42,619	5.1%	2,313
70～79歳	448	15,689,000	448	14,709,500	448	979,500
	100.0%	35,020	93.8%	32,834	6.2%	2,186
80歳以上	194	4,760,500	194	4,422,500	193	338,000
	100.0%	24,539	92.9%	22,796	7.1%	1,751

食料品類購入額の平均額を性別で見ると、女性の方が男性よりも高く、女性の約4.8万円に対し、男性は半分以下の約1.9万円にとどまる。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どちらの性別においても県内購入額の割合が9割前後と高いが、県内購入額の割合は女性の93.5%に比べ、男性は85.8%と、女性が上回っている。

年代別で見ると、食料品類購入額の平均額は、50歳代が約4.5万円でも最も高く、次いで60歳代（約4.5万円）、40歳代（約4.2万円）と中高年が高くなっている。なお、19歳以下が約0.6万円と最も低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年齢層においても県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも60歳代が94.9%で最も高く、次いで70歳代（93.8%）と高齢者が高くなっている。一方、県外購入額の割合は、19歳以下が33.5%で最も高く、次いで20歳代（27.1%）と若年層が高くなっている。

表57 〔性・年代別〕食料品類購入額の内訳

	食料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）
全体	3,117	108,804,500	3,116	99,618,500	3,113	9,186,000
	100.0%	34,907	91.6%	31,970	8.4%	2,951
男 19歳以下	76	409,000	76	279,500	76	129,500
	100.0%	5,382	68.3%	3,678	31.7%	1,704
20～29歳	146	1,902,500	146	1,408,000	146	494,500
	100.0%	13,031	74.0%	9,644	26.0%	3,387
30～39歳	177	2,624,000	177	2,063,000	176	561,000
	100.0%	14,825	78.6%	11,655	21.4%	3,188
40～49歳	202	3,485,000	202	2,588,000	202	897,000
	100.0%	17,252	74.3%	12,812	25.7%	4,441
50～59歳	223	4,829,000	223	4,253,500	223	575,500
	100.0%	21,655	88.1%	19,074	11.9%	2,581
60～69歳	305	7,141,500	305	6,541,000	305	600,500
	100.0%	23,415	91.6%	21,446	8.4%	1,969
70～79歳	227	5,012,000	227	4,523,500	227	488,500
	100.0%	22,079	90.3%	19,927	9.7%	2,152
80歳以上	72	1,807,500	72	1,672,500	72	135,000
	100.0%	25,104	92.5%	23,229	7.5%	1,875
女 19歳以下	68	410,000	68	265,500	68	144,500
	100.0%	6,029	64.8%	3,904	35.2%	2,125
20～29歳	169	2,708,500	168	1,952,500	168	756,000
	100.0%	16,027	72.1%	11,622	27.9%	4,500
30～39歳	238	9,491,000	238	8,575,500	238	915,500
	100.0%	39,878	90.4%	36,032	9.6%	3,847
40～49歳	226	14,641,500	226	13,838,500	226	803,000
	100.0%	64,785	94.5%	61,232	5.5%	3,553
50～59歳	270	17,350,000	270	16,324,000	270	1,026,000
	100.0%	64,259	94.1%	60,459	5.9%	3,800
60～69歳	373	23,320,000	373	22,354,500	372	965,500
	100.0%	62,520	95.9%	59,932	4.1%	2,595
70～79歳	221	10,677,000	221	10,186,000	221	491,000
	100.0%	48,312	95.4%	46,091	4.6%	2,222
80歳以上	122	2,953,000	122	2,750,000	121	203,000
	100.0%	24,205	93.1%	22,541	6.9%	1,678

食料品類購入額の平均額を性・年代別で見ると、40歳代の女性が約6.5万円で最も高く、次いで50歳代の女性（約6.4万円）、60歳代の女性（約6.3万円）と中高年の女性が高くなっている。なお、19歳以下の男性・女性が約0.5～0.6万円と低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの性・年代においても県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも60歳代の女性が95.9%で最も高く、次いで70歳代の女性（95.4%）、40歳代の女性（94.5%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は19歳以下の女性が35.2%で最も高く、次いで19歳以下の男性（31.7%）、20歳代の女性（27.9%）、20歳代の男性（26.0%）と、若年層の男女が高くなっている。

表58 「就業等形態別／就業・就学地別」食料品類購入額の内訳

	食料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,117	108,804,500	3,116	99,618,500	3,113	9,186,000
	100.0%	34,907	91.6%	31,970	8.4%	2,951
勤労者 （パート等を含む）	1,515	48,973,500	1,514	43,238,500	1,513	5,735,000
	100.0%	32,326	88.3%	28,559	11.7%	3,790
専業主婦・主夫	635	38,095,000	635	36,390,000	634	1,705,000
	100.0%	59,992	95.5%	57,307	4.5%	2,689
無職	712	18,528,500	712	17,571,500	711	957,000
	100.0%	26,023	94.8%	24,679	5.2%	1,346
学生	215	1,839,500	215	1,130,500	215	709,000
	100.0%	8,556	61.5%	5,258	38.5%	3,298
全 体	1,730	50,813,000	1,729	44,369,000	1,728	6,444,000
	100.0%	29,372	87.3%	25,662	12.7%	3,729
奈良県内	1,093	36,247,000	1,093	34,711,000	1,092	1,536,000
	100.0%	33,163	95.8%	31,758	4.2%	1,407
奈良県外	595	13,553,000	594	8,825,500	595	4,727,500
	100.0%	22,778	65.1%	14,858	34.9%	7,945

食料品類購入額の平均額を就業等形態別で見ると、専業主婦・主夫が約6.0万円で最も高く、次いで勤労者の約3.2万円の順となっており、学生の約0.9万円が最も低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合においては、どの就業形態においても県内購入額割合の方が高い傾向にあり、なかでも専業主婦・主夫が95.5%で最も高く、次いで無職（94.8%）の順となっている。一方、県外購入額割合は学生が38.5%で最も高く、次いで勤労者（11.7%）となっている。

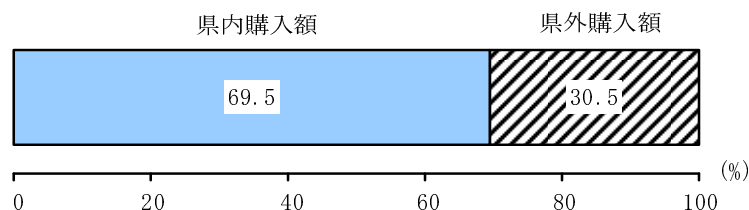
食料品類購入額の平均額を就業・就学地別で見ると、県内就業・就学者が約3.3万円で、県外就業・就学者（約2.2万円）を上回っている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合においては、奈良県内・県外の就業・就学者とも県内購入額の割合の方が高いが、県内就業・就学者の95.8%に対して県外就業・就学者は65.1%で、県外就業・就学者の県外購入額割合（34.9%）の高さが顕著である。

## 身廻雑貨類購入額の状況

奈良県の1か月の身廻雑貨類購入額は約3,100万円で、そのうち県内購入額は約2,100万円、県外購入額は約900万円となっている。

図29 身廻雑貨類購入額の内訳



身廻雑貨類購入額の内訳を割合で見ると、県内が69.5%を占めており、県外は30.5%となっている。

## ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均身廻雑貨類購入額は約2.4万円で、そのうち県内購入額は約1.6万円、県外購入額は約0.7万円となっている。

表59 〔家族構成別〕身廻雑貨類購入額の内訳

	身廻雑貨類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
全体	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)
	1297	30,581,000	1,297	21,240,000	1,297	9,341,000
単身	100.0%	23,578	69.5%	16,376	30.5%	7,202
	166	2,375,000	166	1,602,500	166	772,500
夫婦のみ	100.0%	14,307	67.5%	9,654	32.5%	4,654
	412	8,260,500	412	5,976,500	412	2,284,000
親と子供 (2世代)	100.0%	20,050	72.4%	14,506	27.6%	5,544
	545	13,549,000	545	9,080,000	545	4,469,000
親と子供と孫など (3世代以上)	100.0%	24,861	67.0%	16,661	33.0%	8,200
	141	5,621,500	141	4,057,000	141	1,564,500
その他	100.0%	39,869	72.2%	28,773	27.8%	11,096
	28	706,500	28	481,000	28	225,500
	100.0%	25,232	68.1%	17,179	31.9%	8,054

身廻雑貨類購入額を家族構成別の平均額で見ると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約4.0万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約2.5万円)の順となっている。なお、単身世帯が約1.4万円と最も低くなっている。

また、身廻雑貨類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの家族構成においても県内購入額の割合が7割前後を占め、なかでも夫婦のみ世帯が72.4%で最も高く、次いで親と子供と孫などの3世代以上世帯(72.2%)の順となっている。一方、県外購入額の割合は親と子供の2世代世帯が33.0%で最も高く、次いで単身世帯(32.5%)の順となっている。

表60 〔年間収入別／居住地ブロック別〕身廻雑貨類購入額の内訳

	身廻雑貨類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1297	30,581,000	1,297	21,240,000	1,297	9,341,000
	100.0%	23,578	69.5%	16,376	30.5%	7,202
100万円未満	66	1,034,000	66	668,000	66	366,000
	100.0%	15,667	64.6%	10,121	35.4%	5,545
100～ 300万円未満	294	4,784,500	294	3,752,500	294	1,032,000
	100.0%	16,274	78.4%	12,764	21.6%	3,510
300～ 500万円未満	403	8,533,500	403	6,168,000	403	2,365,500
	100.0%	21,175	72.3%	15,305	27.7%	5,870
500～ 700万円未満	236	5,419,500	236	3,634,500	236	1,785,000
	100.0%	22,964	67.1%	15,400	32.9%	7,564
700～ 1000万円未満	183	6,235,500	183	4,152,500	183	2,083,000
	100.0%	34,074	66.6%	22,691	33.4%	11,383
1000～ 1500万円未満	76	3,427,000	76	2,125,500	76	1,301,500
	100.0%	45,092	62.0%	27,967	38.0%	17,125
1500万円以上	14	700,000	14	472,000	14	228,000
	100.0%	50,000	67.4%	33,714	32.6%	16,286

全 体	1297	30,581,000	1,297	21,240,000	1,297	9,341,000
	100.0%	23,578	69.5%	16,376	30.5%	7,202
奈良市・生駒市等 ブロック	503	11,334,000	503	7,565,000	503	3,769,000
	100.0%	22,533	66.7%	15,040	33.3%	7,493
大和郡山市・天理市 ブロック	162	3,391,500	162	2,764,500	162	627,000
	100.0%	20,935	81.5%	17,065	18.5%	3,870
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	7,707,000	328	4,799,500	328	2,907,500
	100.0%	23,497	62.3%	14,633	37.7%	8,864
橿原市等 ブロック	176	5,480,000	176	3,980,000	176	1,500,000
	100.0%	31,136	72.6%	22,614	27.4%	8,523
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	1,492,500	72	1,219,000	72	273,500
	100.0%	20,729	81.7%	16,931	18.3%	3,799
五條市・吉野郡 ブロック	55	1,164,000	55	900,000	55	264,000
	100.0%	21,164	77.3%	16,364	22.7%	4,800

身廻雑貨類購入額を年間収入別の平均額で見ると、1500万以上世帯が約5.0万円で最も高く、次いで1000～1500万円未満(約4.5万円)の順となっている。なお、100万円未満世帯が約1.6万円と最も低くなっている。

また、身廻雑貨類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年間収入世帯においても県内購入額の割合が6～8割を占め、なかでも100～300万円未満が78.4%で最も高く、次いで300～500万円未満(72.3%)の順となっている。一方、県外購入額の割合は1000～1500万円未満が38.0%で最も高く、次いで100万円未満(35.4%)の順となっている。



身廻雑貨類購入額を居住地ブロック別の平均額でみると、橿原市等ブロックが約 3.1 万円で最も高く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（約 2.3 万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロック（約 2.1 万円）他がやや低くなっている。

また、身廻雑貨類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの居住地ブロックにおいても県内購入額の割合が 6～8 割を占め、なかでも桜井市・宇陀市等ブロックが 81.7% で最も高く、次いで大和郡山市・天理市ブロック（81.5%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は大和高田市・香芝市等ブロックが 37.7% で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（33.3%）となっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の 1 か月の個人平均身廻雑貨類購入額は約 1.0 万円で、そのうち県内購入額は約 0.7 万円、県外購入額は約 0.3 万円となっている。

表61 〔性別／年代別〕身廻雑貨類購入額の内訳

	身廻雑貨類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）
全 体	3,116	30,581,000	3,116	21,240,000	3,111	9,341,000
	100.0%	9,814	69.5%	6,816	30.5%	3,003
男	1,429	7,513,000	1,429	5,381,000	1,427	2,132,000
	100.0%	5,258	71.6%	3,766	28.4%	1,494
女	1,687	23,068,000	1,687	15,859,000	1,684	7,209,000
	100.0%	13,674	68.7%	9,401	31.3%	4,281
全 体	3,116	30,581,000	3,116	21,240,000	3,111	9,341,000
	100.0%	9,814	69.5%	6,816	30.5%	3,003
19歳以下	144	502,500	144	319,500	144	183,000
	100.0%	3,490	63.6%	2,219	36.4%	1,271
20～29歳	313	3,263,500	313	1,443,500	313	1,820,000
	100.0%	10,427	44.2%	4,612	55.8%	5,815
30～39歳	415	4,309,000	415	2,792,500	413	1,516,500
	100.0%	10,383	64.8%	6,729	35.2%	3,672
40～49歳	428	3,929,000	428	2,848,500	428	1,080,500
	100.0%	9,180	72.5%	6,655	27.5%	2,525
50～59歳	493	5,149,500	493	3,774,500	493	1,375,000
	100.0%	10,445	73.3%	7,656	26.7%	2,789
60～69歳	679	6,818,000	679	4,976,500	677	1,841,500
	100.0%	10,041	73.0%	7,329	27.0%	2,720
70～79歳	448	4,945,000	448	3,836,500	448	1,108,500
	100.0%	11,038	77.6%	8,564	22.4%	2,474
80歳以上	194	1,656,500	194	1,240,500	193	416,000
	100.0%	8,539	74.9%	6,394	25.1%	2,155

身廻雑貨類購入額を性別平均額でみると、女性が約 1.4 万円に対し、男性は約 0.5 万円にとどまる。

また、身廻雑貨類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どちらの性別に

においても県内購入額の割合が7割前後と高いが、男性の71.6%に比べ、女性は68.7%と、わずかに男性が上回っている。

年代別でみると、身廻雑貨類購入額の平均額は、70歳代が約1.1万円でも最も高く、以下、50歳代・20歳代・60歳代・30歳代（各約1.0万円）が僅差で続いている。なお、19歳以下が約0.3万円と最も低くなっている。

また、身廻雑貨類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、20歳代を除いて県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも70歳代が77.6%でも最も高く、次いで80歳以上（74.9%）と高齢者が高くなっている。一方、県外購入額の割合は、唯一、20歳代が55.8%と県内購入額の割合を上回るほか、19歳以下・30歳代が36.4～35.2%と若年層が高くなっている。

表62 〔性・年代別〕身廻雑貨類購入額の内訳

	身廻雑貨類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）
全 体	3,116	30,581,000	3,116	21,240,000	3,111	9,341,000
	100.0%	9,814	69.5%	6,816	30.5%	3,003
男 19歳以下	76	143,500	76	72,000	76	71,500
	100.0%	1,888	50.2%	947	49.8%	941
20～29歳	145	910,000	145	467,000	145	443,000
	100.0%	6,276	51.3%	3,221	48.7%	3,055
30～39歳	177	711,000	177	354,000	176	357,000
	100.0%	4,017	49.8%	2,000	50.2%	2,028
40～49歳	202	610,000	202	429,500	202	180,500
	100.0%	3,020	70.4%	2,126	29.6%	894
50～59歳	223	1,166,500	223	1,008,500	223	158,000
	100.0%	5,231	86.5%	4,522	13.5%	709
60～69歳	306	1,797,000	306	1,366,000	305	431,000
	100.0%	5,873	76.0%	4,464	24.0%	1,413
70～79歳	227	1,653,000	227	1,222,500	227	430,500
	100.0%	7,282	74.0%	5,385	26.0%	1,896
80歳以上	72	514,000	72	453,500	72	60,500
	100.0%	7,139	88.2%	6,299	11.8%	840
女 19歳以下	68	359,000	68	247,500	68	111,500
	100.0%	5,279	68.9%	3,640	31.1%	1,640
20～29歳	168	2,353,500	168	976,500	168	1,377,000
	100.0%	14,009	41.5%	5,813	58.5%	8,196
30～39歳	238	3,598,000	238	2,438,500	237	1,159,500
	100.0%	15,118	67.8%	10,246	32.2%	4,892
40～49歳	226	3,319,000	226	2,419,000	226	900,000
	100.0%	14,686	72.9%	10,704	27.1%	3,982
50～59歳	270	3,983,000	270	2,766,000	270	1,217,000
	100.0%	14,752	69.4%	10,244	30.6%	4,507
60～69歳	373	5,021,000	373	3,610,500	372	1,410,500
	100.0%	13,461	71.9%	9,680	28.1%	3,792
70～79歳	221	3,292,000	221	2,614,000	221	678,000
	100.0%	14,896	79.4%	11,828	20.6%	3,068
80歳以上	122	1,142,500	122	787,000	121	355,500
	100.0%	9,365	68.9%	6,451	31.1%	2,938

食料品類購入額の平均額を性・年代別で見ると、30歳代の女性が約1.5万円で最も高く、以下70歳代・50歳代・40歳代の女性（それぞれ約1.5万円）と、中高年の女性が高くなっている。なお、19歳以下の男性が約0.2万円と最も低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、概して県内購入額の割合の方が高い傾向にあるが、なかでも80歳以上の男性が88.2%で最も高く、次いで50歳代の男性（86.5%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、20歳代の女性（58.5%）と30歳の男性（50.2%）が県内購入額の割合を上回るほか、19歳以下の男性（49.8%）、20歳代の男性（48.7%）と若年層が高くなっている。

表63 〔就業等形態別／就業・就学地別〕身廻雑貨類購入額の内訳

	身廻雑貨類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全 体	3,116	30,581,000	3,116	21,240,000	3,111	9,341,000
	100.0%	9,814	69.5%	6,816	30.5%	3,003
勤労者 (パート等を含む)	1,514	15,121,500	1,514	10,037,000	1,512	5,084,500
	100.0%	9,988	66.4%	6,629	33.6%	3,363
専業主婦・主夫	635	8,238,500	635	5,828,500	634	2,410,000
	100.0%	12,974	70.7%	9,179	29.3%	3,801
無職	712	5,686,000	712	4,407,000	710	1,279,000
	100.0%	7,986	77.5%	6,190	22.5%	1,801
学生	215	1,010,500	215	552,500	215	458,000
	100.0%	4,700	54.7%	2,570	45.3%	2,130

全 体	1,729	16,132,000	1,729	10,589,500	1,727	5,542,500
	100.0%	9,330	65.6%	6,125	34.4%	3,209
奈良県内	1,092	10,217,500	1,092	8,050,000	1,092	2,167,500
	100.0%	9,357	78.8%	7,372	21.2%	1,985
奈良県外	595	5,566,000	595	2,350,000	594	3,216,000
	100.0%	9,355	42.2%	3,950	57.8%	5,414

食料品類購入額の平均額を就業等形態別で見ると、専業主婦・主夫が約 1.3 万円でもっと高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約 1.0 万円の順となっており、学生の約 0.5 万円が最も低くなっている。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、概ね、県内購入額の割合の方が高い傾向にあるが、なかでも無職が 77.5% で最も高く、次いで専業主婦・主夫（70.7%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は学生が 45.3% で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）（33.6%）の順となっている。

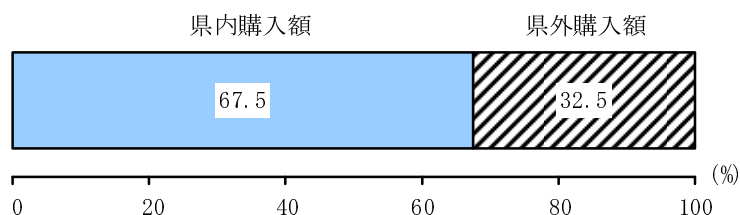
食料品類購入額の平均額を就業・就学地別で見ると、奈良県内・県外の就業・就学者とも約 0.9 万円と拮抗している。

また、食料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、奈良県内就業・就学者の県内購入額の割合が 78.8% と高いのに対し、奈良県外就業・就学者は逆に、県外購入額の割合が 57.8% と県内購入額の割合を上回っている。

## 衣料品類購入額の状況

奈良県の1か月の衣料品類購入額は約2,800万円で、そのうち県内購入額は約1,900万円、県外購入額は約900万円となっている。

図30 衣料品類購入額の内訳



衣料品類購入額の内訳を割合で見ると、県内購入額が67.5%と県外購入額(32.5%)を大きく上回っている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均衣料品類購入額は約2.1万円で、そのうち県内購入額は約1.4万円、県外購入額は約0.7万円となっている。

表64 〔家族構成別〕衣料品類購入額の内訳

	衣料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計)に対する割合	世帯平均 (円)
全体	1297	27,586,500	1,297	18,611,000	1,297	8,975,500
	100.0%	21,269	67.5%	14,349	32.5%	6,920
単身	166	1,989,500	166	1,304,500	166	685,000
	100.0%	11,985	65.6%	7,858	34.4%	4,127
夫婦のみ	412	6,373,000	412	4,859,500	412	1,513,500
	100.0%	15,468	76.3%	11,795	23.7%	3,674
親と子供 (2世代)	545	12,839,500	545	8,143,000	545	4,696,500
	100.0%	23,559	63.4%	14,941	36.6%	8,617
親と子供と孫など (3世代以上)	141	5,471,000	141	3,594,500	141	1,876,500
	100.0%	38,801	65.7%	25,493	34.3%	13,309
その他	28	780,500	28	631,000	28	149,500
	100.0%	27,875	80.8%	22,536	19.2%	5,339

衣料品類購入額の平均額を家族構成別で見ると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約3.9万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約2.4万円)の順となっている。なお、

単身世帯が約 1.2 万円と最も低くなっている。

また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの家族構成においても県内購入額の割合が 6～8 割を占め、なかでも夫婦のみ世帯は 76.3%と最も高く、次いで親と子供と孫などの 3 世代以上世帯 (65.7%) の順となっている。一方、県外購入額の割合は親と子供の 2 世代世帯が 36.6%で最も高く、次いで単身者 (34.4%) が高くなっている。

表65 「年間収入別／居住地ブロック別」衣料品類購入額の内訳

	衣料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)	調査数	合計 (円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1297	27,586,500	1,297	18,611,000	1,297	8,975,500
	100.0%	21,269	67.5%	14,349	32.5%	6,920
100万円未満	66	870,500	66	628,500	66	242,000
	100.0%	13,189	72.2%	9,523	27.8%	3,667
100～ 300万円未満	294	4,076,000	294	2,981,500	294	1,094,500
	100.0%	13,864	73.1%	10,141	26.9%	3,723
300～ 500万円未満	403	7,586,000	403	5,469,500	403	2,116,500
	100.0%	18,824	72.1%	13,572	27.9%	5,252
500～ 700万円未満	236	4,639,500	236	3,010,500	236	1,629,000
	100.0%	19,659	64.9%	12,756	35.1%	6,903
700～ 1000万円未満	183	5,990,500	183	3,825,500	183	2,165,000
	100.0%	32,735	63.9%	20,904	36.1%	11,831
1000～ 1500万円未満	76	3,010,000	76	1,808,500	76	1,201,500
	100.0%	39,605	60.1%	23,796	39.9%	15,809
1500万円以上	14	1,003,500	14	621,000	14	382,500
	100.0%	71,679	61.9%	44,357	38.1%	27,321

全 体	1297	27,586,500	1,297	18,611,000	1,297	8,975,500
	100.0%	21,269	67.5%	14,349	32.5%	6,920
奈良市・生駒市等 ブロック	503	10,798,000	503	7,014,000	503	3,784,000
	100.0%	21,467	65.0%	13,944	35.0%	7,523
大和郡山市・天理市 ブロック	162	2,770,500	162	2,145,000	162	625,500
	100.0%	17,102	77.4%	13,241	22.6%	3,861
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	6,653,000	328	4,220,500	328	2,432,500
	100.0%	20,284	63.4%	12,867	36.6%	7,416
橿原市等 ブロック	176	4,666,500	176	3,171,000	176	1,495,500
	100.0%	26,514	68.0%	18,017	32.0%	8,497
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	1,366,500	72	1,022,000	72	344,500
	100.0%	18,979	74.8%	14,194	25.2%	4,785
五條市・吉野郡 ブロック	55	1,317,000	55	1,023,500	55	293,500
	100.0%	23,945	77.7%	18,609	22.3%	5,336

衣料品類購入額の平均額を年間収入別で見ると、1500 万以上世帯が約 7.2 万円と最も高く、次いで 1000～1500 万円未満 (約 4.0 万円)、700～1000 万円未満 (約 3.3 万円) の順となっている。なお、100 万円未満世帯が 1.3 万円と最も低くなっている。

また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年間収入世帯についても県内購入額の割合が 6～7 割程度を占め、なかでも 100～300 万円未満世帯は 73.1%と最も高く、次いで 100 万円未満 (72.2%)、300～500 万円未満 (72.1%) の順となっている。一方、県外購入額の割合は 1000～1500 万円未満世帯が 39.9%で最も高く、次いで 1500 万以上

(38.1%)と高収入世帯が高くなっている。

衣料品類購入額の平均額を居住地ブロック別でみると、橿原市等ブロックが約2.7万円で最も高く、次いで五條市・吉野郡ブロック(約2.4万円)の順となっている。なお、大和郡山市・天理市ブロックが約1.7万円と最も低くなっている。

また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの居住地ブロックについても県内購入額の割合が6～8割程度を占め、なかでも五條市・吉野郡ブロックは77.7%と最も高く、次いで大和郡山市・天理市ブロック(77.4%)の順となっている。一方、県外購入額の割合は大和高田市・香芝市等ブロックが36.6%で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック(35.0%)の順となっている。

## ■ 世帯員(個人)の状況

奈良県の1か月の個人平均衣料品類購入額は約0.9万円で、そのうち県内購入額は約0.6万円、県外購入額は約0.3万円となっている。

表66 〔性別/年代別〕衣料品類購入額の内訳

	衣料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全 体	3,116	27,586,500	3,116	18,611,000	3,112	8,975,500
	100.0%	8,853	67.5%	5,973	32.5%	2,884
男	1,429	6,557,500	1,429	4,300,500	1,427	2,257,000
	100.0%	4,589	65.6%	3,009	34.4%	1,582
女	1,687	21,029,000	1,687	14,310,500	1,685	6,718,500
	100.0%	12,465	68.1%	8,483	31.9%	3,987
全 体	3,116	27,586,500	3,116	18,611,000	3,112	8,975,500
	100.0%	8,853	67.5%	5,973	32.5%	2,884
19歳以下	144	627,500	144	406,000	144	221,500
	100.0%	4,358	64.7%	2,819	35.3%	1,538
20～29歳	313	3,669,500	313	1,968,000	313	1,701,500
	100.0%	11,724	53.6%	6,288	46.4%	5,436
30～39歳	415	3,782,000	415	2,146,500	414	1,635,500
	100.0%	9,113	56.8%	5,172	43.2%	3,950
40～49歳	428	4,126,500	428	2,553,500	428	1,573,000
	100.0%	9,641	61.9%	5,966	38.1%	3,675
50～59歳	493	5,003,000	493	3,466,000	493	1,537,000
	100.0%	10,148	69.3%	7,030	30.7%	3,118
60～69歳	679	5,443,500	679	4,257,500	677	1,186,000
	100.0%	8,017	78.2%	6,270	21.8%	1,752
70～79歳	448	4,087,500	448	3,107,500	448	980,000
	100.0%	9,124	76.0%	6,936	24.0%	2,188
80歳以上	194	839,000	194	698,000	193	141,000
	100.0%	4,325	83.2%	3,598	16.8%	731

衣料品類購入額の平均額を性別でみると、女性が約1.2万円に対し、男性は約0.5万円にとどまる。

また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、男女ともに県内購

入額の割合が高いが、男性の65.6%に比べ、女性は68.1%と、わずかに女性が上回っている。

衣料品類購入額の平均額を年代別で見ると、20歳代が約1.2万円で最も高く、次いで50歳代（約1.0万円）の順となっている。なお、80歳以上・19歳以下が約0.4万円と低くなっている。

また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年代においても県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも80歳以上が83.2%で最も高く、以下60歳代（78.2%）、70歳代（76.0%）と高齢者が高くなっている。一方、県外購入額の割合は、20歳代が46.4%、30歳代が43.2%と若年層が高くなっている。

表67 〔性・年代別〕衣料品類購入額の内訳

	衣料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）
全 体	3,116	27,586,500	3,116	18,611,000	3,112	8,975,500
	100.0%	8,853	67.5%	5,973	32.5%	2,884
男 19歳以下	76	156,500	76	61,500	76	95,000
	100.0%	2,059	39.3%	809	60.7%	1,250
20～29歳	145	1,119,000	145	785,000	145	334,000
	100.0%	7,717	70.2%	5,414	29.8%	2,303
30～39歳	177	1,084,000	177	491,000	176	593,000
	100.0%	6,124	45.3%	2,774	54.7%	3,369
40～49歳	202	853,000	202	513,500	202	339,500
	100.0%	4,223	60.2%	2,542	39.8%	1,681
50～59歳	223	888,000	223	620,000	223	268,000
	100.0%	3,982	69.8%	2,780	30.2%	1,202
60～69歳	306	1,290,000	306	943,000	305	347,000
	100.0%	4,216	73.1%	3,082	26.9%	1,138
70～79歳	227	922,000	227	666,000	227	256,000
	100.0%	4,062	72.2%	2,934	27.8%	1,128
80歳以上	72	237,000	72	212,500	72	24,500
	100.0%	3,292	89.7%	2,951	10.3%	340
女 19歳以下	68	471,000	68	344,500	68	126,500
	100.0%	6,926	73.1%	5,066	26.9%	1,860
20～29歳	168	2,550,500	168	1,183,000	168	1,367,500
	100.0%	15,182	46.4%	7,042	53.6%	8,140
30～39歳	238	2,698,000	238	1,655,500	238	1,042,500
	100.0%	11,336	61.4%	6,956	38.6%	4,380
40～49歳	226	3,273,500	226	2,040,000	226	1,233,500
	100.0%	14,485	62.3%	9,027	37.7%	5,458
50～59歳	270	4,115,000	270	2,846,000	270	1,269,000
	100.0%	15,241	69.2%	10,541	30.8%	4,700
60～69歳	373	4,153,500	373	3,314,500	372	839,000
	100.0%	11,135	79.8%	8,886	20.2%	2,255
70～79歳	221	3,165,500	221	2,441,500	221	724,000
	100.0%	14,324	77.1%	11,048	22.9%	3,276
80歳以上	122	602,000	122	485,500	121	116,500
	100.0%	4,934	80.6%	3,980	19.4%	963

衣料品類購入額の平均額を性・年代別で見ると、50歳代の女性が約1.5万円で最も高く、次いで20歳代の女性（約1.5万円）、40歳代の女性（約1.4万円）、70歳代の女性（約1.4万円）の順となっている。なお、19歳以下の男性が約0.2万円と最も低くなっている。



また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、ほとんどの性・年代において県内購入額の割合の方が高い傾向にあり、なかでも男女とも80歳以上が80～90%と高く、60歳代・70歳代が80～70%と男女とも高齢者が高くなっている。一方、県外購入額の割合は、19歳以下の男性が60.7%、30歳代の男性が54.7%、20歳代の女性が53.6%と男女とも若年層が高くなっている。

表68 〔就業等形態別／就業・就学地別〕衣料品類購入額の内訳

	衣料品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	個人平均 (円)
全体	3,116	27,586,500	3,116	18,611,000	3,112	8,975,500
	100.0%	8,853	67.5%	5,973	32.5%	2,884
勤労者 (パート等を含む)	1,514	14,374,500	1,514	8,872,500	1,513	5,502,000
	100.0%	9,494	61.7%	5,860	38.3%	3,636
専業主婦・主夫	635	7,541,000	635	5,555,000	634	1,986,000
	100.0%	11,876	73.7%	8,748	26.3%	3,132
無職	712	3,877,500	712	3,043,500	710	834,000
	100.0%	5,446	78.5%	4,275	21.5%	1,175
学生	215	1,212,000	215	706,500	215	505,500
	100.0%	5,637	58.3%	3,286	41.7%	2,351

全体	1,729	15,586,500	1,729	9,579,000	1,728	6,007,500
	100.0%	9,015	61.5%	5,540	38.5%	3,477
奈良県内	1,092	9,222,000	1,092	6,769,000	1,092	2,453,000
	100.0%	8,445	73.4%	6,199	26.6%	2,246
奈良県外	595	6,069,000	595	2,656,000	595	3,413,000
	100.0%	10,200	43.8%	4,464	56.2%	5,736

衣料品類購入額の平均額を就業等形態別でみると、専業主婦・主夫が約1.2万円で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約0.9万円の順となっている。なお、無職（約0.5万円）、学生（約0.6万円）が低くなっている。

また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの就業等形態においても県内購入額の割合が高い傾向にあり、なかでも無職が78.5%で最も高く、次いで専業主婦・主夫（73.7%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、学生が41.7%と最も高く、次いで勤労者性（38.3%）の順となっている。

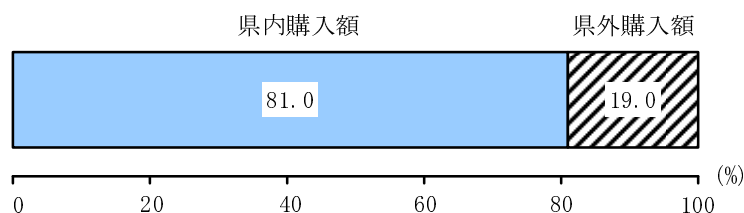
衣料品類購入額の平均額を就業・就学地別でみると、奈良県外就業・就学者が約1.0万円と奈良県内就業・就学者（約0.8万円）を上回っている。

また、衣料品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、奈良県内就業・就学者の県内購入額の割合が73.4%であるのに対し、奈良県外就業・就学者の場合は逆に県外購入額の割合が56.2%と県内購入額の割合を上回っている。

## 教養娯楽・文化品類購入額の状況

奈良県の1か月の教養娯楽・文化品類購入額は約3,500万円で、そのうち県内購入額は約2,800万円、県外購入額は約700万円となっている。

図31 教養娯楽・文化品類購入額の内訳



教養娯楽・文化品類購入額の内訳を割合で見ると、県内購入額が81.0%と県外購入額(19.0%)を大きく上回っている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均教養娯楽・文化品類購入額は約2.7万円で、そのうち県内購入額は約2.2万円、県外購入額は約0.5万円となっている。

表69 〔家族構成別〕教養娯楽・文化品類購入額の内訳

	教養娯楽・文化品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1297	34,546,000	1,297	27,980,500	1,297	6,565,500
	100.0%	26,635	81.0%	21,573	19.0%	5,062
単身	166	2,883,500	166	2,083,000	166	800,500
	100.0%	17,370	72.2%	12,548	27.8%	4,822
夫婦のみ	412	9,663,500	412	8,591,500	412	1,072,000
	100.0%	23,455	88.9%	20,853	11.1%	2,602
親と子供(2世代)	545	15,572,000	545	12,104,500	545	3,467,500
	100.0%	28,572	77.7%	22,210	22.3%	6,362
親と子供と孫など(3世代以上)	141	5,682,500	141	4,582,500	141	1,100,000
	100.0%	40,301	80.6%	32,500	19.4%	7,801
その他	28	668,500	28	544,500	28	124,000
	100.0%	23,875	81.5%	19,446	18.5%	4,429

教養娯楽・文化品類購入額の平均額を家族構成別で見ると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約4.0万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約2.9万円)、夫婦のみ世帯(約

2.3万円)の順となっている。なお、単身世帯は約1.7万円と最も低くなっている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの家族構成においても県内購入額の割合が7～9割を占め、なかでも夫婦のみ世帯が88.9%で最も高く、次いで親と子供と孫などの3世代以上世帯(80.6%)の順となっている。一方、県外購入額の割合は、単身世帯が27.8%と最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(22.3%)の順となっている。

表70 〔年間収入別／居住地ブロック別〕教養娯楽・文化品類購入額の内訳

	教養娯楽・文化品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全 体	1297	34,546,000	1,297	27,980,500	1,297	6,565,500
	100.0%	26,635	81.0%	21,573	19.0%	5,062
100万円未満	66	793,000	66	518,000	66	275,000
	100.0%	12,015	65.3%	7,848	34.7%	4,167
100～ 300万円未満	294	6,382,500	294	5,716,500	294	666,000
	100.0%	21,709	89.6%	19,444	10.4%	2,265
300～ 500万円未満	403	10,727,000	403	8,902,000	403	1,825,000
	100.0%	26,618	83.0%	22,089	17.0%	4,529
500～ 700万円未満	236	6,031,500	236	5,026,000	236	1,005,500
	100.0%	25,557	83.3%	21,297	16.7%	4,261
700～ 1000万円未満	183	6,144,500	183	4,492,000	183	1,652,500
	100.0%	33,577	73.1%	24,546	26.9%	9,030
1000～ 1500万円未満	76	3,358,500	76	2,430,500	76	928,000
	100.0%	44,191	72.4%	31,980	27.6%	12,211
1500万円以上	14	703,500	14	612,500	14	91,000
	100.0%	50,250	87.1%	43,750	12.9%	6,500
全 体	1297	34,546,000	1,297	27,980,500	1,297	6,565,500
	100.0%	26,635	81.0%	21,573	19.0%	5,062
奈良市・生駒市等 ブロック	503	13,094,500	503	10,439,500	503	2,655,000
	100.0%	26,033	79.7%	20,754	20.3%	5,278
大和郡山市・天理市 ブロック	162	3,854,500	162	3,153,500	162	701,000
	100.0%	23,793	81.8%	19,466	18.2%	4,327
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	9,122,500	328	7,298,000	328	1,824,500
	100.0%	27,813	80.0%	22,250	20.0%	5,563
橿原市等 ブロック	176	5,665,500	176	4,897,500	176	768,000
	100.0%	32,190	86.4%	27,827	13.6%	4,364
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	1,723,000	72	1,405,000	72	318,000
	100.0%	23,931	81.5%	19,514	18.5%	4,417
五條市・吉野郡 ブロック	55	1,068,000	55	769,000	55	299,000
	100.0%	19,418	72.0%	13,982	28.0%	5,436

教養娯楽・文化品類購入額の平均額を年間収入別で見ると、1500万以上世帯が約5.0万円と最も高く、次いで1000～1500万円未満(約4.4万円)と世帯収入に比例している。なお、100万円未満世帯が約1.2万円と最も低くなっている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年間収入世帯においても県内購入額の割合が高い傾向となっており、なかでも100～300万円未満世帯が89.6%で最も高く、次いで1500万以上(87.1%)の順となっている。一方、県外購入額

の割合は、100万円未満世帯が34.7%と最も高く、次いで1000～1500万円未満（27.6%）の順となっている。

教養娯楽・文化品類購入額の平均額を居住地ブロックで見ると、橿原市等ブロックが約3.2万円で最も高く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（約2.8万円）の順となっている。なお、五條市・吉野郡ブロックが約1.9万円とやや低くなっている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どのブロックにおいても県内購入額の割合が概ね8割前後を占めており、なかでも橿原市等ブロックが86.4%で最も高く、次いで大和郡山市・天理市ブロック（81.8%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、五條市・吉野郡ブロックが28.0%と最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（20.3%）の順となっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の1か月の個人平均教養娯楽・文化品類購入額は約1.1万円で、そのうち県内購入額は約0.9万円、県外購入額は約0.2万円となっている。

表71 〔性別／年代別〕教養娯楽・文化品類購入額の内訳

	教養娯楽・文化品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）
全 体	3,116	34,546,000	3,115	27,980,500	3,112	6,565,500
	100.0%	11,087	81.0%	8,983	19.0%	2,110
男	1,429	17,312,000	1,428	13,548,500	1,427	3,763,500
	100.0%	12,115	78.3%	9,488	21.7%	2,637
女	1,687	17,234,000	1,687	14,432,000	1,685	2,802,000
	100.0%	10,216	83.7%	8,555	16.3%	1,663
全 体	3,116	34,546,000	3,115	27,980,500	3,112	6,565,500
	100.0%	11,087	81.0%	8,983	19.0%	2,110
19歳以下	144	777,500	144	633,000	144	144,500
	100.0%	5,399	81.4%	4,396	18.6%	1,003
20～29歳	314	2,842,500	313	1,801,000	313	1,041,500
	100.0%	9,053	63.4%	5,754	36.6%	3,327
30～39歳	415	5,552,500	415	3,731,000	414	1,821,500
	100.0%	13,380	67.2%	8,990	32.8%	4,400
40～49歳	428	4,261,500	428	3,264,500	428	997,000
	100.0%	9,957	76.6%	7,627	23.4%	2,329
50～59歳	493	4,729,000	493	3,921,000	493	808,000
	100.0%	9,592	82.9%	7,953	17.1%	1,639
60～69歳	678	8,804,000	678	7,799,500	677	1,004,500
	100.0%	12,985	88.6%	11,504	11.4%	1,484
70～79歳	448	6,131,000	448	5,620,000	448	511,000
	100.0%	13,685	91.7%	12,545	8.3%	1,141
80歳以上	194	1,448,000	194	1,210,500	193	237,500
	100.0%	7,464	83.6%	6,240	16.4%	1,231

教養娯楽・文化品類購入額の平均額を性別で見ると、男性・女性とも約 1.2～1.0 万円で拮抗し、わずかに男性が上回っている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、男女とも県内購入額の割合が8割前後と高いが、女性が83.7%と男性（78.3%）を上回っている。

教養娯楽・文化品類購入額の平均額を年代別で見ると、70歳代が約1.4万円で最も高く、次いで30歳代（約1.3万円）、60歳代（約1.3万円）の順となっている。なお、19歳以下が約0.5万円と最も低くなっている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年代においても県内購入額の割合が6～9割程度と高いが、なかでも70歳代が91.7%と最も高く、次いで60歳代（88.6%）と高齢層で高くなっている。一方、県外購入額の割合は、20歳代が36.6%と最も高く、次いで30歳代（32.8%）と若年層が高くなっている。

表72 〔性・年代別〕教養娯楽・文化品類購入額の内訳

	教養娯楽・文化品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）
全 体	3,116	34,546,000	3,115	27,980,500	3,112	6,565,500
	100.0%	11,087	81.0%	8,983	19.0%	2,110
男 19歳以下	76	532,500	76	435,500	76	97,000
	100.0%	7,007	81.8%	5,730	18.2%	1,276
20～29歳	146	1,649,500	145	1,066,000	145	583,500
	100.0%	11,298	64.6%	7,352	35.4%	4,024
30～39歳	177	2,751,500	177	1,661,000	176	1,090,500
	100.0%	15,545	60.4%	9,384	39.6%	6,196
40～49歳	202	2,061,000	202	1,471,500	202	589,500
	100.0%	10,203	71.4%	7,285	28.6%	2,918
50～59歳	223	2,070,500	223	1,661,000	223	409,500
	100.0%	9,285	80.2%	7,448	19.8%	1,836
60～69歳	305	4,342,000	305	3,684,500	305	657,500
	100.0%	14,236	84.9%	12,080	15.1%	2,156
70～79歳	227	3,109,500	227	2,921,000	227	188,500
	100.0%	13,698	93.9%	12,868	6.1%	830
80歳以上	72	795,500	72	648,000	72	147,500
	100.0%	11,049	81.5%	9,000	18.5%	2,049
女 19歳以下	68	245,000	68	197,500	68	47,500
	100.0%	3,603	80.6%	2,904	19.4%	699
20～29歳	168	1,193,000	168	735,000	168	458,000
	100.0%	7,101	61.6%	4,375	38.4%	2,726
30～39歳	238	2,801,000	238	2,070,000	238	731,000
	100.0%	11,769	73.9%	8,697	26.1%	3,071
40～49歳	226	2,200,500	226	1,793,000	226	407,500
	100.0%	9,737	81.5%	7,934	18.5%	1,803
50～59歳	270	2,658,500	270	2,260,000	270	398,500
	100.0%	9,846	85.0%	8,370	15.0%	1,476
60～69歳	373	4,462,000	373	4,115,000	372	347,000
	100.0%	11,962	92.2%	11,032	7.8%	933
70～79歳	221	3,021,500	221	2,699,000	221	322,500
	100.0%	13,672	89.3%	12,213	10.7%	1,459
80歳以上	122	652,500	122	562,500	121	90,000
	100.0%	5,348	86.2%	4,611	13.8%	744

教養娯楽・文化品類購入額の平均額を性・年代別でみると、30歳代の男性が約1.6万円で最も高く、次いで60歳代の男性（約1.4万円）、70歳代の男性・女性（約1.4万円）の順となっている。なお、19歳以下の女性が約0.4万円と最も低くなっている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの性・年代においても県内購入額の割合が6～9割程度と高いが、なかでも70歳代の男性が93.9%と最も高く、次いで60歳代の女性（92.2%）、70歳代の女性（89.3%）と高齢層で高くなっている。一方、県外購入額の割合は、30歳代の男性が39.6%と最も高く、次いで20歳代の女性（38.4%）、20歳代の男性（35.4%）と若年層で高くなっている。

表73 〔就業等形態別／就業・就学地別〕教養娯楽・文化品類購入額の内訳

	教養娯楽・文化品類購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,116	34,546,000	3,115	27,980,500	3,112	6,565,500
	100.0%	11,087	81.0%	8,983	19.0%	2,110
勤労者 （パート等を含む）	1,514	18,031,500	1,514	13,553,500	1,513	4,478,000
	100.0%	11,910	75.2%	8,952	24.8%	2,960
専業主婦・主夫	635	7,565,000	635	6,590,000	634	975,000
	100.0%	11,913	87.1%	10,378	12.9%	1,538
無職	711	6,817,500	711	6,262,000	709	555,500
	100.0%	9,589	91.9%	8,807	8.1%	784
学生	216	1,252,000	215	924,000	216	328,000
	100.0%	5,796	73.8%	4,298	26.2%	1,519
全 体	1,730	19,283,500	1,729	14,477,500	1,729	4,806,000
	100.0%	11,147	75.1%	8,373	24.9%	2,780
奈良県内	1,092	12,027,000	1,092	9,833,500	1,092	2,193,500
	100.0%	11,014	81.8%	9,005	18.2%	2,009
奈良県外	596	6,751,500	595	4,147,500	596	2,604,000
	100.0%	11,328	61.4%	6,971	38.6%	4,369

教養娯楽・文化品類購入額の平均額を就業等形態別でみると、専業主婦・主夫および勤労者（パート等を含む）がともに約1.2万円、無職が1.0万円の順となっている。なお、学生が約0.6万円と最も低くなっている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの就業等形態においても県内購入額の割合が7～9割程度と高いが、なかでも無職が91.9%と最も高く、次いで専業主婦・主夫（87.1%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、学生が26.2%と最も高く、次いで勤労者（24.8%）の順となっている。

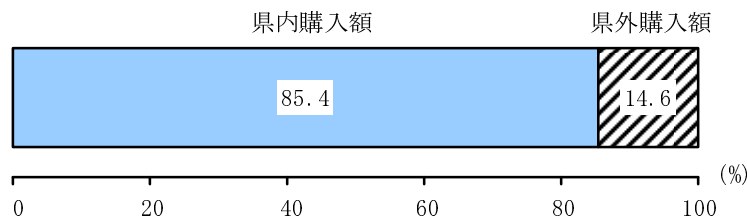
教養娯楽・文化品類購入額の平均額を就業・就学地別でみると、奈良県内・県外就業・就学者とも約1.1万円で拮抗し、わずかに県外就業・就学者が上回っている。

また、教養娯楽・文化品類購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、奈良県内・県外就業・就学者とも県内購入額の割合が高いが、県内就業・就学者の81.8%に対し、県外就業・就学者は61.4%と20ポイントの差がある。

## 家庭用品購入額の状況

奈良県の1か月の家庭用品購入額は約1,400万円で、そのうち県内購入額は約1,200万円、県外購入額は約200万円となっている。

図32 家庭用品購入額の内訳



家庭用品購入額の内訳を割合で見ると、県内購入額が85.4%を占め、県外購入額(14.6%)を大きく上回っている。

## ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均家庭用品購入額は約1.1万円で、そのうち県内購入額は約0.9万円、県外購入額は約0.2万円となっている。

表74 〔家族構成別〕家庭用品購入額の内訳

	家庭用品購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)	消費金額 (総合計) に対する割合	世帯平均 (円)
全体	1297	13,808,500	1,297	11,796,500	1,297	2,012,000
	100.0%	10,646	85.4%	9,095	14.6%	1,551
単身	166	1,206,500	166	1,028,000	166	178,500
	100.0%	7,268	85.2%	6,193	14.8%	1,075
夫婦のみ	412	3,868,000	412	3,530,000	412	338,000
	100.0%	9,388	91.3%	8,568	8.7%	820
親と子供 (2世代)	545	6,214,500	545	5,030,000	545	1,184,500
	100.0%	11,403	80.9%	9,229	19.1%	2,173
親と子供と孫など (3世代以上)	141	2,241,500	141	2,002,000	141	239,500
	100.0%	15,897	89.3%	14,199	10.7%	1,699
その他	28	231,500	28	167,000	28	64,500
	100.0%	8,268	72.1%	5,964	27.9%	2,304

家庭用品購入額の平均額を家族構成別で見ると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約1.6万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯(約1.1万円)の順となっている。なお、単身世帯が約0.7万円と最も低くなっている。

また、家庭用品購入額購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの家族構成においても県内購入額の割合が8～9割程度と高いが、なかでも夫婦のみ世帯が91.3%と最も高く、次いで親と子供と孫などの3世代以上世帯(89.3%)の順となっている。一方、県外購入額の割合は、親と子供の2世代世帯が19.1%と最も高く、次いで単身世帯(14.8%)の順となっている。

表75 「年間収入別/居住地ブロック別」家庭用品購入額の内訳

	家庭用品購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1297	13,808,500	1,297	11,796,500	1,297	2,012,000
	100.0%	10,646	85.4%	9,095	14.6%	1,551
100万円未満	66	322,500	66	296,500	66	26,000
	100.0%	4,886	91.9%	4,492	8.1%	394
100～300万円未満	294	2,117,500	294	1,931,500	294	186,000
	100.0%	7,202	91.2%	6,570	8.8%	633
300～500万円未満	403	4,204,000	403	3,551,500	403	652,500
	100.0%	10,432	84.5%	8,813	15.5%	1,619
500～700万円未満	236	2,776,000	236	2,417,000	236	359,000
	100.0%	11,763	87.1%	10,242	12.9%	1,521
700～1000万円未満	183	2,493,500	183	1,972,000	183	521,500
	100.0%	13,626	79.1%	10,776	20.9%	2,850
1000～1500万円未満	76	1,515,000	76	1,303,000	76	212,000
	100.0%	19,934	86.0%	17,145	14.0%	2,789
1500万円以上	14	166,000	14	127,000	14	39,000
	100.0%	11,857	76.5%	9,071	23.5%	2,786

全体	1297	13,808,500	1,297	11,796,500	1,297	2,012,000
	100.0%	10,646	85.4%	9,095	14.6%	1,551
奈良市・生駒市等ブロック	503	5,277,500	503	4,358,000	503	919,500
	100.0%	10,492	82.6%	8,664	17.4%	1,828
大和郡山市・天理市ブロック	162	1,605,000	162	1,455,000	162	150,000
	100.0%	9,907	90.7%	8,981	9.3%	926
大和高田市・香芝市等ブロック	328	3,212,500	328	2,660,500	328	552,000
	100.0%	9,794	82.8%	8,111	17.2%	1,683
橿原市等ブロック	176	2,295,000	176	2,109,000	176	186,000
	100.0%	13,040	91.9%	11,983	8.1%	1,057
桜井市・宇陀市等ブロック	72	804,000	72	684,500	72	119,500
	100.0%	11,167	85.1%	9,507	14.9%	1,660
五條市・吉野郡ブロック	55	608,500	55	523,500	55	85,000
	100.0%	11,064	86.0%	9,518	14.0%	1,545

家庭用品購入額の平均額を年間収入別で見ると、1000～1500万円未満世帯が約2.0万円と最も高く、次いで700～1000万円未満(約1.4万円)の順となっている。なお、100万円未満世帯が約0.5万円と最も低くなっている。

また、家庭用品購入額購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年間収入世帯においても県内購入額の割合が8～9割前後と高いが、なかでも100万円未満世帯が91.9%と最も高く、次いで100～300万円未満(91.2%)となっている。一方、県外購入額の割合は、1500万円以上世帯が23.5%と最も高く、次いで700～1000万円未満(20.9%)の順とな



っている。

家庭用品購入額の平均額を居住地ブロック別でみると、橿原市等ブロックが約 1.3 万円で最も高く、次いで桜井市・宇陀市等ブロック・五條市・吉野郡ブロック（ともに約 1.1 万円）の順となっている。なお、大和高田市・香芝市等ブロックが約 1.0 万円とやや低くなっている。

また、家庭用品購入額購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの居住地ブロックにおいても県内購入額の割合が 8～9 割程度と高いが、なかでも橿原市等ブロックが 91.9%と最も高く、次いで大和郡山市・天理市ブロック（90.7%）の順となっている。一方、県外購入額の割合は、奈良市・生駒市等ブロックが 17.4%と最も高く、次いで大和高田市・香芝市等ブロック（17.2%）の順となっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の 1 か月の個人平均家庭用品購入額は約 0.4 万円で、そのうち県内購入額は約 0.4 万円、県外購入額は千円未満となっている。

表 76 〔性別／年代別〕家庭用品購入額の内訳

	家庭用品購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	個人平均 （円）
全 体	3,115	13,808,500	3,115	11,796,500	3,112	2,012,000
	100.0%	4,433	85.4%	3,787	14.6%	647
男	1,428	3,026,000	1,428	2,510,000	1,427	516,000
	100.0%	2,119	82.9%	1,758	17.1%	362
女	1,687	10,782,500	1,687	9,286,500	1,685	1,496,000
	100.0%	6,392	86.1%	5,505	13.9%	888
全 体	3,115	13,808,500	3,115	11,796,500	3,112	2,012,000
	100.0%	4,433	85.4%	3,787	14.6%	647
19歳以下	144	20,500	144	16,000	144	4,500
	100.0%	142	78.0%	111	22.0%	31
20～29歳	313	401,000	313	291,000	313	110,000
	100.0%	1,281	72.6%	930	27.4%	351
30～39歳	415	1,900,000	415	1,482,000	414	418,000
	100.0%	4,578	78.0%	3,571	22.0%	1,010
40～49歳	428	1,877,500	428	1,602,500	428	275,000
	100.0%	4,387	85.4%	3,744	14.6%	643
50～59歳	493	2,874,000	493	2,369,000	493	505,000
	100.0%	5,830	82.4%	4,805	17.6%	1,024
60～69歳	678	3,719,000	678	3,400,000	677	319,000
	100.0%	5,485	91.4%	5,015	8.6%	471
70～79歳	448	2,368,500	448	2,042,500	448	326,000
	100.0%	5,287	86.2%	4,559	13.8%	728
80歳以上	194	648,000	194	593,500	193	54,500
	100.0%	3,340	91.6%	3,059	8.4%	282

家庭用品購入額の平均額を性別でみると、女性が約 0.6 万円に対し、男性は約 0.2 万円にとどまる。

また、家庭用品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、男女とも県内購入額の割合が8割以上と高いが、女性が86.1%と男性（82.9%）を上回っている。

家庭用品購入額の平均額を年代別でみると、50歳代が約0.6万円で最も高く、次いで60歳代（約0.5万円）、70歳代（約0.5万円）と中高年層で高くなっている。なお、19歳以下は千円未満と最も低い。

また、家庭用品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの年代においても県内購入額割合が7～9割程度と高いが、なかでも80歳以上が91.6%と最も高く、次いで60歳代（91.4%）、70歳代（86.2%）と高齢層で高くなっている。一方、県外購入額の割合は、20歳代が27.4%と最も高く、次いで19歳以下・30歳代（ともに22.0%）と若年層が高くなっている。

表77 「性・年代別」家庭用品購入額の内訳

	家庭用品購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計）に対する割合	個人平均 （円）
全体	3,115	13,808,500	3,115	11,796,500	3,112	2,012,000
	100.0%	4,433	85.4%	3,787	14.6%	647
男 19歳以下	76	6,000	76	1,500	76	4,500
	100.0%	79	25.0%	20	75.0%	59
20～29歳	145	71,000	145	63,500	145	7,500
	100.0%	490	89.4%	438	10.6%	52
30～39歳	177	384,000	177	277,000	176	107,000
	100.0%	2,169	72.1%	1,565	27.9%	608
40～49歳	202	336,000	202	256,000	202	80,000
	100.0%	1,663	76.2%	1,267	23.8%	396
50～59歳	223	428,500	223	297,000	223	131,500
	100.0%	1,922	69.3%	1,332	30.7%	590
60～69歳	305	857,500	305	792,500	305	65,000
	100.0%	2,811	92.4%	2,598	7.6%	213
70～79歳	227	730,000	227	631,000	227	99,000
	100.0%	3,216	86.4%	2,780	13.6%	436
80歳以上	72	213,000	72	191,500	72	21,500
	100.0%	2,958	89.9%	2,660	10.1%	299
女 19歳以下	68	14,500	68	14,500	68	0
	100.0%	213	100.0%	213	0.0%	0
20～29歳	168	330,000	168	227,500	168	102,500
	100.0%	1,964	68.9%	1,354	31.1%	610
30～39歳	238	1,516,000	238	1,205,000	238	311,000
	100.0%	6,370	79.5%	5,063	20.5%	1,307
40～49歳	226	1,541,500	226	1,346,500	226	195,000
	100.0%	6,821	87.3%	5,958	12.7%	863
50～59歳	270	2,445,500	270	2,072,000	270	373,500
	100.0%	9,057	84.7%	7,674	15.3%	1,383
60～69歳	373	2,861,500	373	2,607,500	372	254,000
	100.0%	7,672	91.1%	6,991	8.9%	683
70～79歳	221	1,638,500	221	1,411,500	221	227,000
	100.0%	7,414	86.1%	6,387	13.9%	1,027
80歳以上	122	435,000	122	402,000	121	33,000
	100.0%	3,566	92.4%	3,295	7.6%	273

家庭用品購入額の平均額を性・年代別で見ると、50歳代の女性が約0.9万円で最も高く、次いで60歳代の女性（約0.8万円）、70歳代の女性（約0.7万円）と高年層の女性が高くなっている。なお、19歳以下の男性・女性および20歳代の男性が千円未満と低い。

また、家庭用品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合は、19歳以下の男性を除いて県内購入額割合が7～10割程度と高いが、なかでも19歳以下の女性が100%と最も高く、次いで60歳代・70歳代・80歳以上の男女が各86.1～92.4%と高齢層が高くなっている。一方、県外購入額の割合は、唯一19歳以下の男性が75.0%と県内購入額の割合を上回っているほか、20歳代の女性（31.1%）、50歳代の男性（30.7%）が高くなっている。

表78 「就業等形態別／就業・就学地別」家庭用品購入額の内訳

	家庭用品購入額		県内購入額		県外購入額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,115	13,808,500	3,115	11,796,500	3,112	2,012,000
	100.0%	4,433	85.4%	3,787	14.6%	647
勤労者 （パート等を含む）	1,514	6,157,000	1,514	4,969,500	1,513	1,187,500
	100.0%	4,067	80.7%	3,282	19.3%	785
専業主婦・主夫	635	4,566,000	635	4,073,000	634	493,000
	100.0%	7,191	89.2%	6,414	10.8%	778
無職	711	2,644,000	711	2,379,000	710	265,000
	100.0%	3,719	90.0%	3,346	10.0%	373
学生	215	81,500	215	63,000	215	18,500
	100.0%	379	77.3%	293	22.7%	86
全 体	1,729	6,238,500	1,729	5,032,500	1,728	1,206,000
	100.0%	3,608	80.7%	2,911	19.3%	698
奈良県内	1,092	4,667,000	1,092	4,202,500	1,092	464,500
	100.0%	4,274	90.0%	3,848	10.0%	425
奈良県外	595	1,488,000	595	772,000	595	716,000
	100.0%	2,501	51.9%	1,297	48.1%	1,203

家庭用品購入額の平均額を就業等形態別で見ると、専業主婦・主夫が約0.7万円で最も高く、次いで勤労者（パート等を含む）の約0.4万円の順となっており、学生の千円未満が最も低くなっている。

また、家庭用品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、どの就業等形態においても県内購入額の割合が8～9割程度と高いが、なかでも無職が90.0%と最も高く、次いで専業主婦・主夫（89.2%）、勤労者（80.7%）となっている。一方、県外購入額の割合は、学生が22.7%と最も高くなっている。

家庭用品購入額の平均額を就業・就学地別で見ると、奈良県内就業・就学者が約0.4万円と奈良県外就業・就学者（約0.3万円）をやや上回っている。

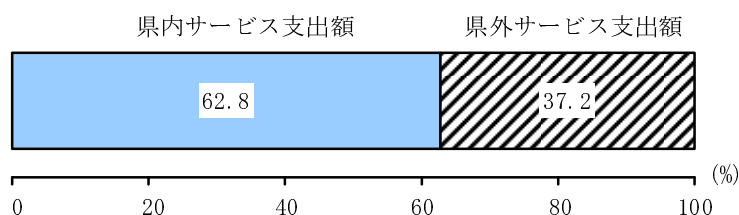
また、家庭用品購入額に占める県内購入額と県外購入額の割合をみると、ともに県内購入額の割合が高いが、奈良県内就業・就学者が90.0%を占めるのに対し、奈良県外就業・就学者は51.9%にとどまり、県外購入額の割合（48.1%）と拮抗している。

## (2) サービス支出額について

### サービス支出額の内訳 [県内・県外]

奈良県の1か月のサービス支出額は約1億600万円で、そのうち県内サービス支出額は約6,700万円、県外サービス支出額は約4,000万円となっている。

図33 サービス支出額の内訳



サービス支出額の内訳を割合で見ると、県内サービス支出額が62.8%と県外サービス支出額(37.2%)を上回っている。

### ■ 世帯の状況

奈良県の1か月の世帯平均サービス支出額は約8.2万円で、そのうち県内サービス支出額は約5.1万円、県外サービス支出額は約3.1万円となっている。

表79 [家族構成別] サービス支出額の内訳

	サービス支出額		県内サービス支出額		県外サービス支出額	
	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)	調査数	合計(円)
	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)	消費金額(総合計)に対する割合	世帯平均(円)
全体	1,297	106,174,000	1,297	66,641,000	1,295	39,533,000
	100.0%	81,861	62.8%	51,381	37.2%	30,527
単身	166	6,382,500	166	3,691,500	165	2,691,000
	100.0%	38,449	57.8%	22,238	42.2%	16,309
夫婦のみ	412	31,158,000	412	19,691,000	412	11,467,000
	100.0%	75,626	63.2%	47,794	36.8%	27,833
親と子供(2世代)	545	49,660,500	545	30,376,500	545	19,284,000
	100.0%	91,120	61.2%	55,737	38.8%	35,383
親と子供と孫など(3世代以上)	141	16,391,500	141	11,357,000	141	5,034,500
	100.0%	116,252	69.3%	80,546	30.7%	35,706
その他	28	2,019,000	28	1,243,500	27	775,500
	100.0%	72,107	61.6%	44,411	38.4%	28,722

サービス支出額の平均額を家族構成別でみると、親と子供と孫などの3世代以上世帯が約11.6万円で最も高く、次いで親と子供の2世代世帯（約9.1万円）の順となっている。なお、単身世帯が約3.8万円と最も低くなっている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、どの家族構成においても県内支出額の割合が6～7割程度と高いが、なかでも親と子供と孫などの3世代以上世帯が69.3%と最も高く、次いで夫婦のみ世帯（63.2%）の順となっている。一方、県外支出額の割合は、単身世帯が42.2%と最も高く、次いで親と子供の2世代（38.8%）の順となっている。

表80 「年間収入別／居住地ブロック別」サービス支出額の内訳

	サービス支出額		県内サービス支出額		県外サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合 計）に対 する割合	世帯平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	世帯平均 （円）	消費金額 （総合 計）に対 する割合	世帯平均 （円）
全 体	1,297	106,174,000	1,297	66,641,000	1,295	39,533,000
	100.0%	81,861	62.8%	51,381	37.2%	30,527
100万円未満	66	1,734,500	66	1,264,000	66	470,500
	100.0%	26,280	72.9%	19,152	27.1%	7,129
100～ 300万円未満	294	15,394,500	294	11,204,500	293	4,190,000
	100.0%	52,362	72.8%	38,111	27.2%	14,300
300～ 500万円未満	403	30,186,000	403	19,133,000	403	11,053,000
	100.0%	74,903	63.4%	47,476	36.6%	27,427
500～ 700万円未満	236	21,919,000	236	14,042,000	236	7,877,000
	100.0%	92,877	64.1%	59,500	35.9%	33,377
700～ 1000万円未満	183	22,646,000	183	13,015,000	182	9,631,000
	100.0%	123,749	57.5%	71,120	42.5%	52,918
1000～ 1500万円未満	76	10,452,000	76	5,707,500	76	4,744,500
	100.0%	137,526	54.6%	75,099	45.4%	62,428
1500万円以上	14	2,096,500	14	1,172,000	14	924,500
	100.0%	149,750	55.9%	83,714	44.1%	66,036
全 体	1,297	106,174,000	1,297	66,641,000	1,295	39,533,000
	100.0%	81,861	62.8%	51,381	37.2%	30,527
奈良市・生駒市等 ブロック	503	44,033,500	503	26,329,500	502	17,704,000
	100.0%	87,542	59.8%	52,345	40.2%	35,267
大和郡山市・天理市 ブロック	162	12,007,000	162	8,677,500	162	3,329,500
	100.0%	74,117	72.3%	53,565	27.7%	20,552
大和高田市・香芝市等 ブロック	328	26,631,000	328	15,768,000	327	10,863,000
	100.0%	81,192	59.2%	48,073	40.8%	33,220
橿原市等 ブロック	176	15,675,500	176	10,578,000	176	5,097,500
	100.0%	89,065	67.5%	60,102	32.5%	28,963
桜井市・宇陀市等 ブロック	72	3,885,500	72	2,643,000	72	1,242,500
	100.0%	53,965	68.0%	36,708	32.0%	17,257
五條市・吉野郡 ブロック	55	3,895,000	55	2,598,500	55	1,296,500
	100.0%	70,818	66.7%	47,245	33.3%	23,573

サービス支出額の平均額を年間収入別でみると、1500万以上世帯が約15.0万円で最も高く、次いで1000～1500万円未満（約13.8万円）、700～1000万円未満（約12.4万円）と収入に比例して高くなっている。なお、100万円未満世帯が約2.6万円と最も低くなっている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、どの年間収入世帯

においても県内支出額の割合が5～7割程度と高いが、なかでも100万円未満世帯が72.9%と高く、微差で100～300万円未満（72.8%）の順となっている。一方、県外支出額の割合は高収入世帯で高く、1000～1500万円未満世帯が45.4%、次いで1500万以上（44.1%）の順となっている。

サービス支出額の平均額を居住地ブロック別でみると、橿原市等ブロックが約8.9万円で最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（約8.8万円）の順となっている。なお、桜井市・宇陀市等ブロックが約5.4万円で最も低く、次いで五條市・吉野郡ブロック（約7.1万円）の順となっている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、どの居住地ブロックにおいても県内支出額の割合が6～7割前後と高いが、なかでも大和郡山市・天理市ブロックが72.3%で最も高く、次いで桜井市・宇陀市等ブロック（68.0%）の順となっている。一方、県外支出額の割合は、大和高田市・香芝市等ブロックが40.8%と最も高く、次いで奈良市・生駒市等ブロック（40.2%）の順となっている。

## ■ 世帯員（個人）の状況

奈良県の1か月の個人平均サービス支出額は約3.4万円で、そのうち県内サービス支出額は約2.1万円、県外サービス支出額は約1.3万円となっている。

表81 〔性別／年代別〕サービス支出額の内訳

	サービス支出額		県内サービス支出額		県外サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,119	106,174,000	3,119	66,641,000	3,109	39,533,000
	100.0%	34,041	62.8%	21,366	37.2%	12,716
男	1,431	49,747,500	1,431	30,220,000	1,426	19,527,500
	100.0%	34,764	60.7%	21,118	39.3%	13,694
女	1,688	56,426,500	1,688	36,421,000	1,683	20,005,500
	100.0%	33,428	64.5%	21,576	35.5%	11,887
全 体	3,119	106,174,000	3,119	66,641,000	3,109	39,533,000
	100.0%	34,041	62.8%	21,366	37.2%	12,716
19歳以下	144	2,751,500	144	1,736,500	144	1,015,000
	100.0%	19,108	63.1%	12,059	36.9%	7,049
20～29歳	314	11,165,000	314	5,266,000	313	5,899,000
	100.0%	35,557	47.2%	16,771	52.8%	18,847
30～39歳	416	14,593,500	416	8,216,500	415	6,377,000
	100.0%	35,081	56.3%	19,751	43.7%	15,366
40～49歳	428	13,162,000	428	8,358,500	428	4,803,500
	100.0%	30,752	63.5%	19,529	36.5%	11,223
50～59歳	493	17,062,000	493	10,619,000	493	6,443,000
	100.0%	34,609	62.2%	21,540	37.8%	13,069
60～69歳	680	26,170,000	680	17,724,000	674	8,446,000
	100.0%	38,485	67.7%	26,065	32.3%	12,531
70～79歳	448	16,344,000	448	10,717,500	447	5,626,500
	100.0%	36,482	65.6%	23,923	34.4%	12,587
80歳以上	194	4,924,500	194	4,001,500	193	923,000
	100.0%	25,384	81.3%	20,626	18.7%	4,782

サービス支出額の平均額を性別で見ると、男性（約 3.5 万円）が女性（約 3.3 万円）を少し上回っている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、男女とも県内支出額の割合が6割強であるが、女性が64.5%と男性（60.7%）をやや上回っている。

サービス支出額の平均額を年代別で見ると、60歳代が約3.8万円で最も高く、次いで70歳代（約3.6万円）、20歳代（約3.6万円）の順となっている。なお、19歳以下が約1.9万円と最も低くなっている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、20歳代を除いて県内支出額の割合が高い傾向にあるが、なかでも80歳以上が81.3%で最も高く、次いで60歳代（67.7%）の順となっている。一方、県外支出額の割合は、唯一20歳代が52.8%と県内支出額の割合を上回っているほか、30歳代が43.7%と高くなっている。

表82 〔性・年代別〕サービス支出額の内訳

	サービス支出額		県内サービス支出額		県外サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）
全 体	3,119	106,174,000	3,119	66,641,000	3,109	39,533,000
	100.0%	34,041	62.8%	21,366	37.2%	12,716
男 19歳以下	76	1,512,500	76	1,009,000	76	503,500
	100.0%	19,901	66.7%	13,276	33.3%	6,625
20～29歳	146	4,658,500	146	2,332,500	145	2,326,000
	100.0%	31,908	50.1%	15,976	49.9%	16,041
30～39歳	177	6,014,000	177	3,135,000	176	2,879,000
	100.0%	33,977	52.1%	17,712	47.9%	16,358
40～49歳	202	6,181,000	202	3,589,000	202	2,592,000
	100.0%	30,599	58.1%	17,767	41.9%	12,832
50～59歳	223	7,979,000	223	4,600,000	223	3,379,000
	100.0%	35,780	57.7%	20,628	42.3%	15,152
60～69歳	307	12,782,500	307	8,686,000	305	4,096,500
	100.0%	41,637	68.0%	28,293	32.0%	13,431
70～79歳	227	8,525,000	227	5,296,500	226	3,228,500
	100.0%	37,555	62.1%	23,333	37.9%	14,285
80歳以上	72	2,093,500	72	1,570,500	72	523,000
	100.0%	29,076	75.0%	21,813	25.0%	7,264
女 19歳以下	68	1,239,000	68	727,500	68	511,500
	100.0%	18,221	58.7%	10,699	41.3%	7,522
20～29歳	168	6,506,500	168	2,933,500	168	3,573,000
	100.0%	38,729	45.1%	17,461	54.9%	21,268
30～39歳	239	8,579,500	239	5,081,500	239	3,498,000
	100.0%	35,897	59.2%	21,262	40.8%	14,636
40～49歳	226	6,981,000	226	4,769,500	226	2,211,500
	100.0%	30,889	68.3%	21,104	31.7%	9,785
50～59歳	270	9,083,000	270	6,019,000	270	3,064,000
	100.0%	33,641	66.3%	22,293	33.7%	11,348
60～69歳	373	13,387,500	373	9,038,000	369	4,349,500
	100.0%	35,891	67.5%	24,231	32.5%	11,787
70～79歳	221	7,819,000	221	5,421,000	221	2,398,000
	100.0%	35,380	69.3%	24,529	30.7%	10,851
80歳以上	122	2,831,000	122	2,431,000	121	400,000
	100.0%	23,205	85.9%	19,926	14.1%	3,306

サービス支出額の平均額を性・年代別でみると、60歳代の男性が約4.2万円でも最も高く、次いで20歳代の女性（約3.9万円）、70歳代の男性（約3.8万円）の順となっている。なお、19歳以下の女性（約1.8万円）と19歳以下の男性（約2.0万円）が低くなっている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、20歳代の女性を除いて県内支出額の割合が高い傾向にあるが、なかでも80歳以上の女性（85.9%）、80歳以上の男性（75.0%）が高く、概ね男女とも中高年層が高くなっている。一方、県外支出額の割合は、唯一20歳代の女性が54.9%と県内支出額の割合を上回っているほか、20歳代・30歳代の男性が49.9～47.9%と若年層が高くなっている。

表83 「就業等形態別／就業・就学地別」サービス支出額の内訳

	サービス支出額		県内サービス支出額		県外サービス支出額	
	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）	調査数	合計（円）
	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）	消費金額 （総合計） に対する割合	個人平均 （円）
全体	3,119	106,174,000	3,119	66,641,000	3,109	39,533,000
	100.0%	34,041	62.8%	21,366	37.2%	12,716
勤労者 （パート等を含む）	1,515	56,299,500	1,515	32,330,500	1,513	23,969,000
	100.0%	37,161	57.4%	21,340	42.6%	15,842
専業主婦・主夫	635	21,142,000	635	14,860,000	631	6,282,000
	100.0%	33,294	70.3%	23,402	29.7%	9,956
無職	713	21,891,000	713	15,839,000	710	6,052,000
	100.0%	30,703	72.4%	22,215	27.6%	8,524
学生	216	5,100,000	216	2,664,000	215	2,436,000
	100.0%	23,611	52.2%	12,333	47.8%	11,330
全体	1,731	61,399,500	1,731	34,994,500	1,728	26,405,000
	100.0%	35,471	57.0%	20,216	43.0%	15,281
奈良県内	1,092	34,757,000	1,092	24,287,500	1,091	10,469,500
	100.0%	31,829	69.9%	22,241	30.1%	9,596
奈良県外	597	25,491,500	597	9,957,500	596	15,534,000
	100.0%	42,699	39.1%	16,679	60.9%	26,064

サービス支出額の平均額を就業等形態別でみると、勤労者（パート等を含む）が約3.7万円でも最も高く、次いで専業主婦・主夫の約3.3万円の順となっている。なお、学生が約2.4万円と最も低くなっている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、どの就業等形態においても県内支出額の割合が過半数以上であるが、なかでも無職が72.4%で最も高く、次いで専業主婦・主夫（70.3%）の順となっている。一方、県外支出額の割合は、学生（47.8%）と勤労者（42.6%）が高くなっている。

サービス支出額の平均額を就業・就学地別でみると、奈良県外就業・就学者が約4.3万円で、奈良県内就業・就学者（約3.2万円）を上回っている。

また、サービス支出額に占める県内支出額と県外支出額の割合をみると、奈良県内就業・就学者の69.9%が県内支出であるのに対し、奈良県外就業・就学者の場合は逆に60.9%が県外支出となっている。